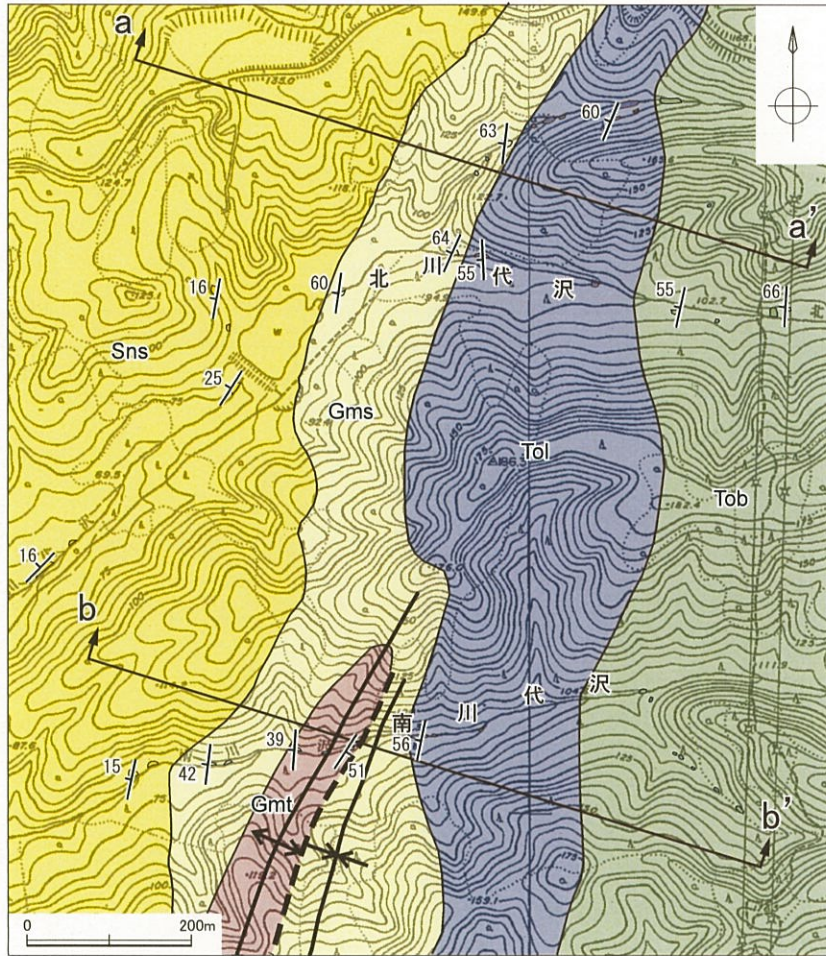
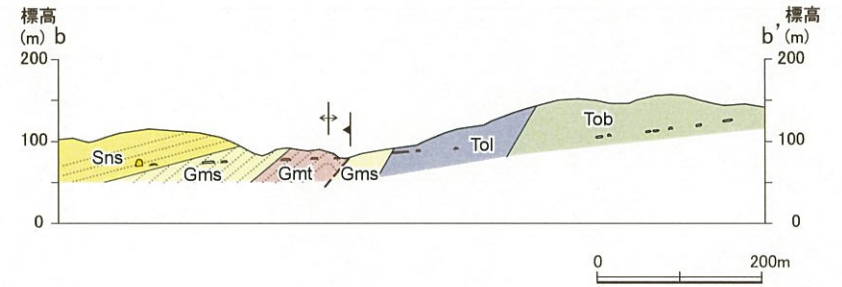
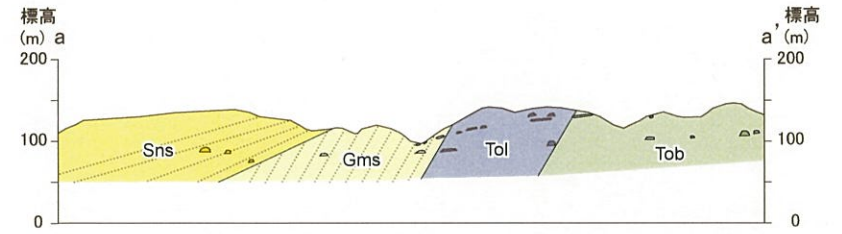


添3-ロ(口)第26図 松栄の反射法地震探査結果図(深度断面)



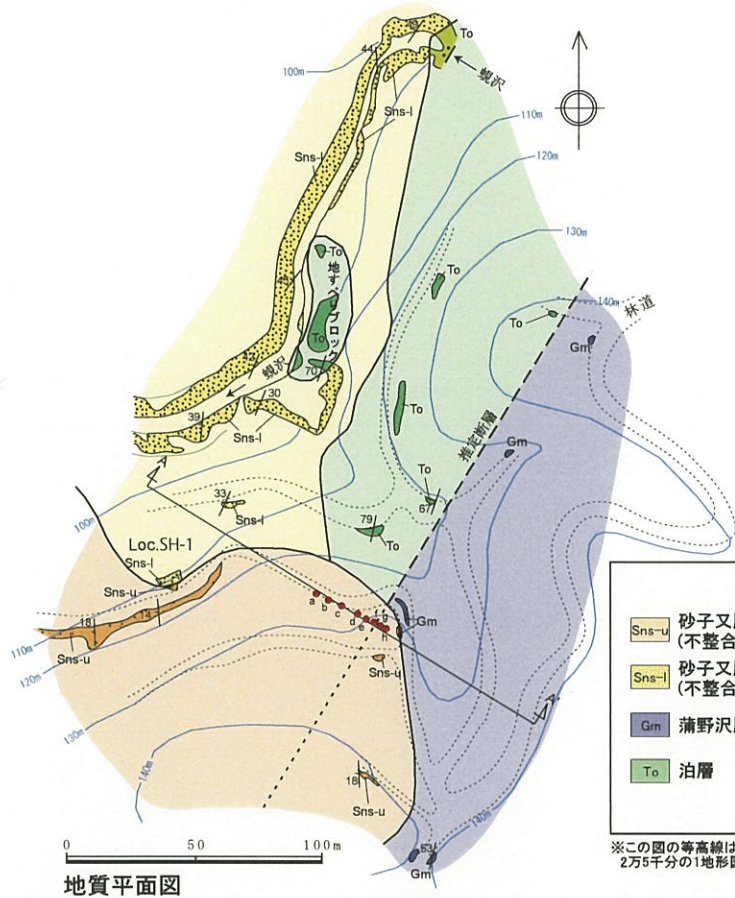


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。  
 測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1445。  
 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

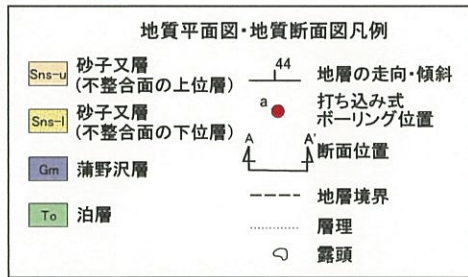
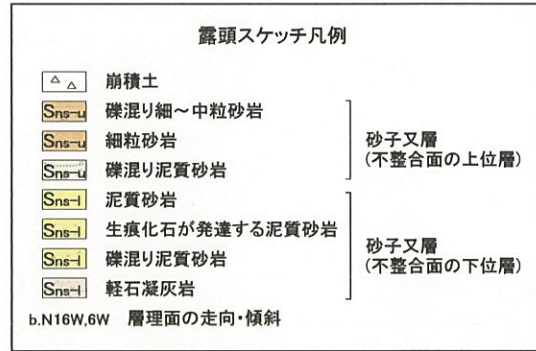


凡 例	
砂子又層 Sns	砂岩
蒲野沢層 Gms	砂岩
	Gmt 凝灰岩
泊層 Tol	安山岩溶岩
	Tob 凝灰角礫岩
8	地層の走向・傾斜
—	地層境界線・岩相境界線
- - -	推定断層線
↕	背斜軸
↗	向斜軸
⋯	層理
a a	断面位置
▲	露頭位置

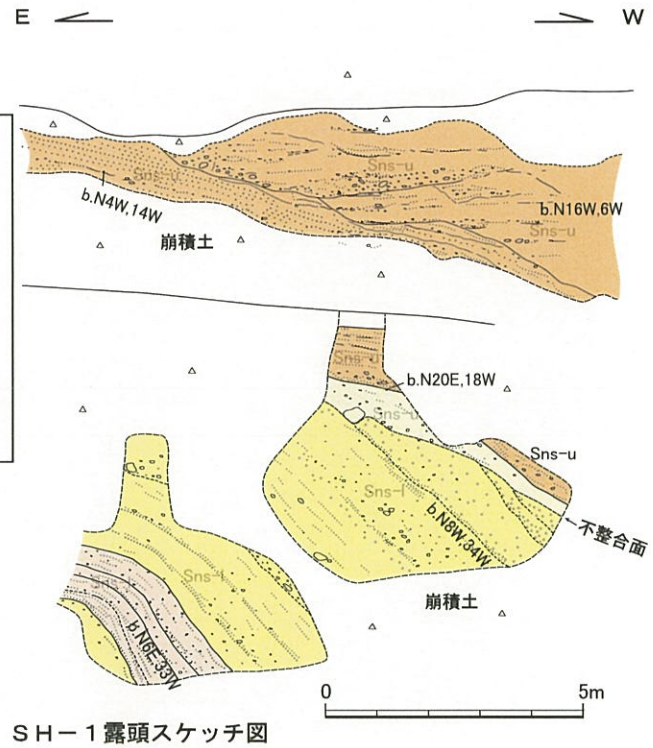
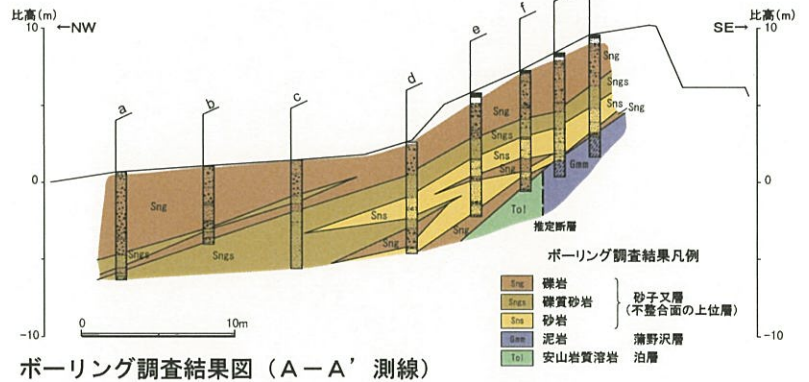
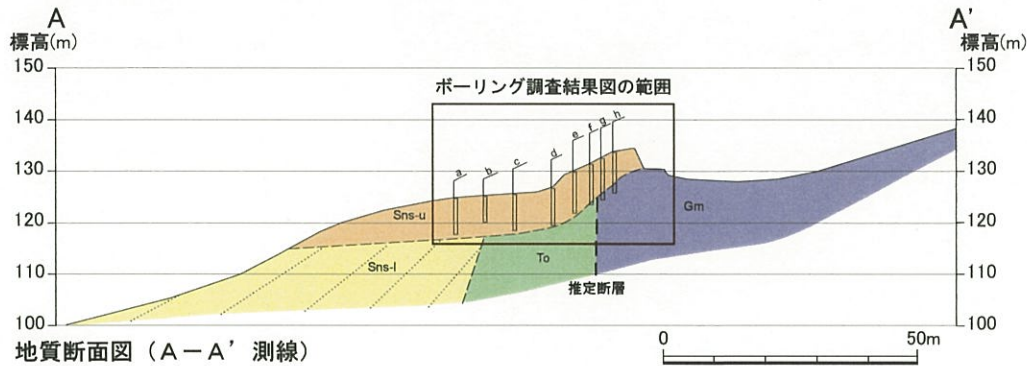




地質平面図

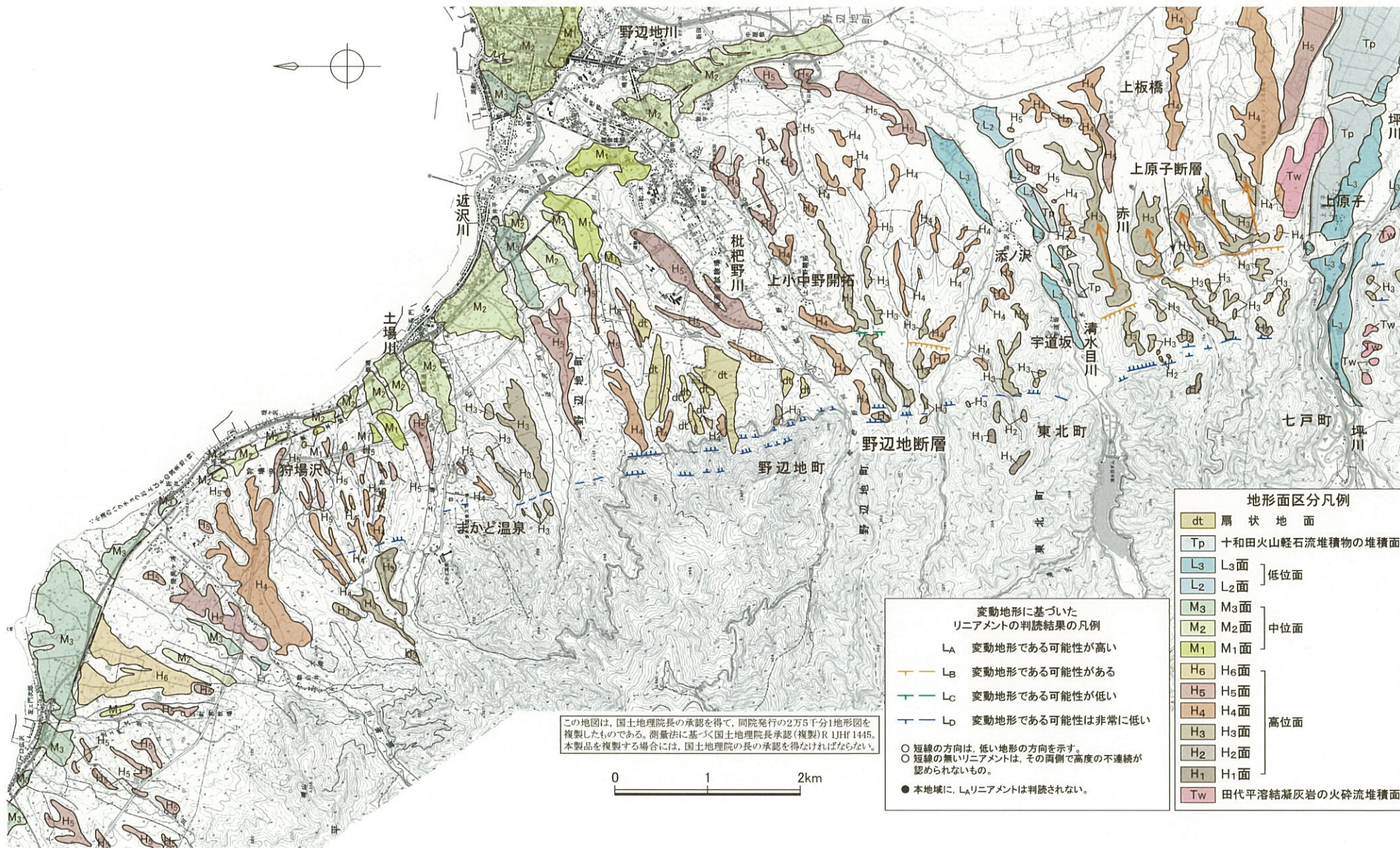


※この図の等高線は、簡易測量の結果に基づいて、国土地理院発行の2万5千分の1地形図の等高線を修正したものである。



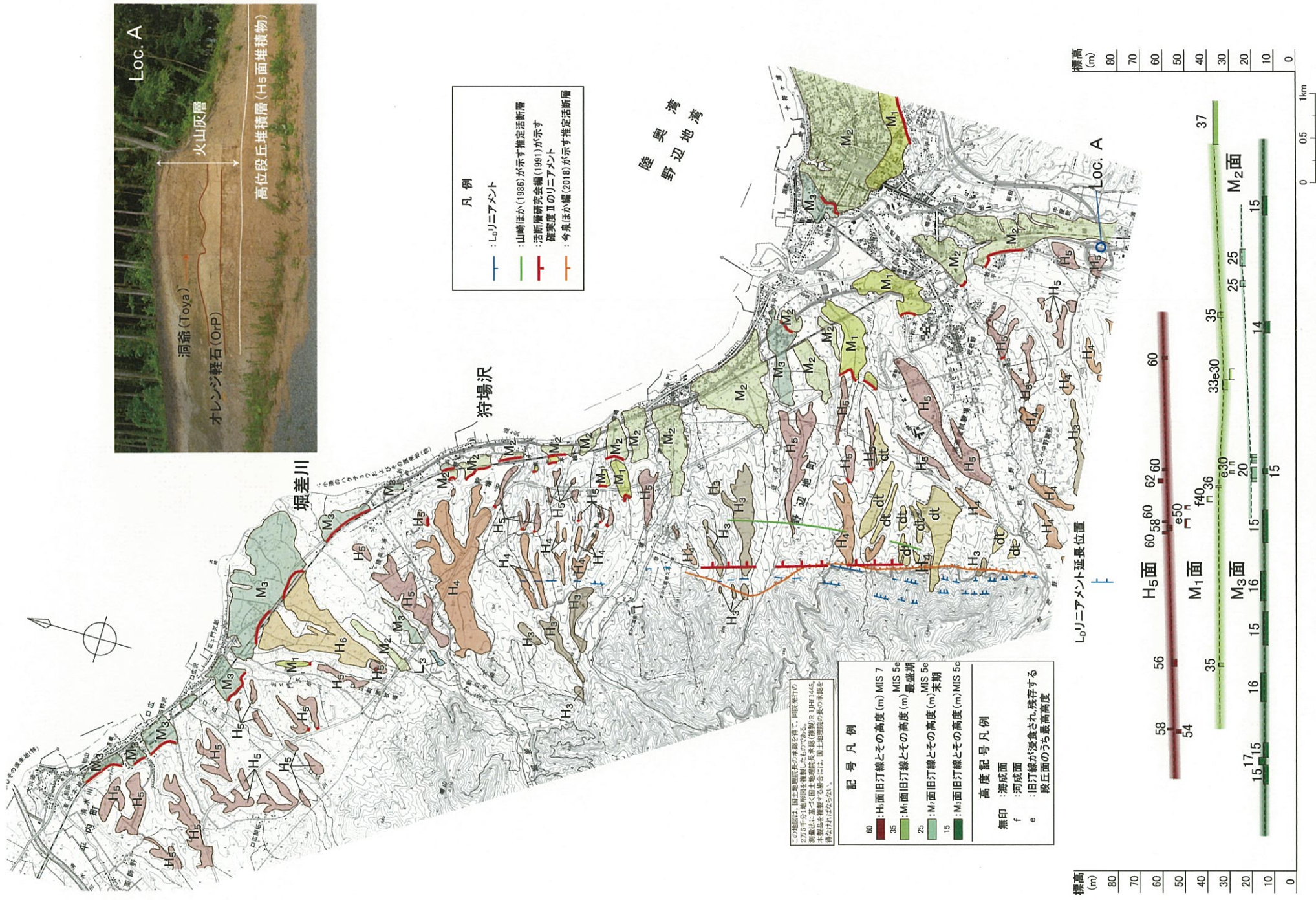
添3-ロ(ロ)第28図 むつ市蜷沢中流付近のルートマップ (SH-1ルート)





添3-口(口)第29図 野辺地断層周辺の空中写真判読図





この地図は、国土院断層長の承認を得て、国院発行の2万5千分の地形図を複製したものである。測量法に基づき国土院地理院長事務課(国院)が承認する場合には、国土院院長の承認を得なければならぬ。

**記号凡例**

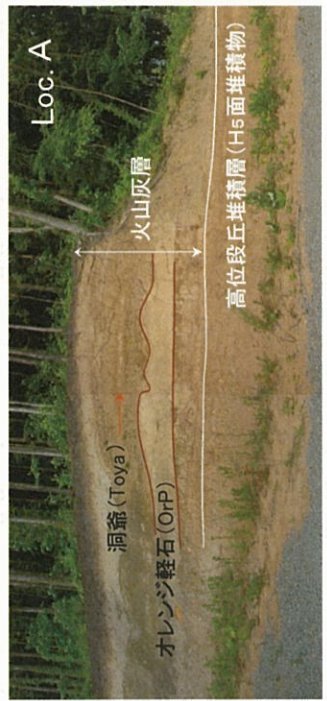
60 : H<sub>5</sub>面旧汀線とその高度 (m) MIS 7  
 35 : M<sub>1</sub>面旧汀線とその高度 (m) MIS 5e 最盛期  
 25 : M<sub>2</sub>面旧汀線とその高度 (m) MIS 5e 末期  
 15 : M<sub>3</sub>面旧汀線とその高度 (m) MIS 5c

**高度記号凡例**

無印 : 海成面  
 f : 河成面  
 e : 旧汀線が浸食され、残存する段丘面のうち最高高度

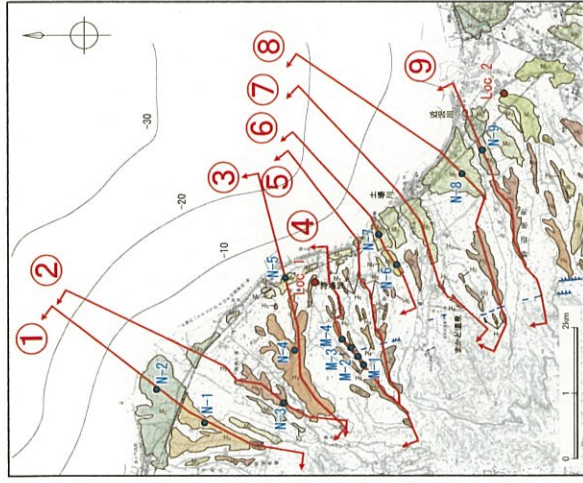
**凡例**

— : L<sub>1</sub>リアメント  
 — : 山崎ほか(1986)が示す推定活断層  
 — : 活断層研究会(1991)が示す権美度Ⅱのリアメント  
 — : 今泉ほか編(2018)が示す推定活断層



添3-1-口 (口) 第30図 野辺地断層北方延長位置の旧汀線高度分布図





**平面図凡例**

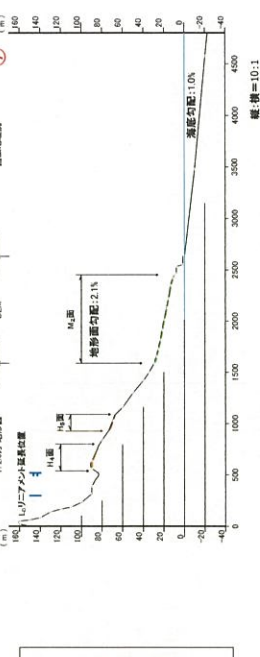
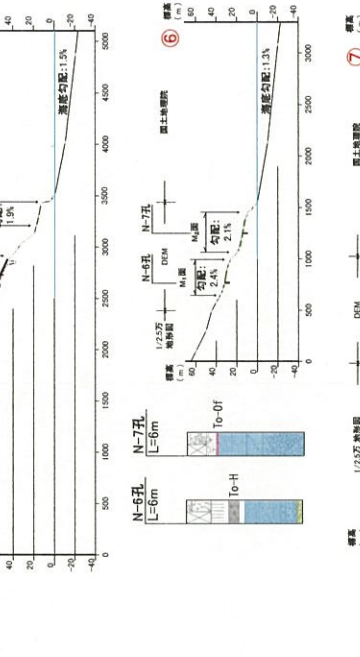
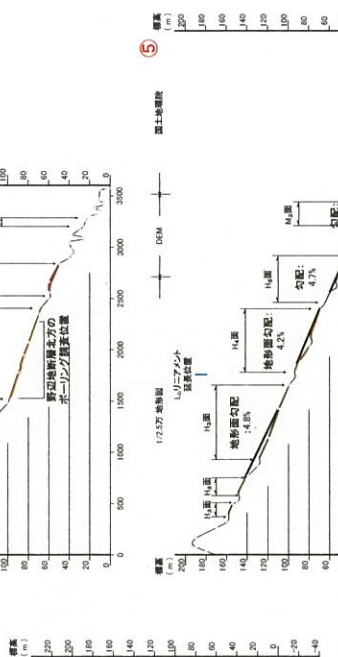
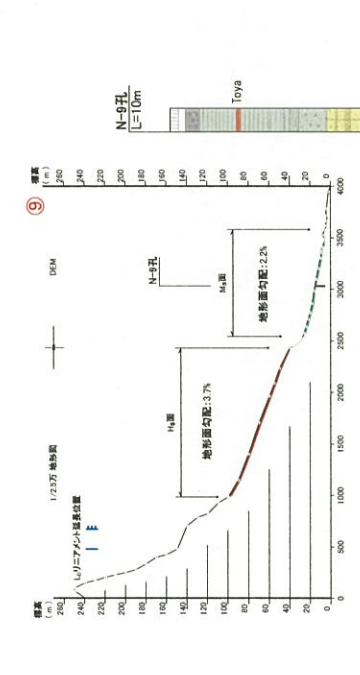
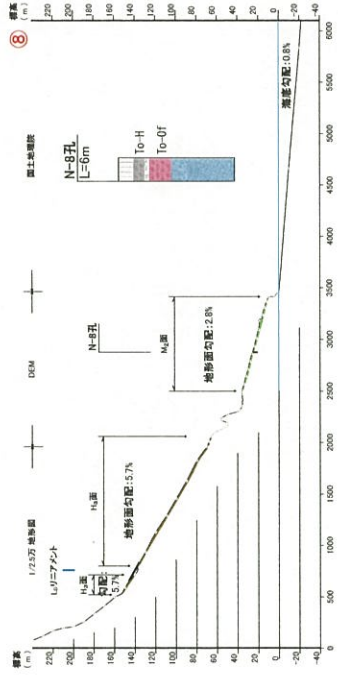
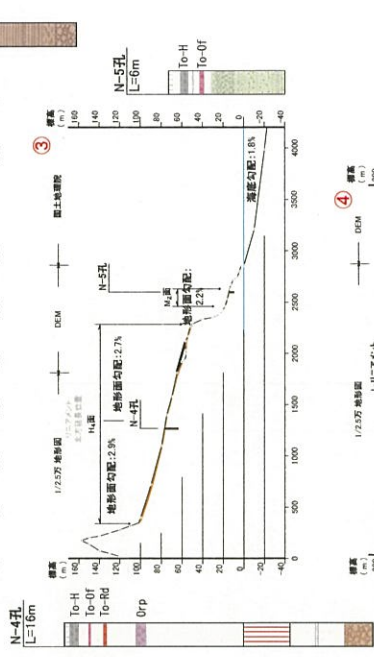
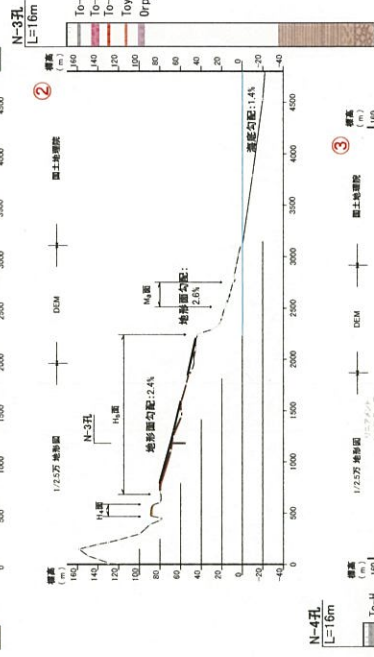
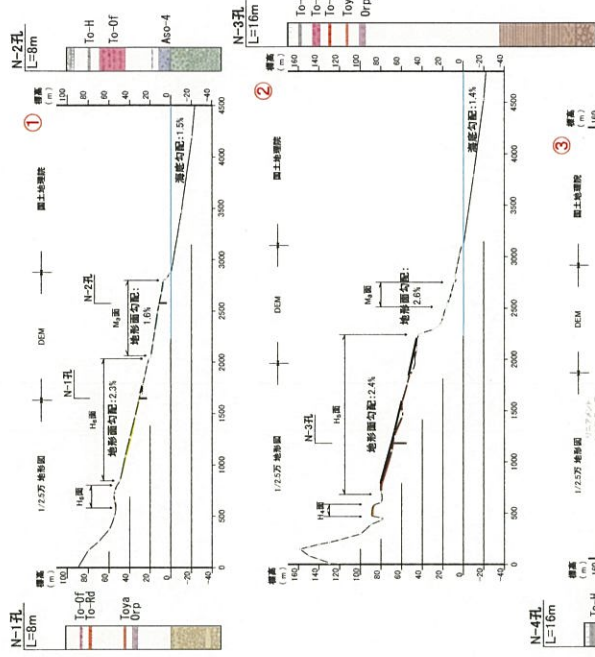
- 黒色土壌
- 赤色土壌
- ローランド
- 十和田火山軽石流堆積物の堆積面
- 十和田火山軽石流堆積物の堆積面
- 低位面
- 中位面
- 高位面
- 田代平岩盤凝灰岩の火山流堆積面
- N-1 ホーリング調査位置
- Loc 1 震源調査位置
- N-2, N-3, N-4, N-5, N-6, N-7, N-8, N-9 断面位置

**変動地形に基づいたリアメントの判読結果の凡例**

- LA 変動地形である可能性が高い
- LB 変動地形である可能性がある
- LC 変動地形である可能性が低い
- LD 変動地形である可能性が非常に低い

○ 短絡の方向は、低い地形の方向を示す。  
○ 短絡の無いリアメントは、その両側で高度の不連続性が認められないもの。  
● 本地域に、LAリアメントは判読されない。

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「2万5千分」地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認（複製）B-111R1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

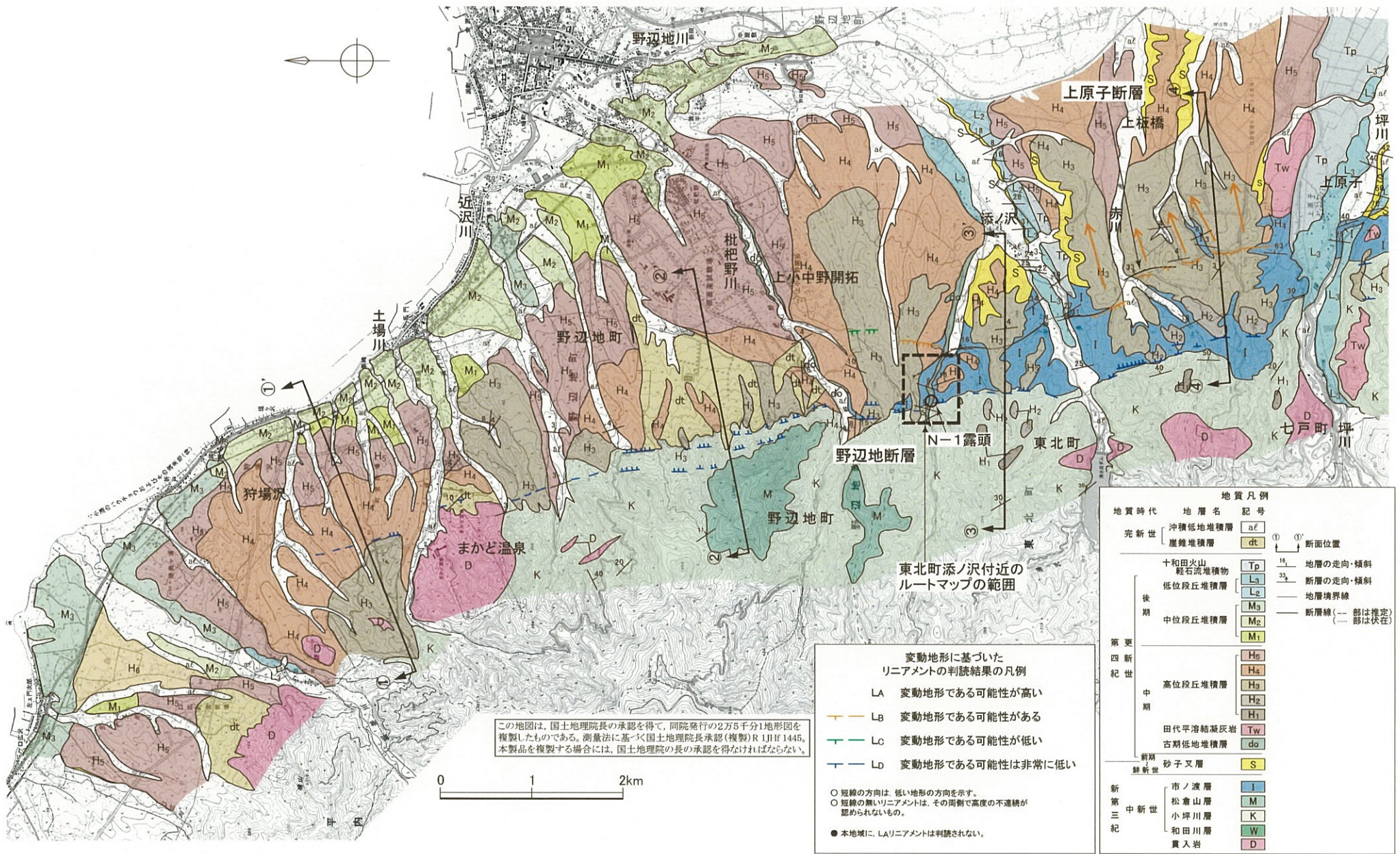


**柱状図凡例**

- 黒色土壌
- 赤色土壌
- ローランド
- 十和田八戸火山灰
- 十和田大不動火山灰
- 十和田レッド火山灰
- 阿蘇4火山灰
- 洞爺火山灰
- オレンジ軽石
- 扇状地性堆積物
- M5面堆積物
- M2面堆積物
- M1面堆積物
- H6面堆積物
- H5面堆積物
- H4面堆積物
- 砂子文層
- 中央段丘堆積層
- 高台段丘堆積層

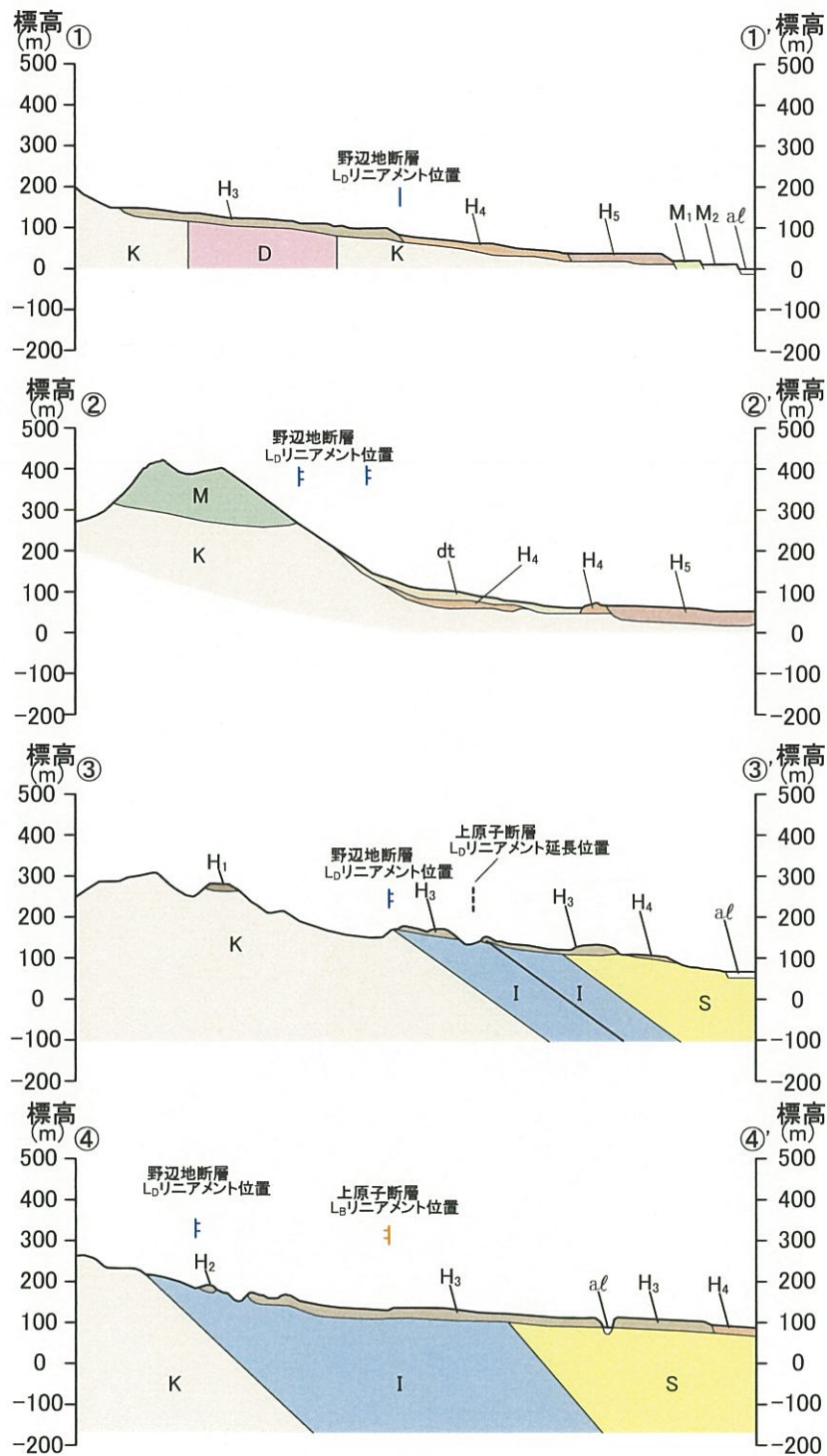
添3-1-0 (ロ) 第31図 野辺地断層北方の地形断面図





添3-口(口)第32図 野辺地断層周辺の地質平面図  
3-口-257





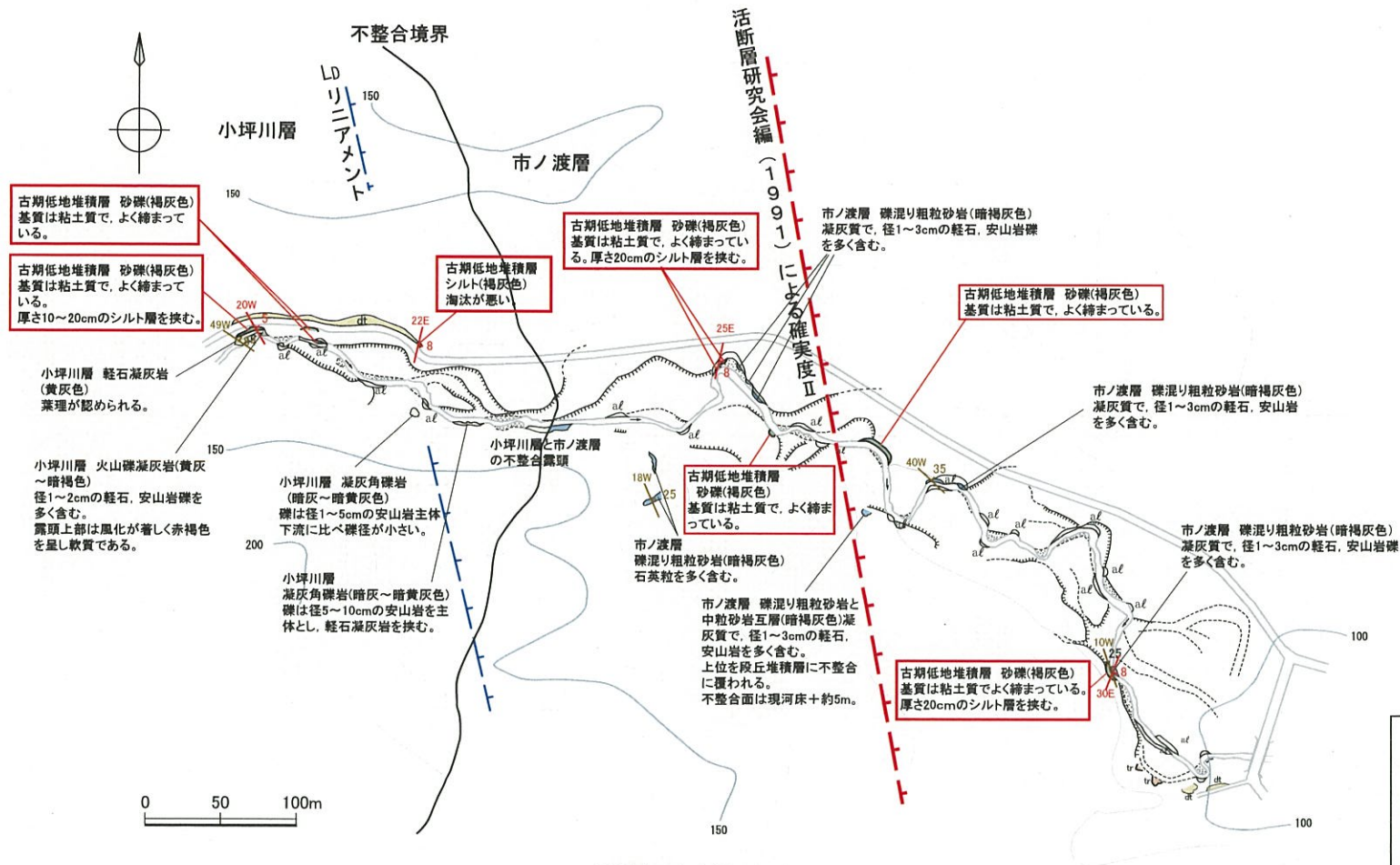
地質凡例

地質時代	地層名	記号	
完新世	沖積低地堆積層	al	— 断層線
	崖錐堆積層	dt	
第四紀	中位段丘堆積層	M2	— Lpリニアメント
		M1	
第四紀	高位段丘堆積層	H5	— 断層線
		H4	
		H3	
		H2	
		H1	
前期	砂子又層	S	
新第三紀	中新世	市ノ渡層	I
		松倉山層	M
		小坪川層	K
		貫入岩	D

0 500 1000m  
縦:横 = 2:1

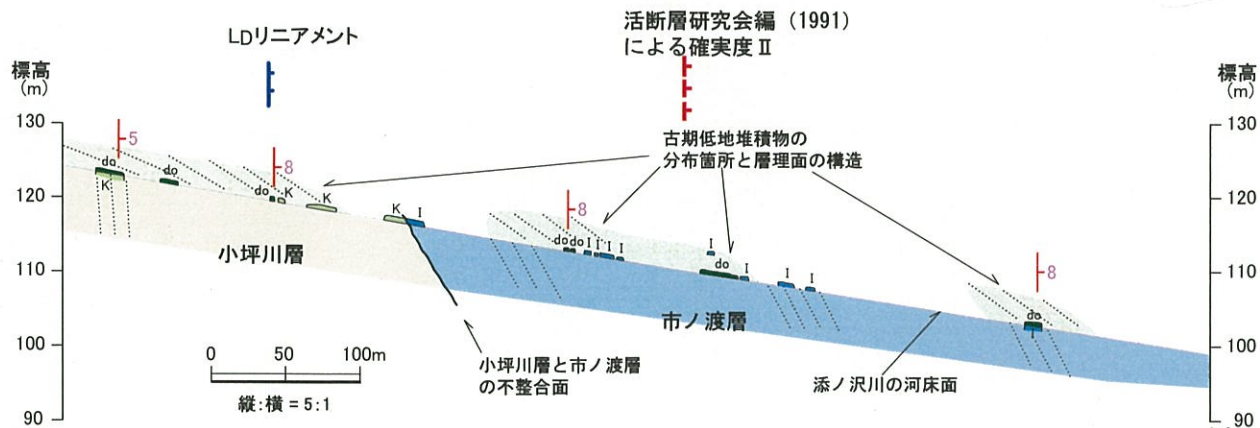
添3-ロ(口)第33図 野辺地断層周辺の地質断面図  
3-ロ-258





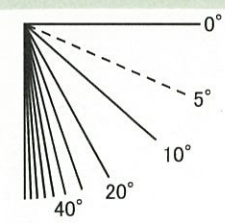
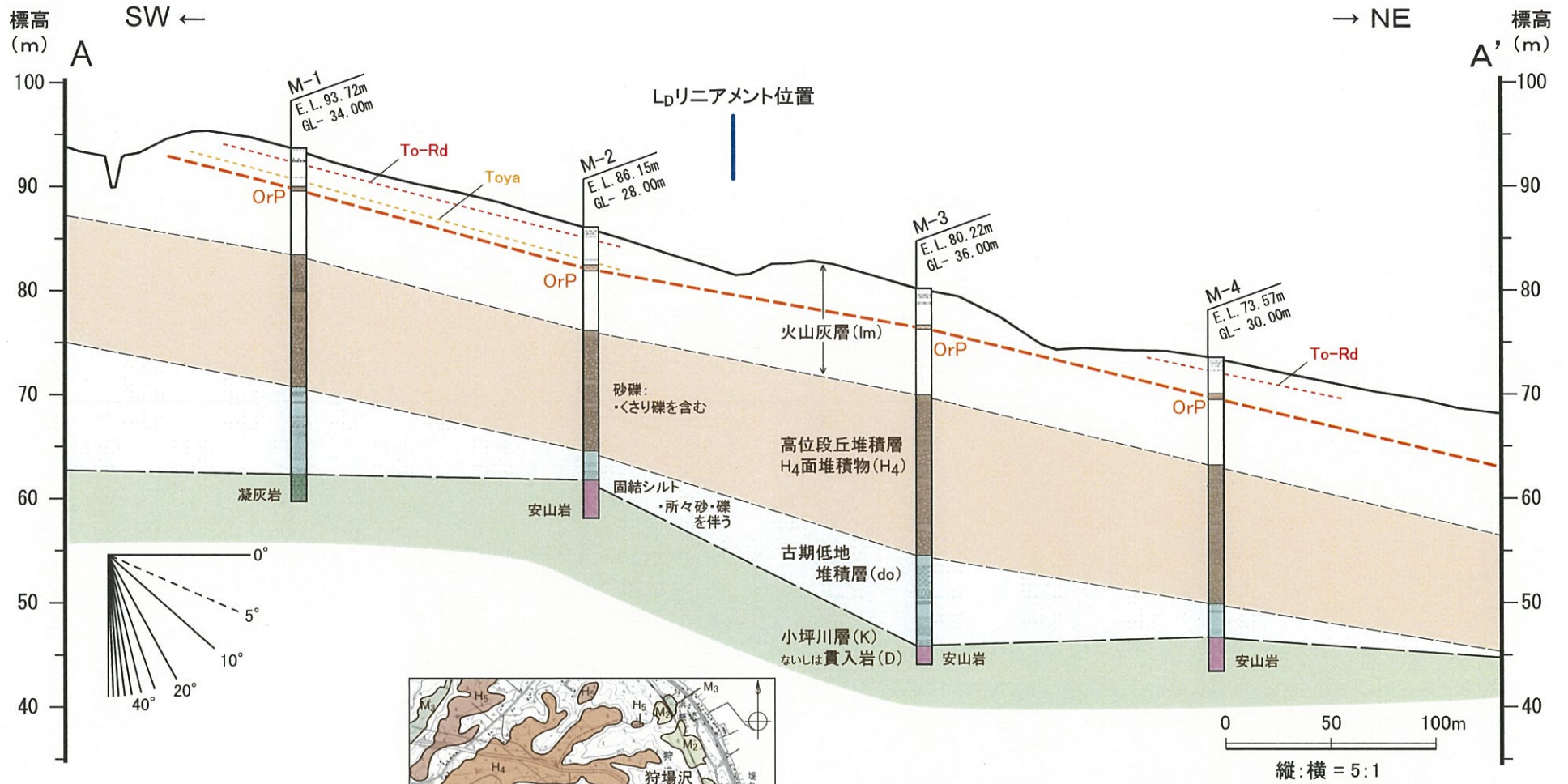
凡例

(al)	沖積低地堆積層	LDリニアメント
(dt)	崖堆積層	文献に示される野辺地断層
(tr)	段丘堆積層	川沿いに見られる平坦地の崖 (比高は約1~2m)
(do)	古期低地堆積層	流路
(i)	市ノ渡層	旧流路
(K)	小坪川層	現河床堆積物 (主に砂礫)
20W	古期低地堆積層の走向・傾斜	
20W	小坪川層及び市ノ渡層の走向・傾斜	
.....	層理	



添3-ロ (ロ) 第34図 東北町添ノ沢付近のルートマップ  
3-ロ-259



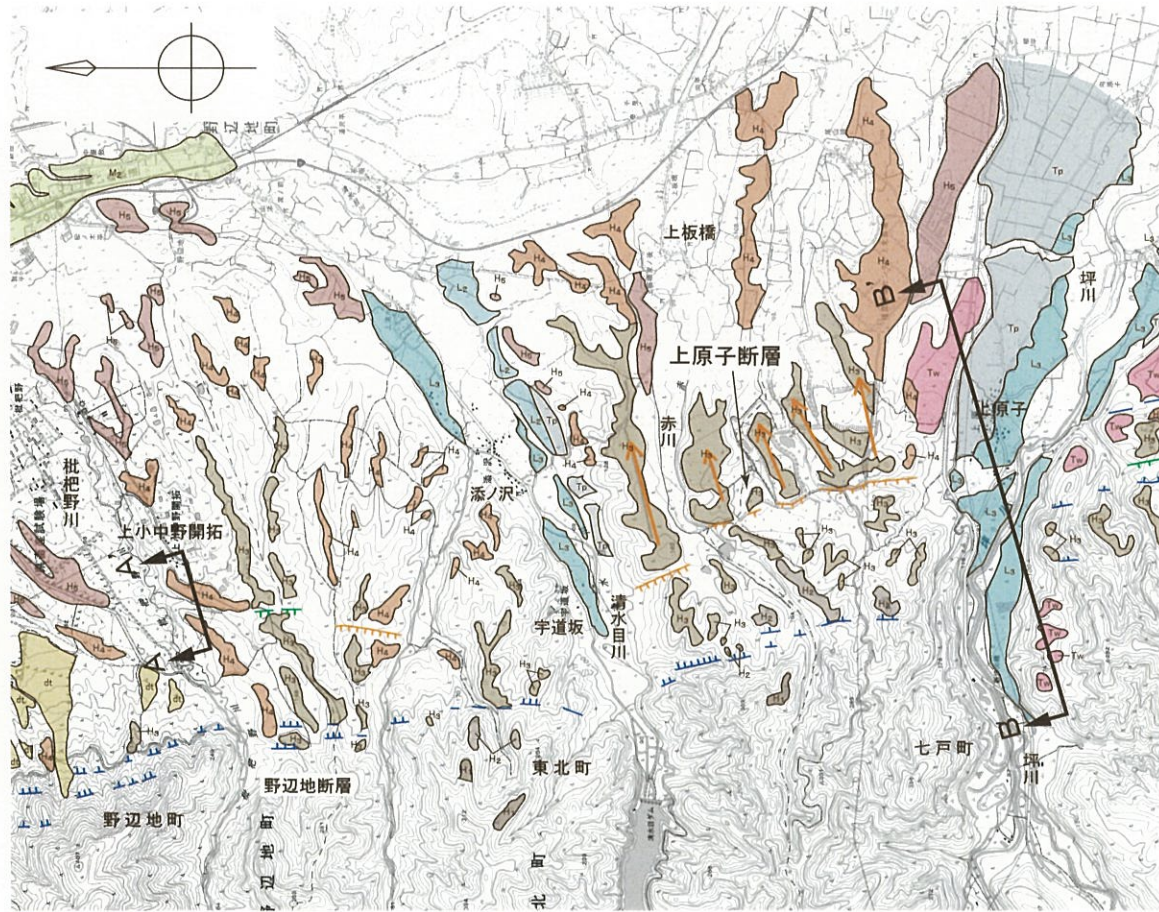


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHf 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

凡 例			
上部 更新統	火山灰層	Im	ローム
第四系	中部 更新統	To-Rd	十和田レッド火山灰
		Toya	洞爺火山灰
		OrP	オレンジ軽石
新第三系	中新統	H4	砂礫:くさり礫を含む
		do	固結シルト:所々砂・礫を伴う
		K	凝灰岩・安山岩 * 安山岩は貫入岩の可能性あり
		A	A'
断面位置			

添3-ロ(ロ)第35図 野辺地断層北方のボーリング調査結果図  
3-ロ-260





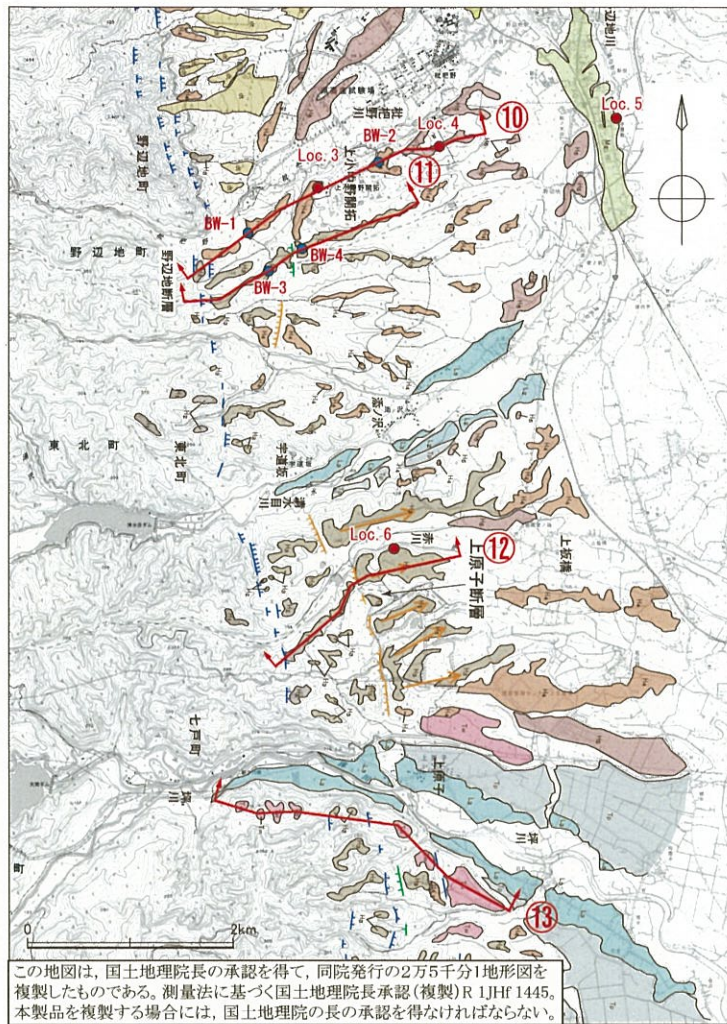
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

地形面区分凡例	
dt	扇状地面
Tp	十和田火山軽石流堆積物の堆積面
L <sub>3</sub>	L <sub>3</sub> 面
L <sub>2</sub>	L <sub>2</sub> 面
} 低位面	
M <sub>2</sub>	M <sub>2</sub> 面
} 中位面	
H <sub>5</sub>	H <sub>5</sub> 面
H <sub>4</sub>	H <sub>4</sub> 面
H <sub>3</sub>	H <sub>3</sub> 面
H <sub>2</sub>	H <sub>2</sub> 面
H <sub>1</sub>	H <sub>1</sub> 面
} 高位面	
Tw	田代平溶結凝灰岩の火砕流堆積面
断面位置	

変動地形に基づいた リニアメントの判読結果の凡例	
L <sub>A</sub>	変動地形である可能性が高い
L <sub>B</sub>	変動地形である可能性がある
L <sub>C</sub>	変動地形である可能性が低い
L <sub>D</sub>	変動地形である可能性は非常に低い
○ 短線は、低い地形の方向を示す。	
○ 短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。	
● 本地域に、L <sub>A</sub> リニアメントは判読されない。	

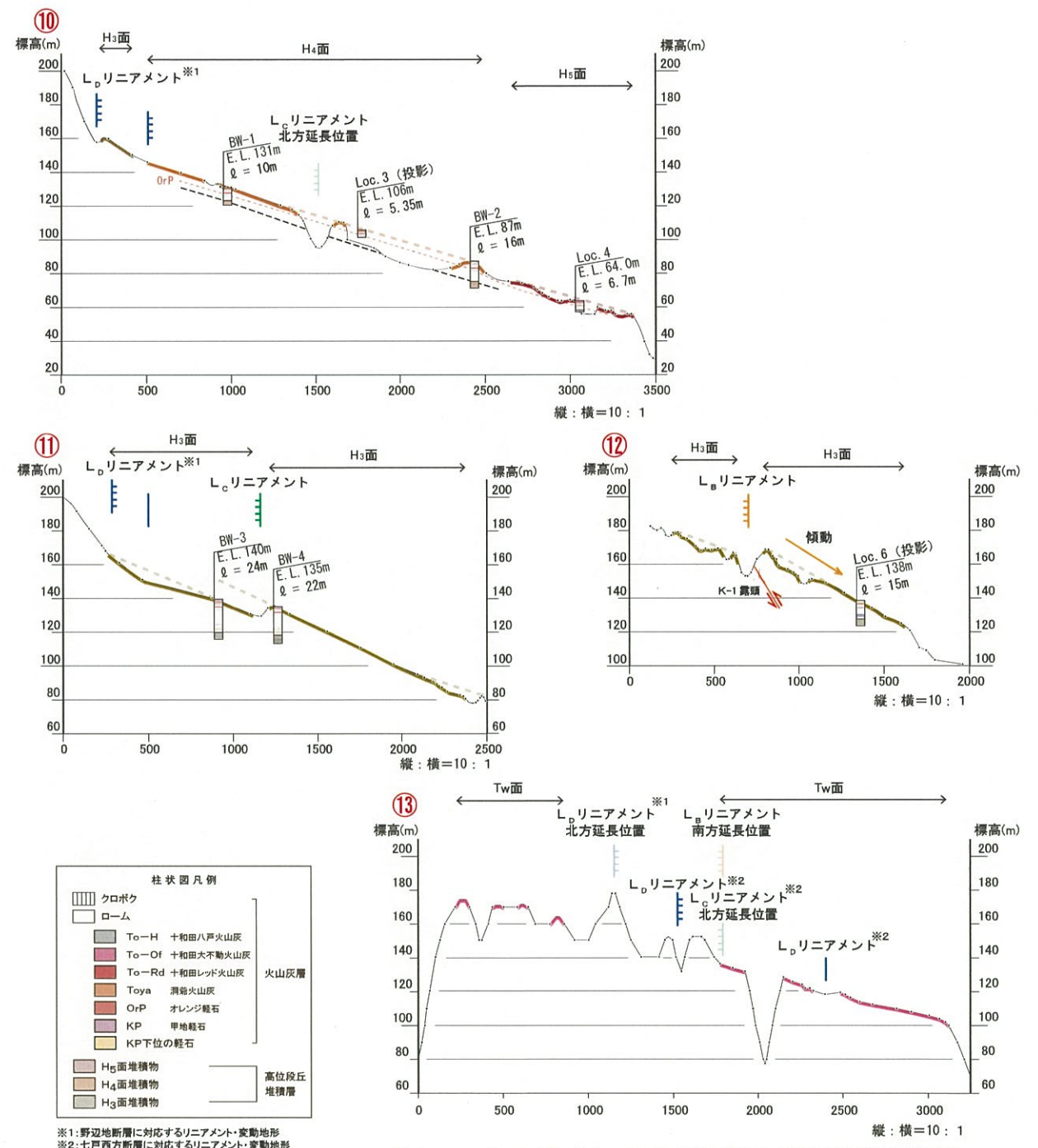
添3-ロ(ロ)第36図 上原子断層周辺の空中写真判読図  
3-ロ-261





この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHF1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

地形面区分凡例		変動地形に基づいたリニアメントの判断結果の凡例	
dt	扇状地面	L <sub>A</sub>	変動地形である可能性が高い
Tp	十和田火山軽石流堆積物の堆積面	L <sub>B</sub>	変動地形である可能性がある
L <sub>3</sub>	L <sub>3</sub> 面 低位面	L <sub>C</sub>	変動地形である可能性が低い
L <sub>2</sub>		L <sub>D</sub>	変動地形である可能性は非常に低い
M <sub>2</sub>	M <sub>2</sub> 面 中位面	○	短線の方向は、低い地形の方向を示す。
H <sub>6</sub>	H <sub>6</sub> 面 高位面	○	短線の無いリニアメントは、その前後で高度の不連続性が認められないもの。
H <sub>4</sub>		●	本地図に、L <sub>A</sub> リニアメントは判断されない。
H <sub>3</sub>			
H <sub>2</sub>			
H <sub>1</sub>			
Tw		田代平滑結凝灰岩の火砕流堆積面	
		調査位置凡例	
		⑩	断面位置 ※1~⑬断面及びLoc.1~2は野辺地断層北方の地形断面図に示す。
		●	露頭調査位置
		○	ボーリング調査位置

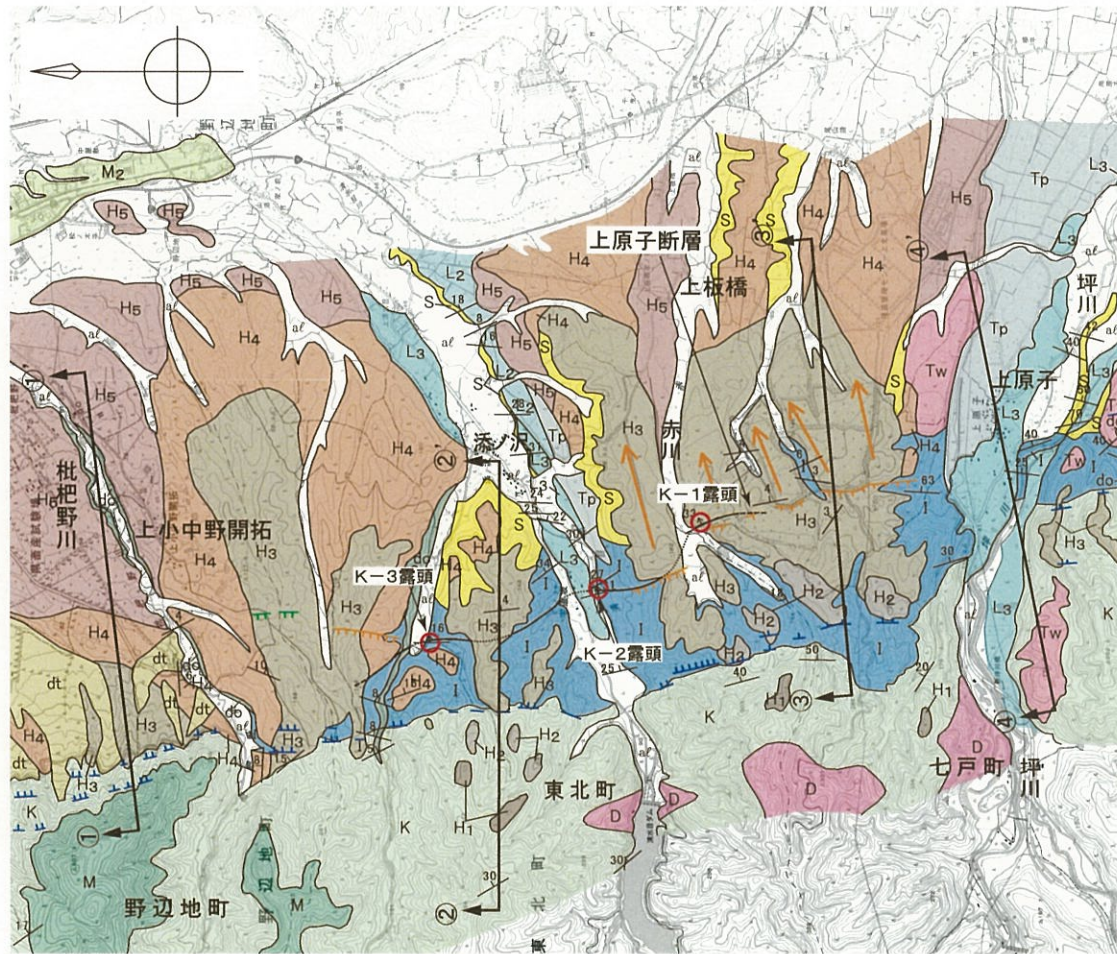


柱状図凡例		火山灰層	
□	クロボク	To-H	十和田八戸火山灰
□	ローム	To-Of	十和田不動火山灰
■		To-Rd	十和田レッド火山灰
■		Toya	洞輪火山灰
■		Or-P	オレンジ軽石
■		KP	甲地軽石
■			KP下位の軽石
■			H <sub>5</sub> 面堆積物
■			H <sub>4</sub> 面堆積物
■			H <sub>3</sub> 面堆積物
■			高位段丘堆積層

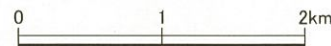
※1:野辺地断層に対応するリニアメント・変動地形  
 ※2:七戸西方断層に対応するリニアメント・変動地形

添3-ロ(口)第37図 上原子断層周辺の地形面高度検討図  
 3-ロ-262





この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



地質凡例		
地質時代	地層名	記号
完新世	沖積低地堆積層	af
	崖堆積層	dt
第4新世	十和田火山軽石堆積物	Tp
	後期 低位段丘堆積層	L3
		L2
	中期 高位段丘堆積層	H5
		H4
紀	前期 田代平溶結凝灰岩	Tw
		H3
		H2
鮮新世	砂子又層	S
		H1
新第三紀	市ノ渡層	I
	中世 松倉山層	M
	小坪川層	K
	貫入岩	D

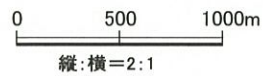
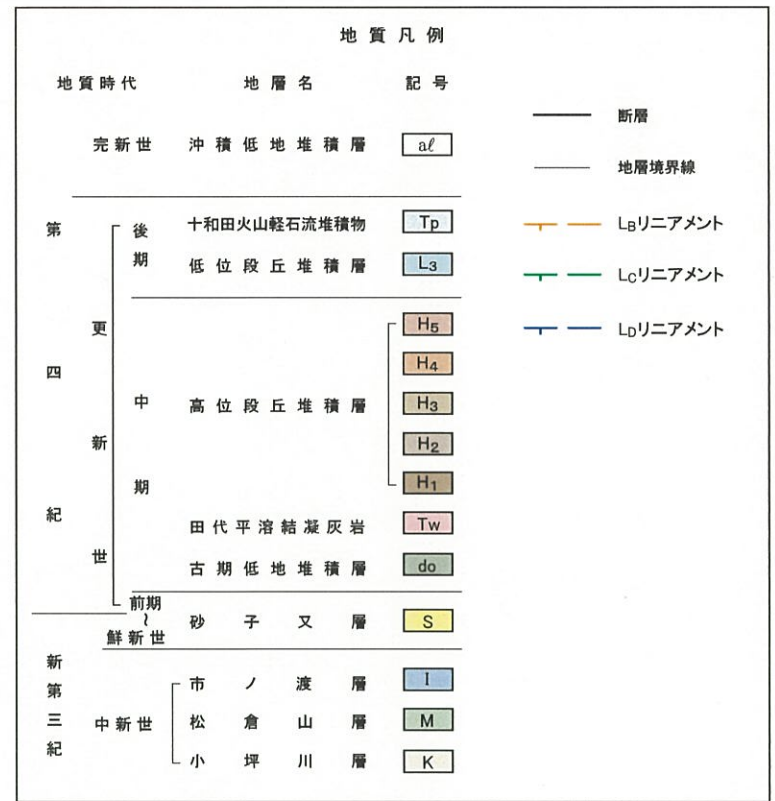
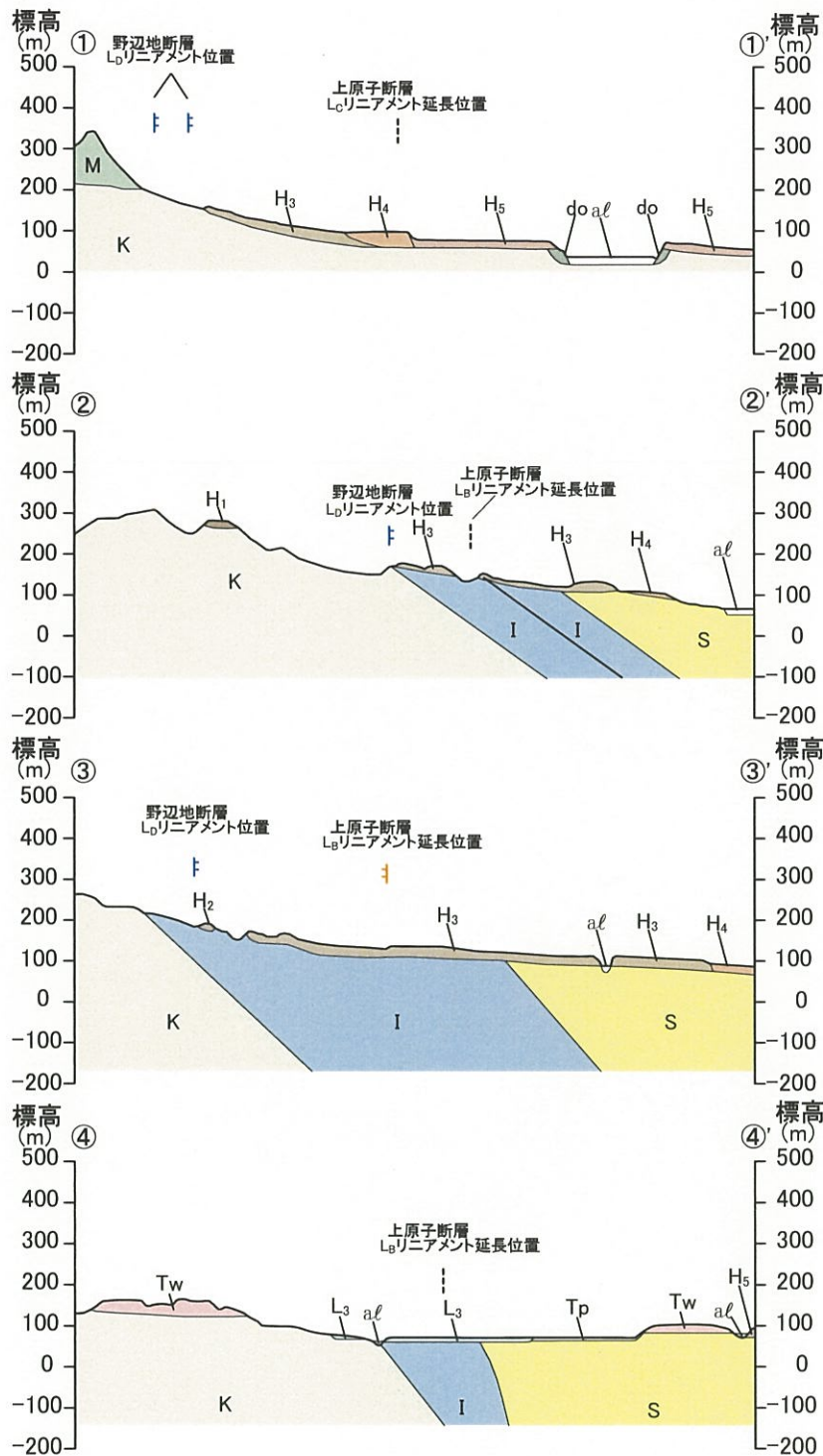
変動地形に基づいたリニアメントの判読結果の凡例	
LA	変動地形である可能性が高い
LB	変動地形である可能性がある
LC	変動地形である可能性が低い
LD	変動地形である可能性は非常に低い

○	短線のないリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。
●	本地域に、LAリニアメントは判読されない。

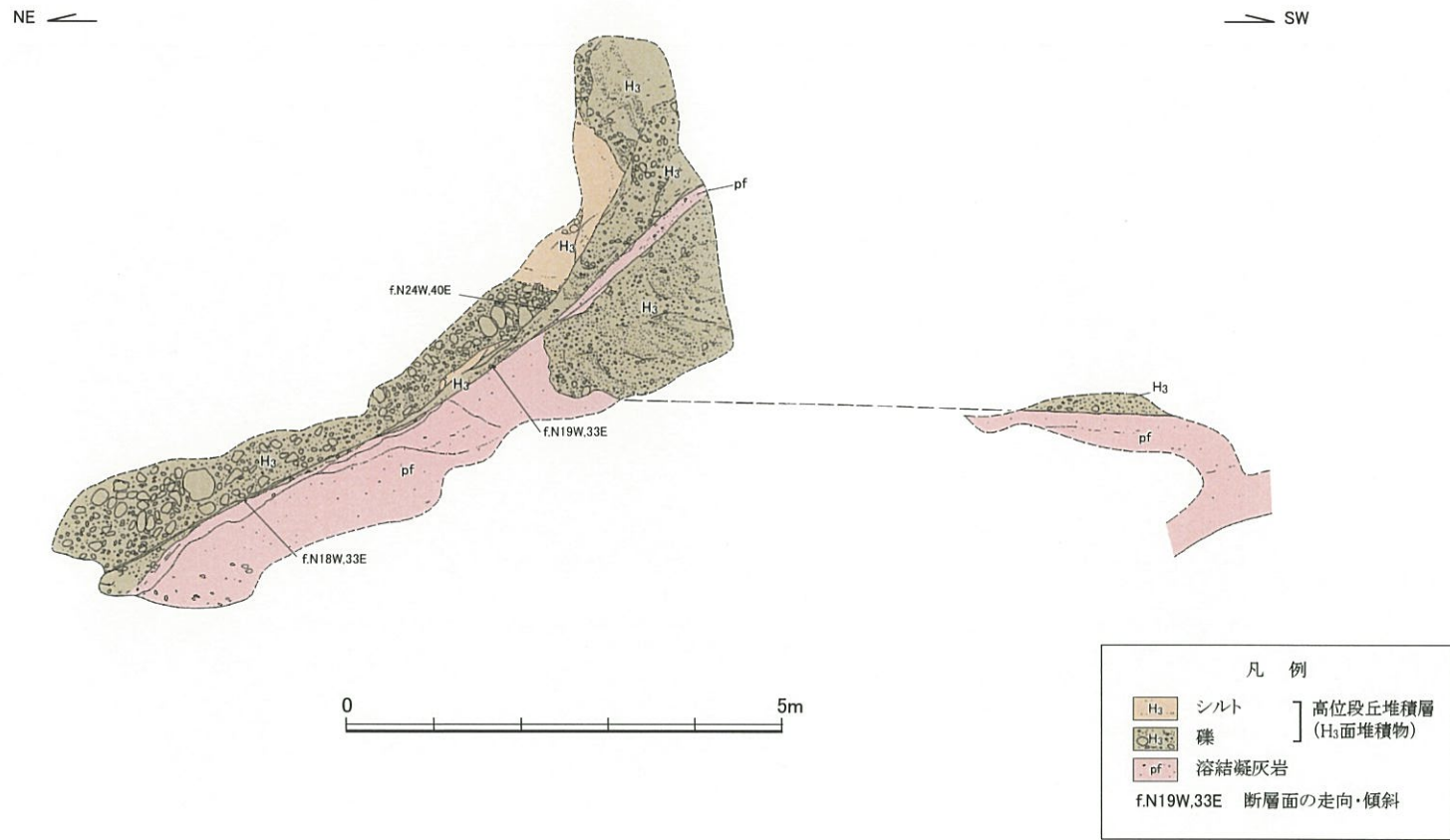
添3-ロ(ロ)第38図 上原子断層周辺の地質平面図  
3-ロ-263





添3-口(口)第39図 上原子断層周辺の地質断面図  
3-口-264





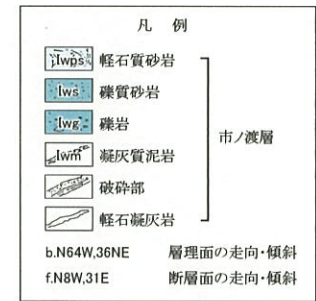
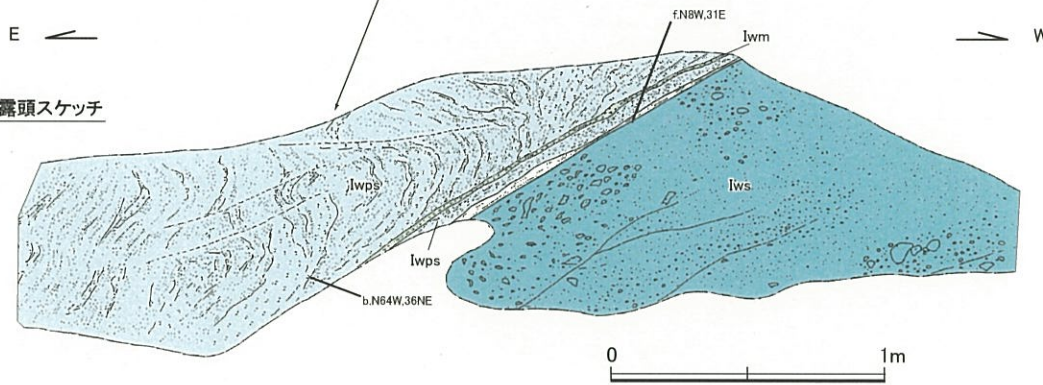
添3-ロ(口)第40図 東北町赤川右岸の断層露头スケッチ図(K-1露头)



清水目川右岸のルート露頭スケッチ



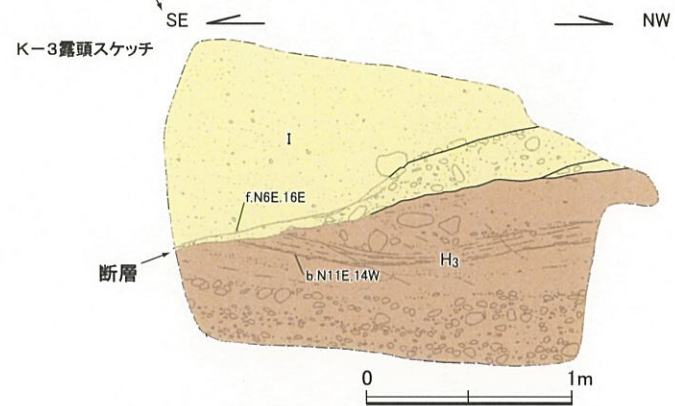
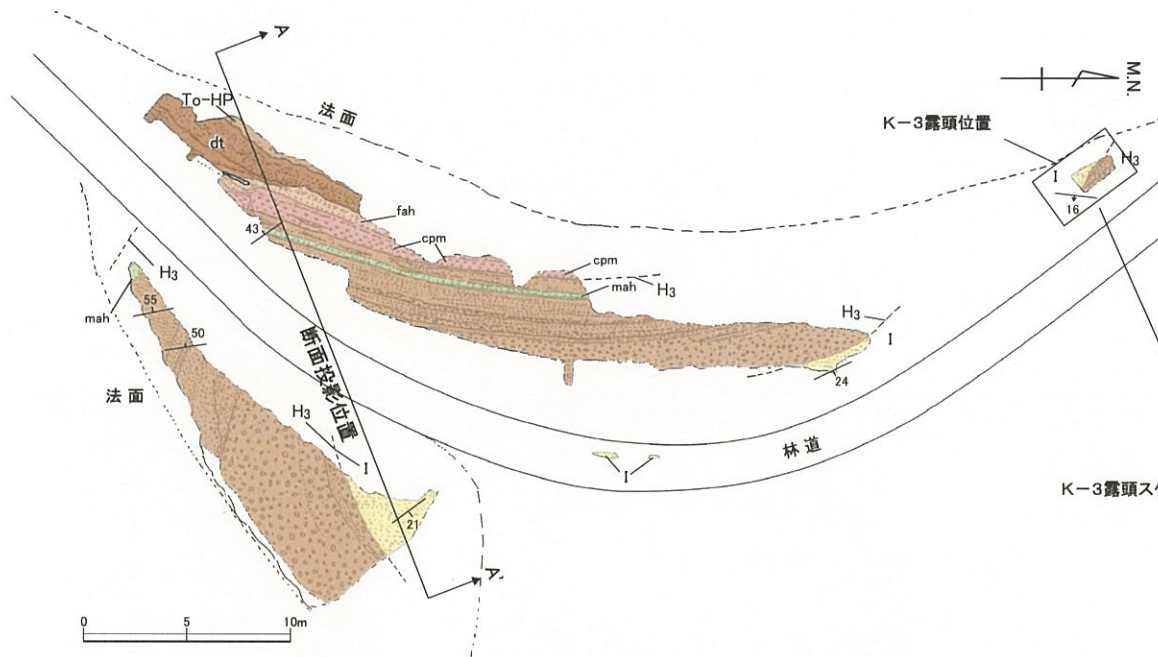
断層露頭スケッチ



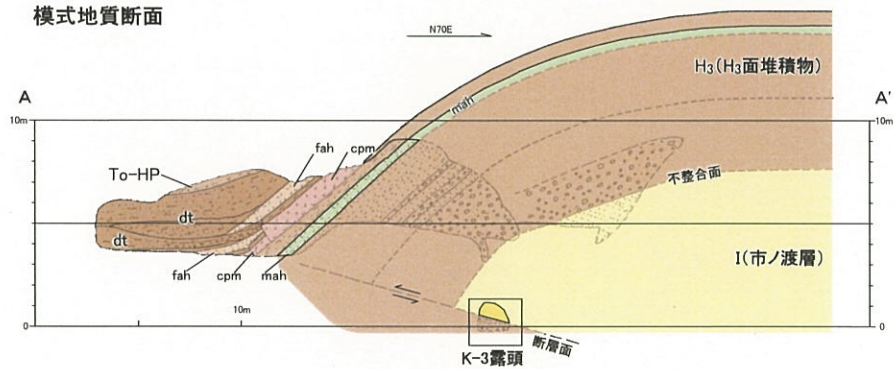
添3-ロ(口)第41図 東北町清水目川右岸の断層露頭スケッチ図(K-2露頭)



ルートマップ



模式地質断面



凡例	
	十和田八戸火山灰 (To-HP)
	古期の崖堆積層
	細粒火山灰
	粗粒火山灰 火山灰層
	中粒火山灰
	砂 高位段丘堆積層 (H3面堆積物)
	礫 市ノ渡層
	砂岩
b.N11E.14W	層理面の走向・傾斜
f.N6E.16E	断層面の走向・傾斜

添3-ロ(ロ)第42図 東北町添ノ沢東方の断層露頭スケッチ図 (K-3露頭)





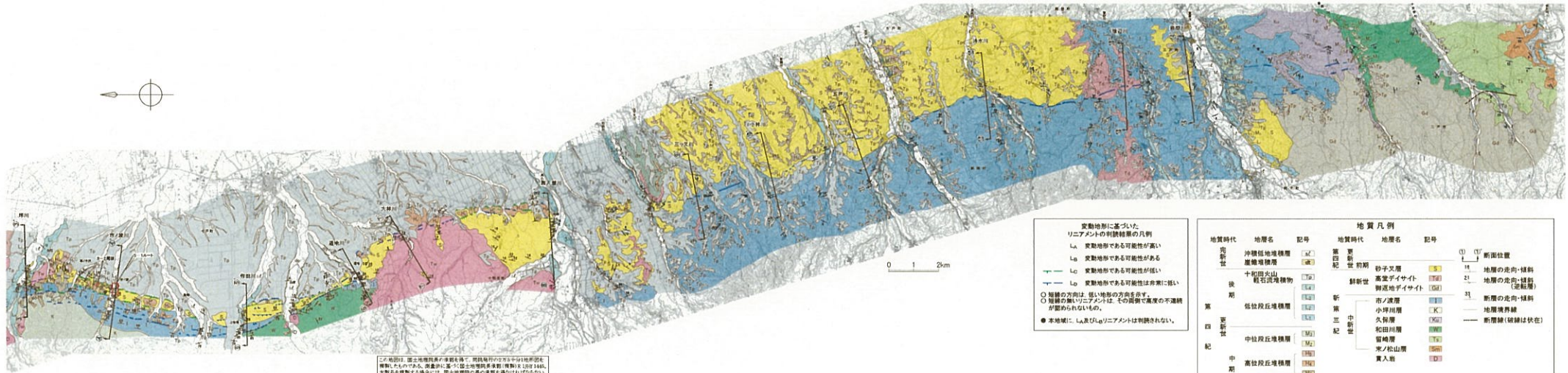
この地図は、国土院の地形図を基に、防災技術研究所の空中写真判読図を  
 補正したものである。図面に示す「国土院地形図」(地形図)は、1:25,000  
 の縮尺で制作されたものである。国土院の地形図の縮尺は、1:25,000である。

変動地帯に基づいた  
 リニアメントの判読結果の凡例  
 L<sub>1</sub> 変動地帯である可能性が高い  
 L<sub>2</sub> 変動地帯である可能性がある  
 L<sub>3</sub> 変動地帯である可能性が低い  
 L<sub>4</sub> 変動地帯である可能性は非常に低い  
 ○ 経緯の方向は、正しい地形の方向を示す  
 ⊙ 経緯の無いエリアは、その箇所での高度の不連続  
 が認められないもの。  
 ● 本地域に、L<sub>1</sub>及びL<sub>2</sub>リニアメントは判読されない。

地形区分凡例	
□	十和田火山軽石流堆積物の堆積面
□	L <sub>1</sub> 面
□	L <sub>2</sub> 面
□	L <sub>3</sub> 面
□	L <sub>4</sub> 面
□	板状面
□	M <sub>1</sub> 面
□	M <sub>2</sub> 面
□	中位面
□	H <sub>1</sub> 面
□	H <sub>2</sub> 面
□	高位面
□	H <sub>3</sub> 面
□	H <sub>4</sub> 面
□	現代平流積層状の火砕流堆積面

添3-ロ(ロ)第43図 七戸西方断層周辺の空中写真判読図  
 3-ロ-268





この地図は、国土地理院の地形図を基に、所収資料の2013年10月1日現在の  
 判読したものであり、調査時に基に「国土情報高度地図(複製)」(2013年10月1日現在)  
 の判読結果を基に作成した。国土情報高度地図の判読結果については、国土情報高度地図の判読結果を参照してください。

変動地形に基づいた  
 リニアメントの判読結果の凡例  
 L<sub>A</sub> 変動地形である可能性が高い  
 L<sub>B</sub> 変動地形である可能性がある  
 L<sub>C</sub> 変動地形である可能性が低い  
 L<sub>D</sub> 変動地形である可能性は非常に低い  
 ○ 判読の方向は、低い地形の方向を必ず  
 ○ 判読の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続  
 が認められないもの。  
 ● 本地域に L<sub>A</sub>及び L<sub>D</sub>リニアメントは判読されない。

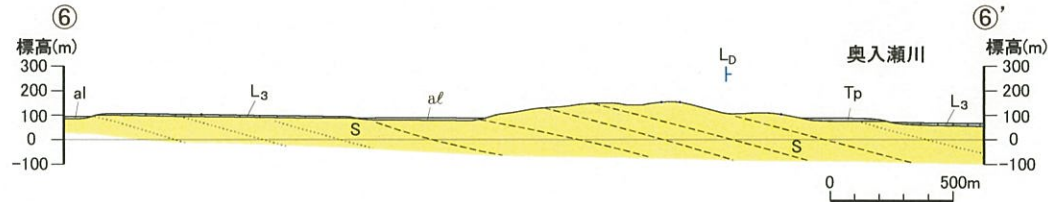
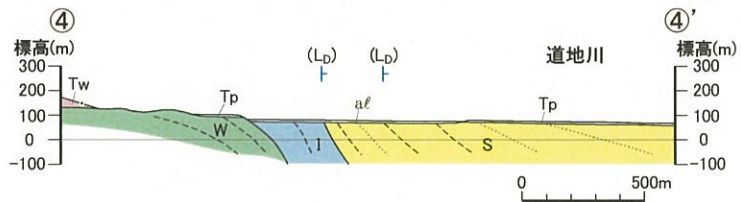
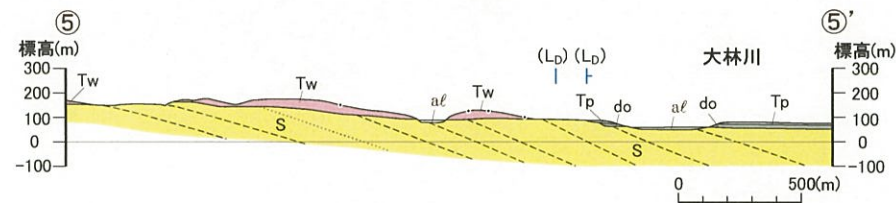
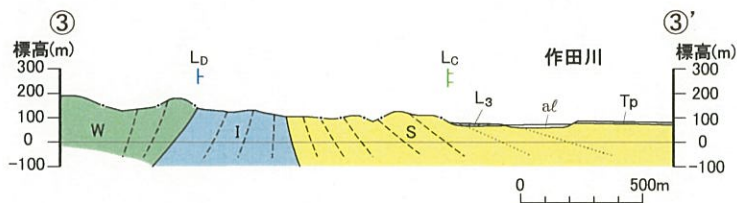
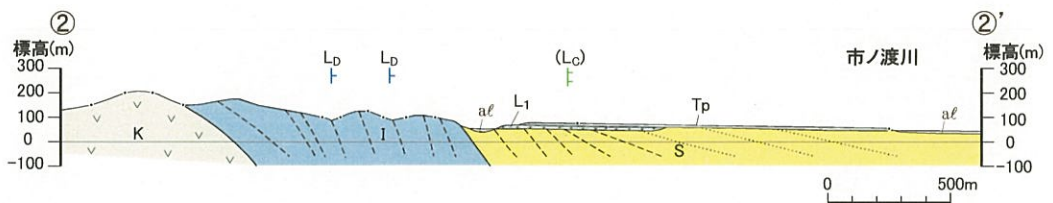
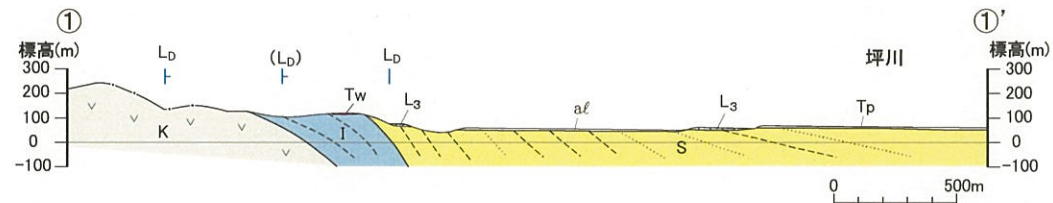
地質時代		地層名	記号	地質時代	地層名	記号
新 鮮 世	後 期	沖積低地堆積層	[A2]	新 鮮 世	砂子文層	[S]
		扇状地堆積層	[A3]		高堂子イサト 湖沼地イサト	[H]
第 三 紀	中 新 世	低位段丘堆積層	[M1]	新 鮮 世	市ノ渡層	[M]
		高位段丘堆積層	[M2]		小坪川層	[K]
第 四 紀	中 新 世	低位段丘堆積層	[M1]	久保川層	[K2]	
		高位段丘堆積層	[M2]	和田川層	[W]	
第 四 紀	第 三 紀	田代平源粘板岩	[T]	常陸層	[H]	
		古期低地堆積層	[G]	常陸山層	[Y]	
				第三紀	貫入地	[I]

地質凡例		記号
①	新断崖位置	[1]
②	地層の走向・傾斜	[2]
③	地層の走向・傾斜 (逆断層)	[3]
④	新断崖の走向・傾斜	[4]
⑤	地層境界線	[5]
⑥	新断層(破線は伏在)	[6]

添3-ロ(ロ) 第44図 七戸西方断層周辺の地質平面図 3-ロ-269





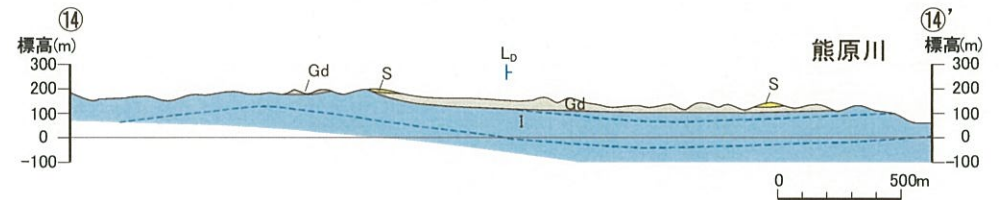
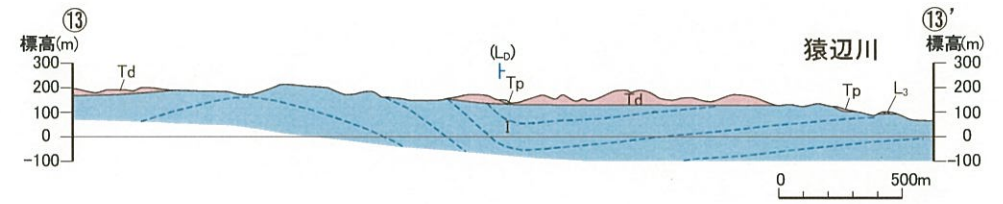
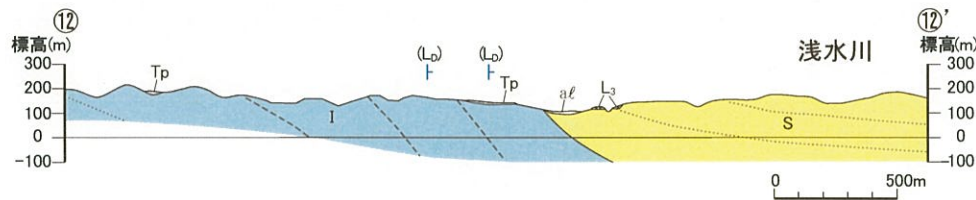
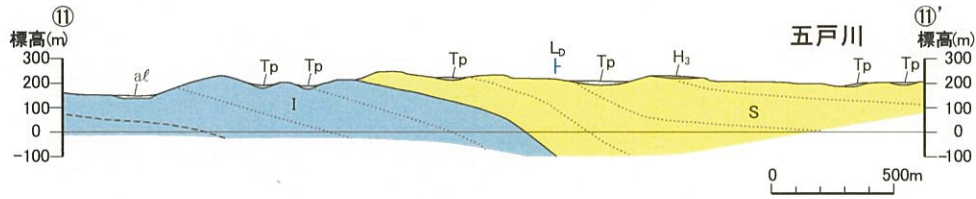
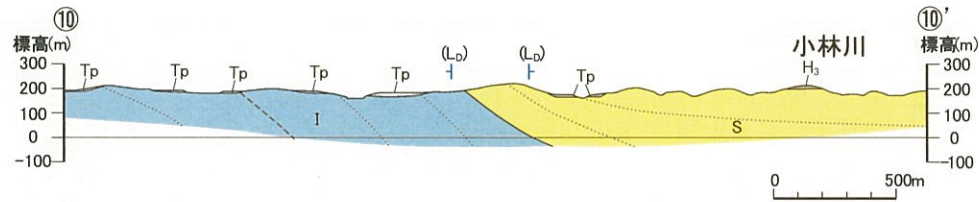
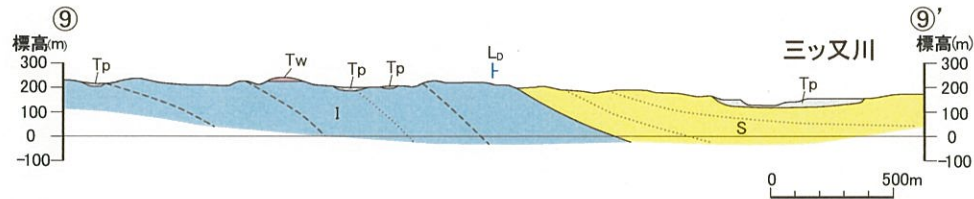
地質凡例			
地質時代	地層名	記号	
完新世	沖積低地堆積層	al	
第四紀 更新世	後期 十和田火山 軽石流堆積物	Tp	
	後期 低位段丘堆積層	L3 L1	
	中期 田代平溶結凝灰岩	Tw	
	中期 古期低地堆積層	do	
新第三紀	鮮新世 砂子又層	S	
	中新世	市ノ渡層	I
		小坪川層	K
和田川層		W	

——— 地層・岩相境界線  
 - - - 断層線  
 ..... 層理  
 ——— LCリニアメント  
 ——— LDリニアメント  
 (Lc), (Ld) はリニアメント通過位置を示す。

①①' 及び②②' の断面位置は野辺地断層周辺の地質平面図を参照。

添3-ロ(ロ)第45図(1) 七戸西方断層周辺の地質断面図





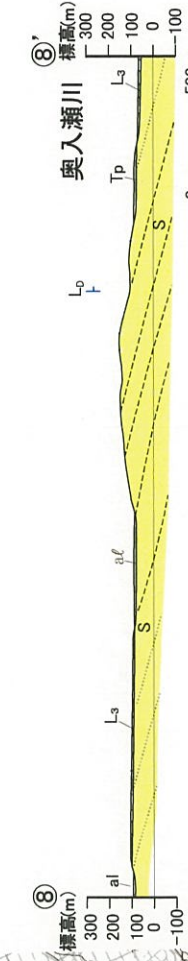
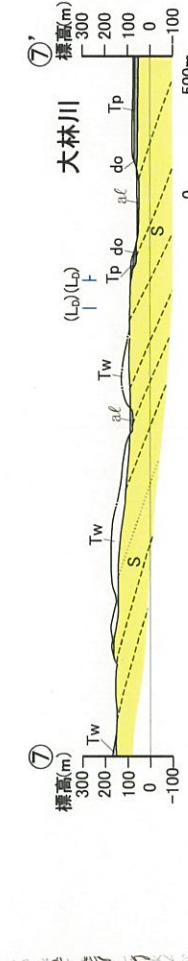
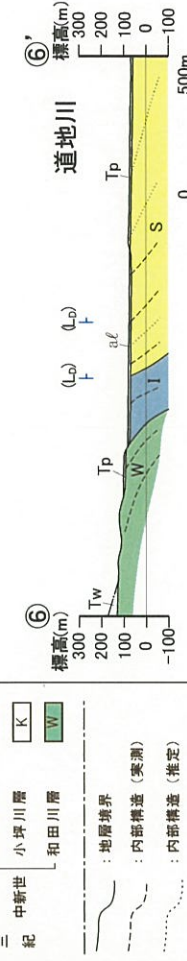
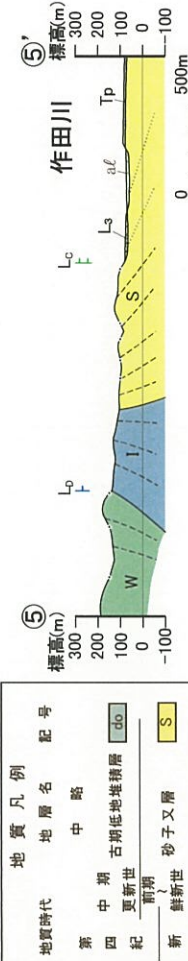
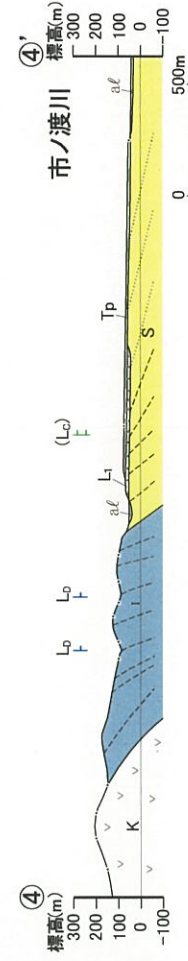
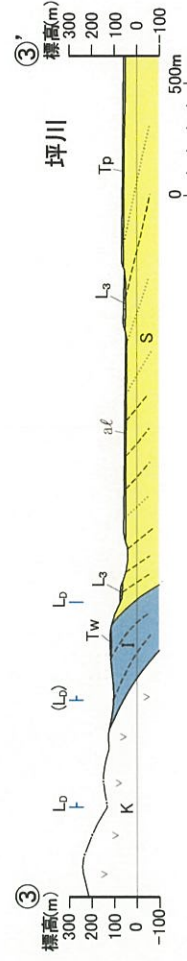
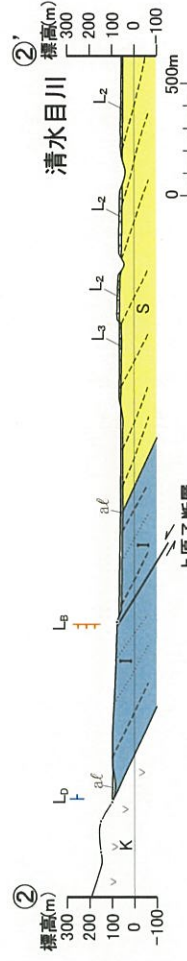
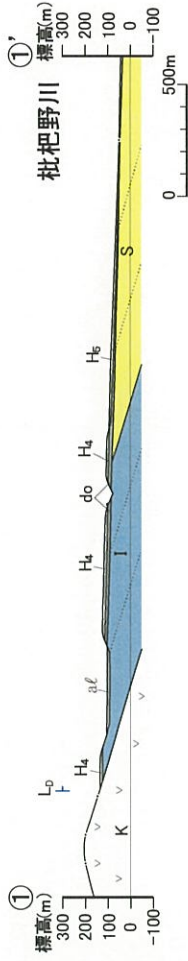
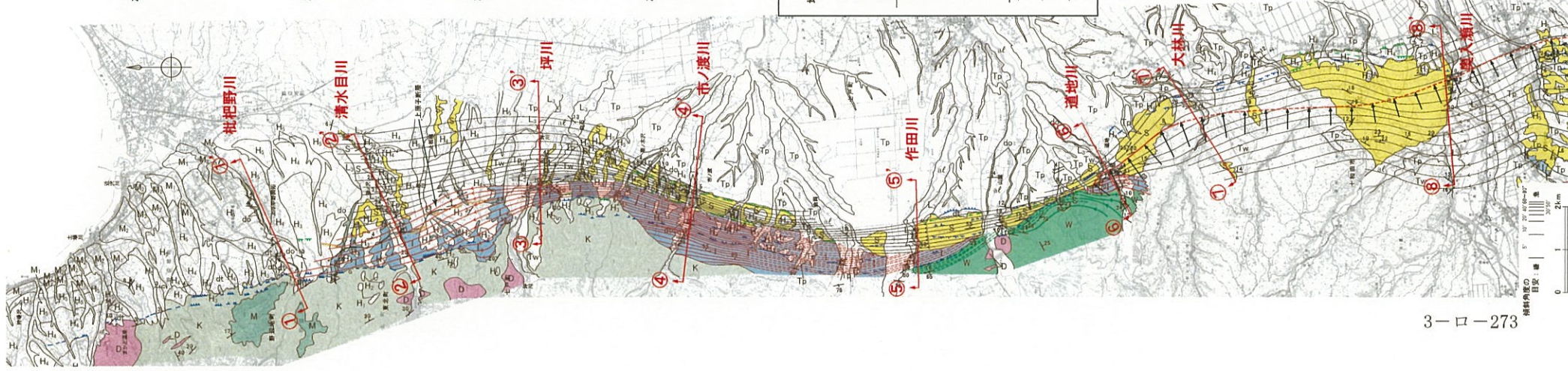
地質凡例		
地質時代	地層名	記号
完新世	沖積低地堆積層	al
第四紀 更新世	後期 十和田火山 軽石流堆積物	Tp
	後期 低位段丘堆積層	L3
	中期 高位段丘堆積層	H3
	中期 田代平溶結凝灰岩	Tw
前期	砂子又層	S
新第三紀	鮮新世 高堂デイスait	Td
	鮮新世 御返地デイスait	Gd
	中新世 市ノ渡層	I

——— 地層境界線  
 - - - - 内部構造(実測)  
 ..... 内部構造(推定)  
 —+— L<sub>D</sub>リニアメント  
 (L<sub>D</sub>)はリニアメント通過位置を示す。

添3-ロ(ロ)第45図(2) 七戸西方断層周辺の地質断面図  
3-ロ-271





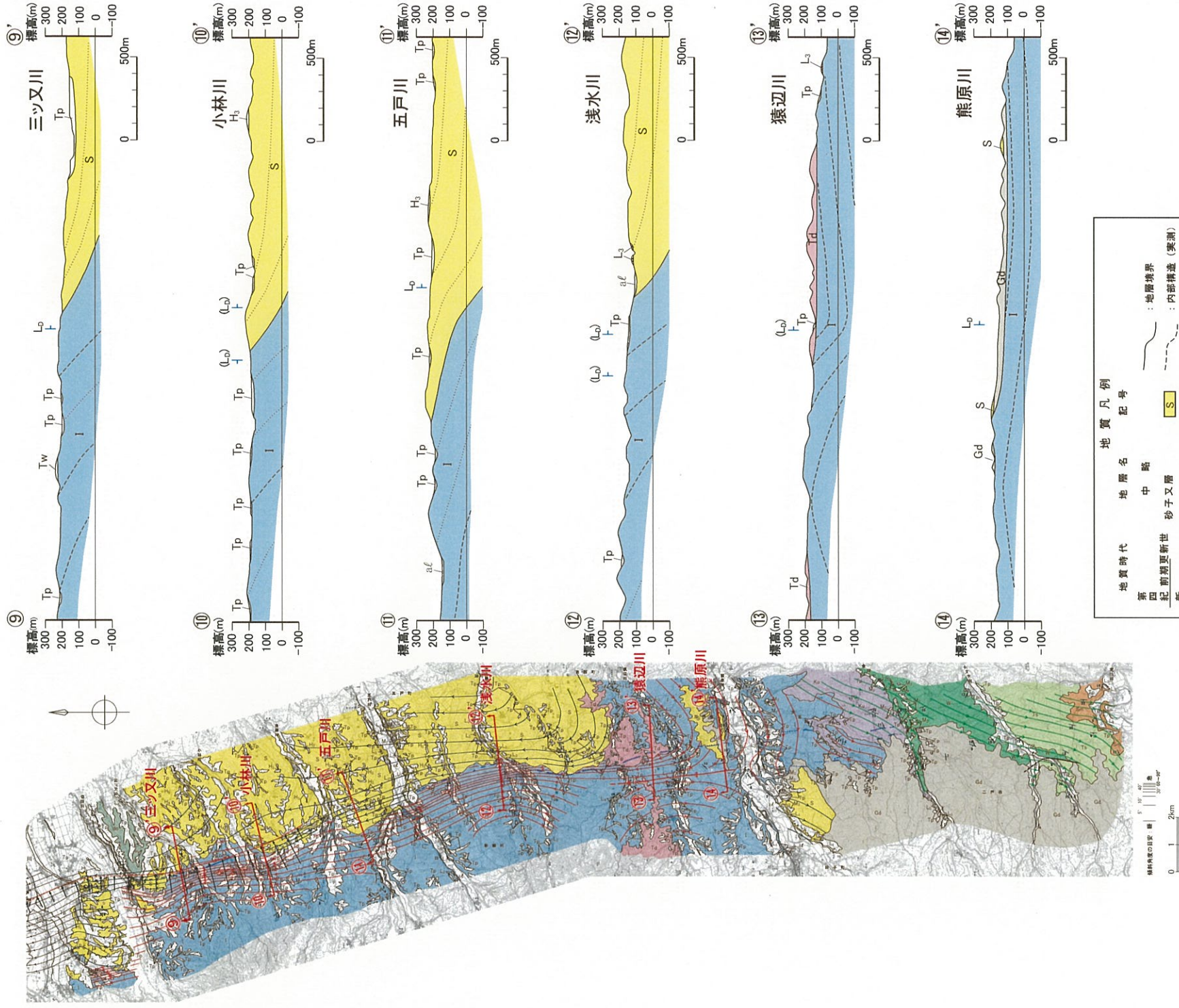


地質時代	地質凡例	地層名	記号
第四紀	中期更新世	古期低地堆積層	do
		砂子又層	S
第三紀	中新世	市ノ渡層	Lc
		小坪川層	K
		和田川層	W
		地層境界	—
		内插構造 (実測)	- - -
		内插構造 (推定)	· · ·

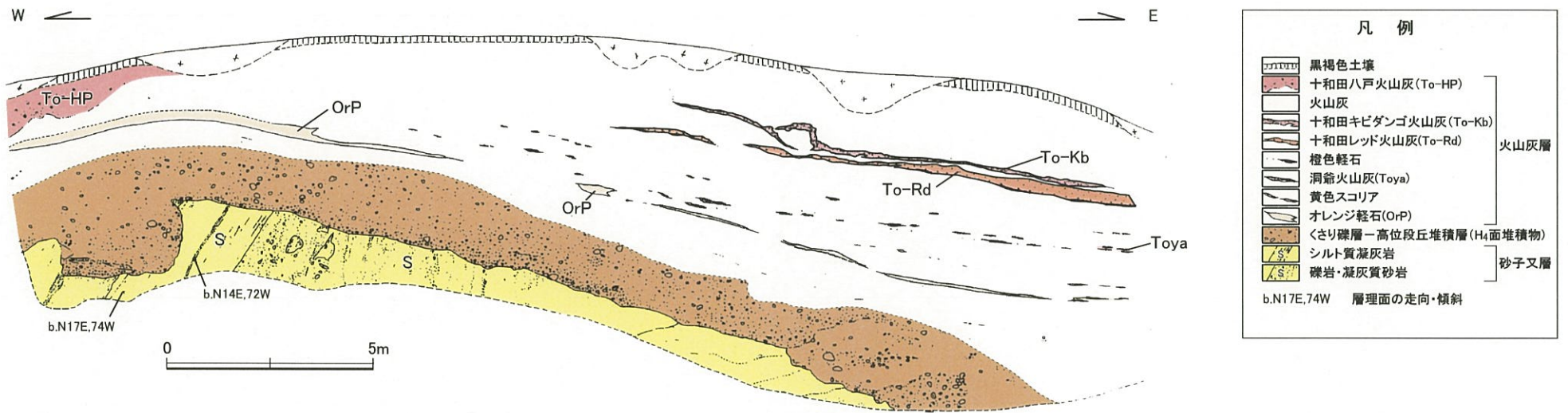
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の地形図を複製したものである。測量法に基づき国土地理院承認(複製)R-DH1446、本製品を複製する場合は、国土地理院の長の承認を得なければならぬ。

添3-1-口(口) 第47図(1) 野辺地断層から七戸西方断層にかけての地質構造詳細図



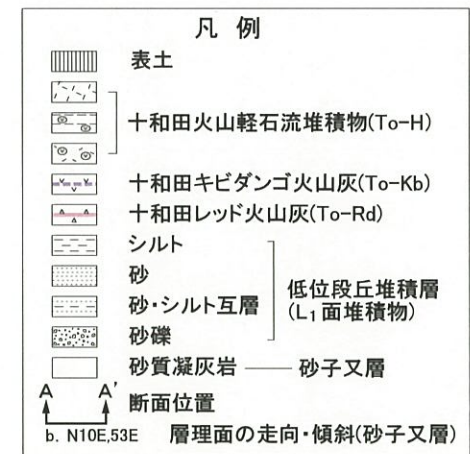
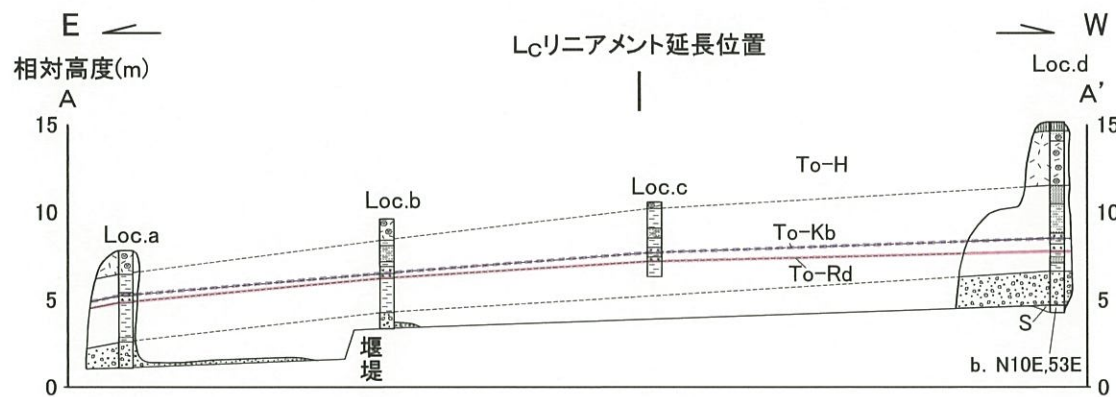
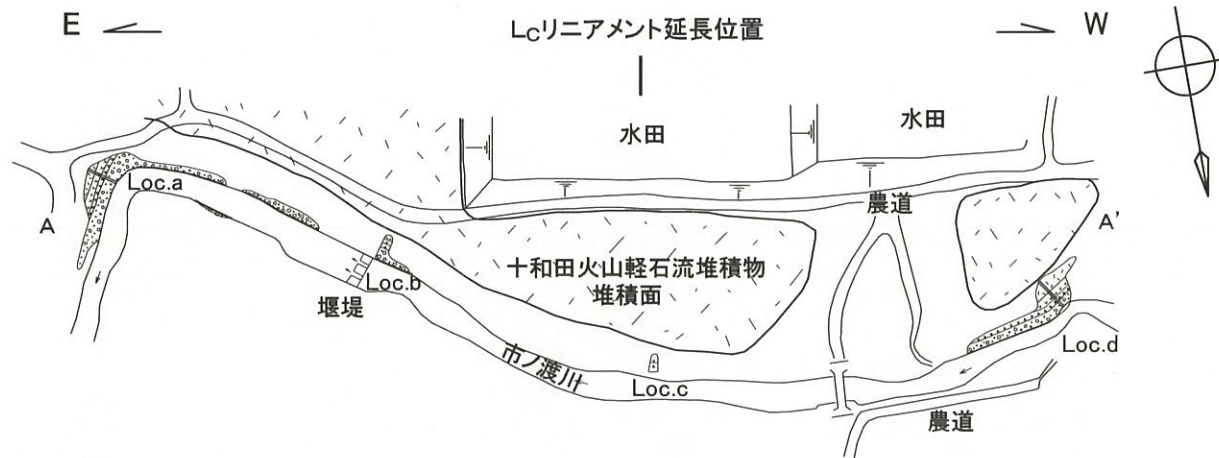


添3-10 (ロ) 第47図(2) 野辺地断層から七戸西方断層にかけての地質構造詳細図



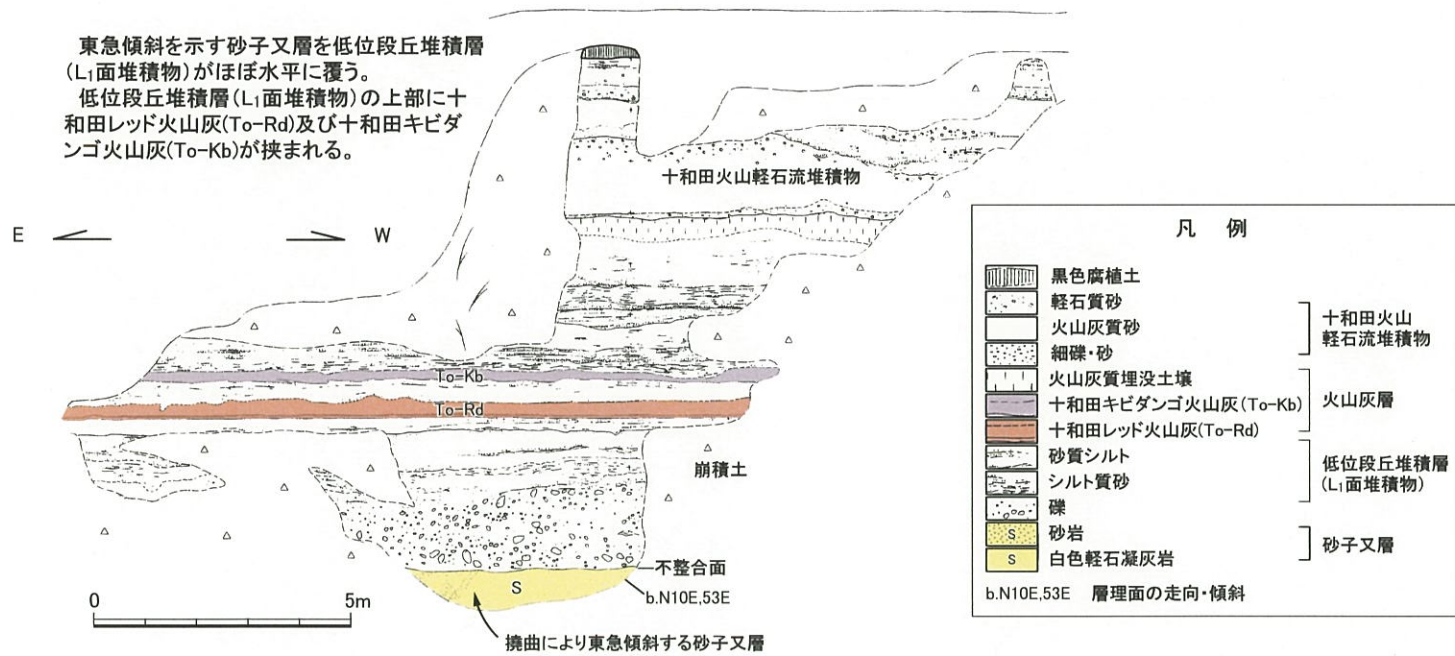
急傾斜する砂子又層を不整合に覆って高位段丘堆積層(H<sub>4</sub>面堆積物)の砂礫層が分布する。  
この砂礫層は、東に15°程度傾斜する。





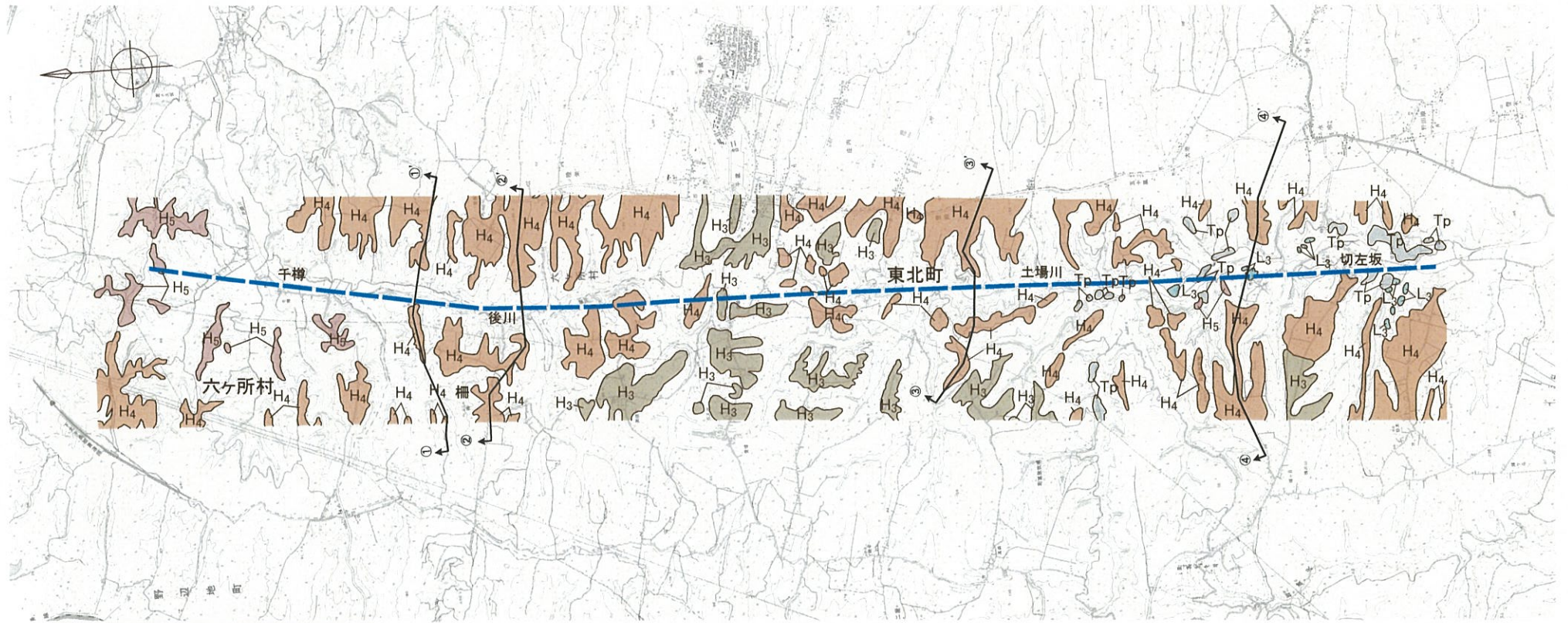
0 25 50m

添3-ロ(口)第49図(1) 七戸町市ノ渡川右岸の柱状対比図(S-1ルート)

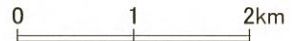


添3-ロ(ロ)第49図(2) 七戸町市ノ渡川右岸の露頭スケッチ図(S-1ルート:Loc.d)





この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。



文献断層の凡例  
 --- 藤田ほか(1980)による後川・土場川断層

**地形面区分凡例**

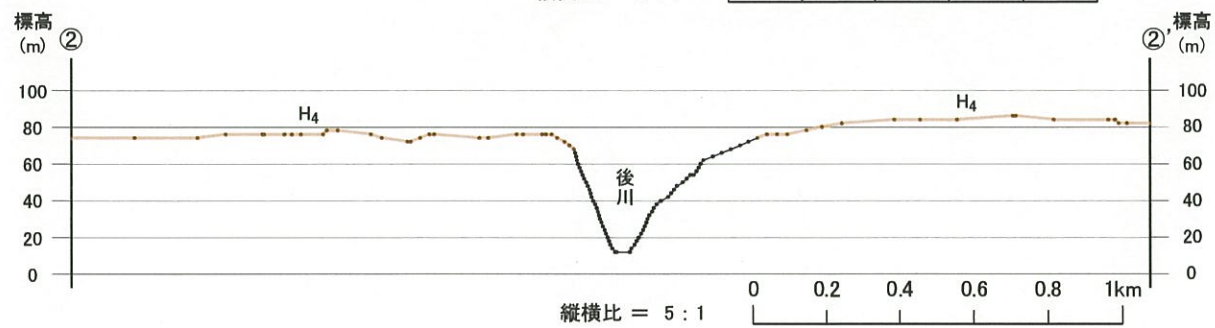
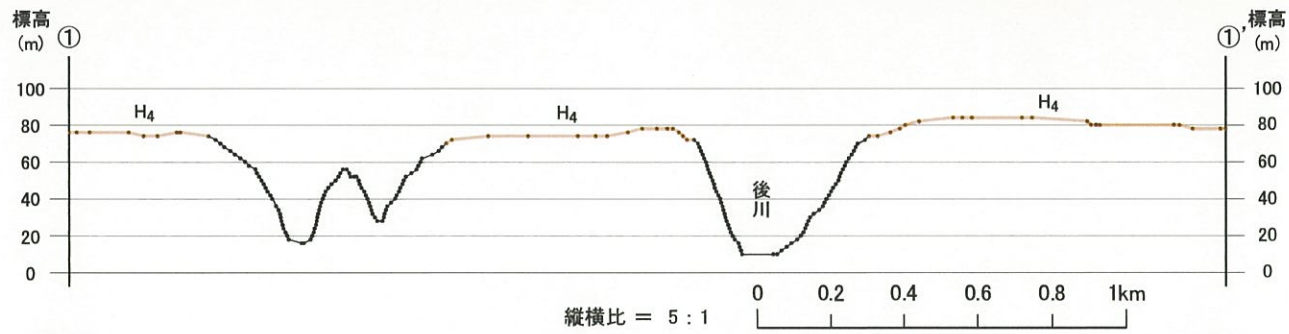
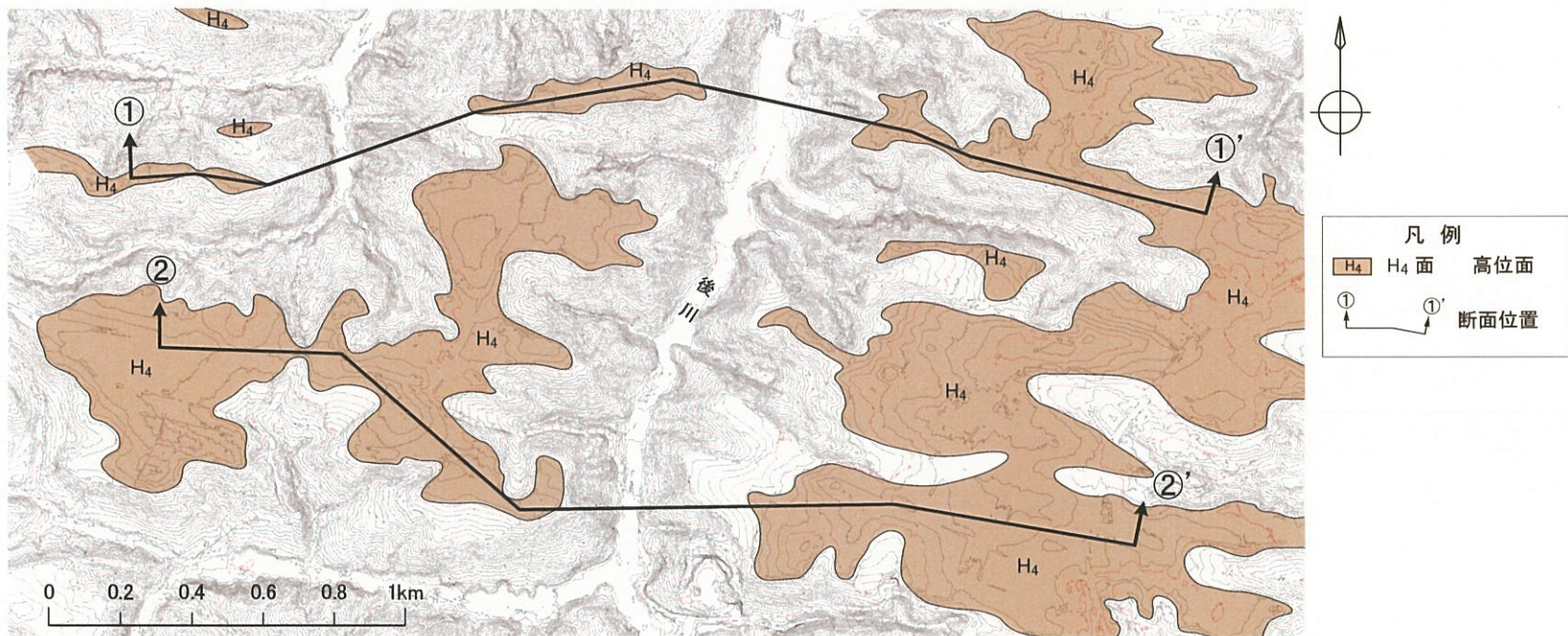
<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">Tp</span>	十和田火山軽石流堆積物の堆積面
<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">L3</span>	L3面 低位面
<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">H5</span>	高位面
<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">H4</span>	
<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">H3</span>	
①	断面位置

● 本地域に、リニアメント・変動地形は判読されない。



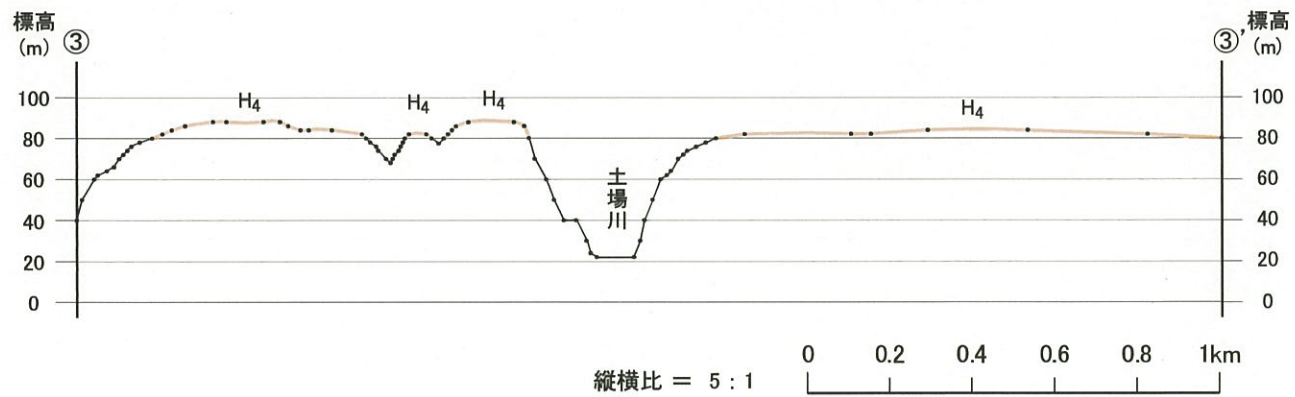
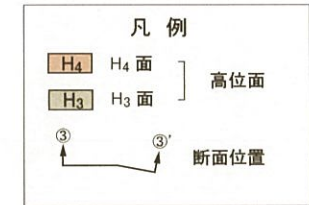
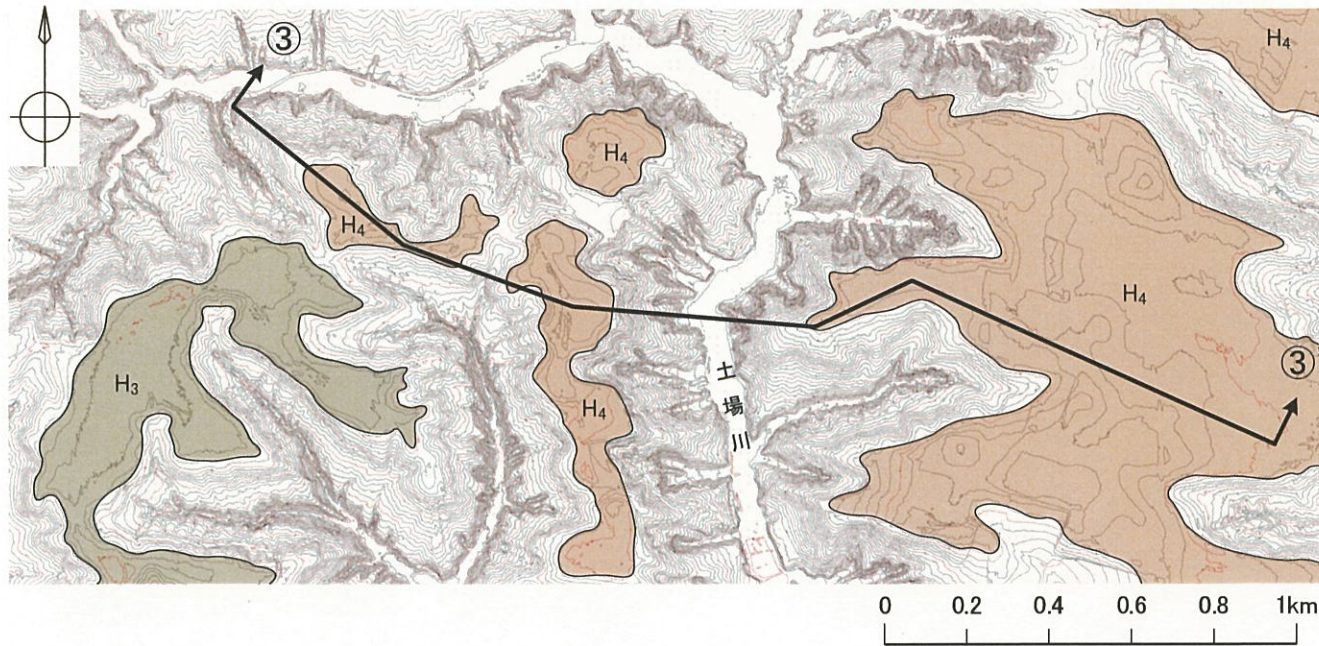
添3-ロ(口)第50図 後川-土場川断層周辺の空中写真判読図  
 3-ロ-278





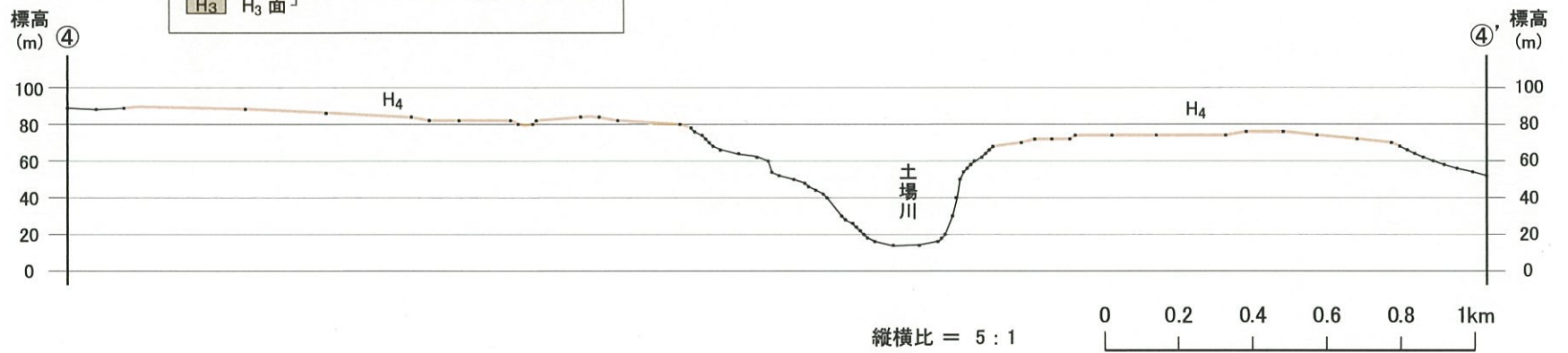
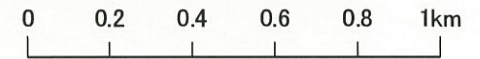
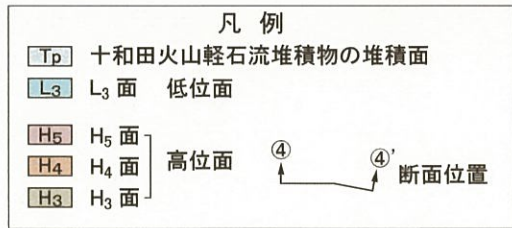
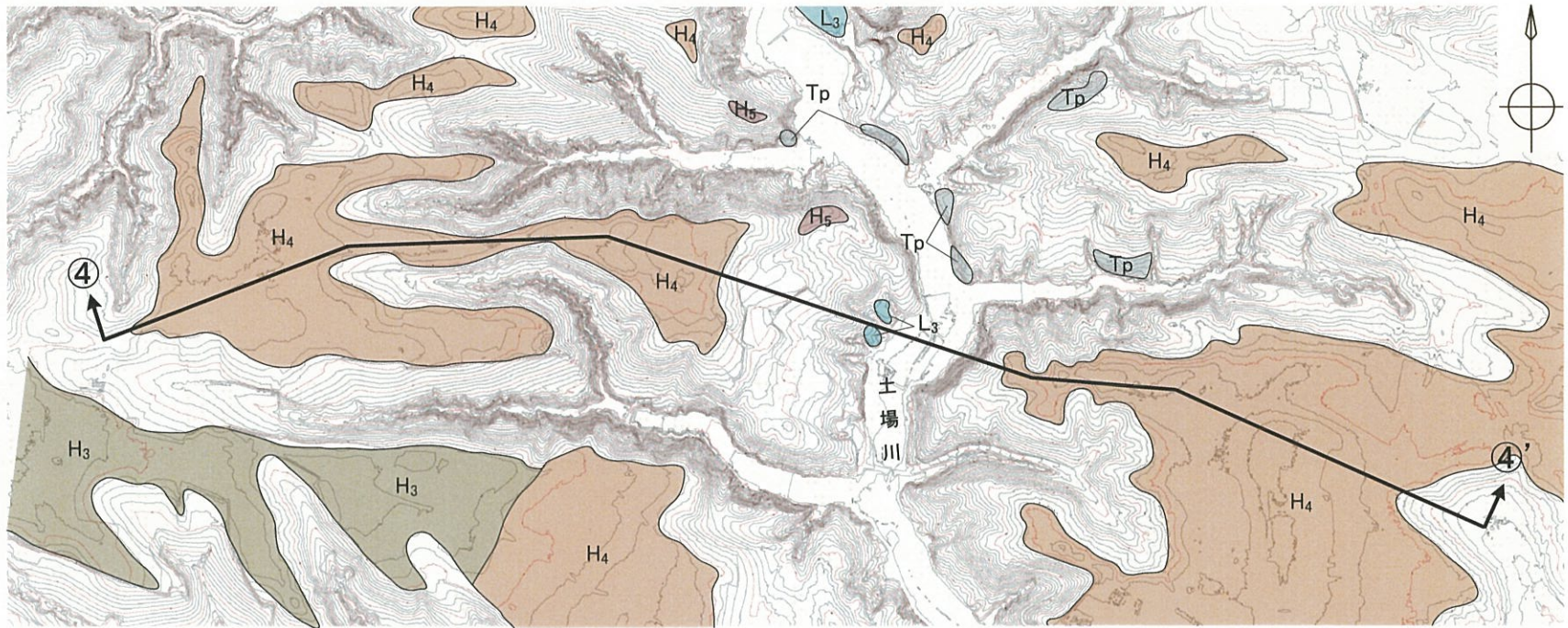
添3-口(口)第51図(1) 後川-土場川断層周辺の地形断面図 (①・②測線)





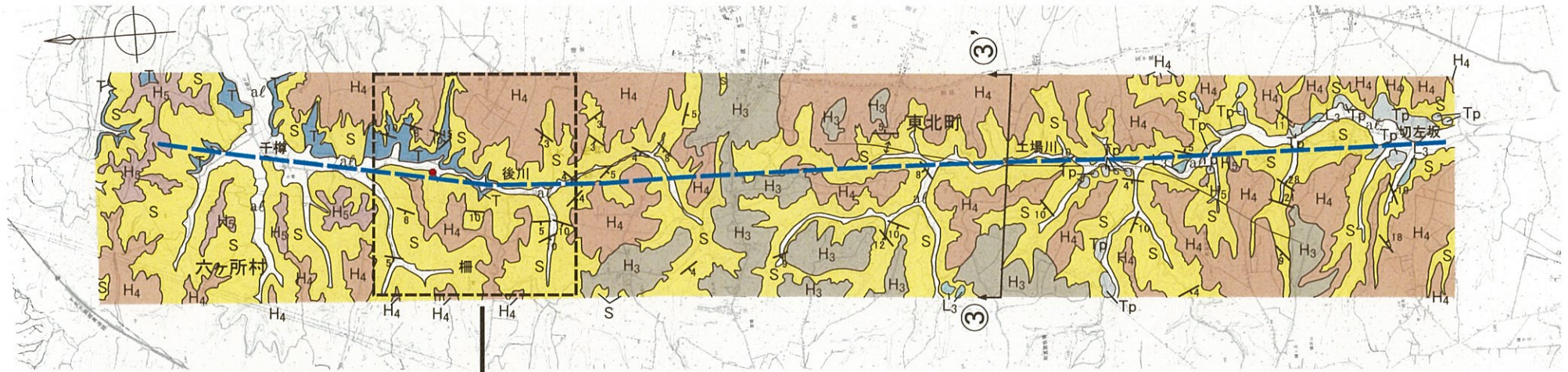
添3-ロ (ロ) 第51図(2) 後川-土場川断層周辺の地形断面図 (③測線)  
3-ロ-280



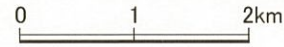


添3-口(口)第51図(3) 後川-土場川断層周辺の地形断面図 (④測線)  
3-口-281





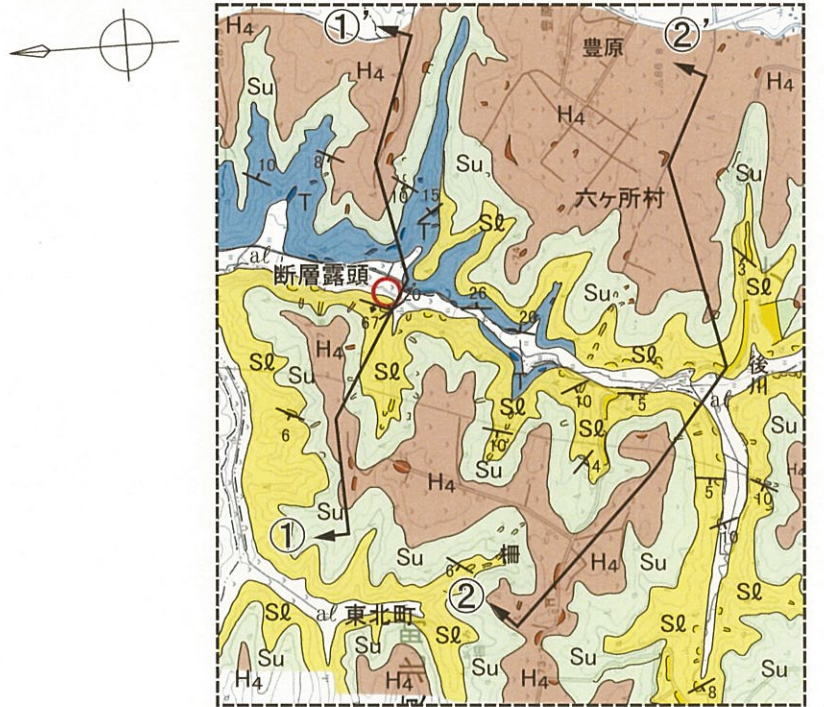
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JH1445。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。



地質凡例			
地質時代	地層名	記号	
第四紀	更新世	沖積低地堆積層	al
	後期	十和田火山軽石流堆積物	Tp
		低位段丘堆積層	L3
		中期	高位段丘堆積層
	前期	砂子又層	S
	新第三紀	鮮新世	砂子又層
	中新世	鷹架層	T

文献断層の凡例	
---	藤田ほか(1980)による後川・土場川断層

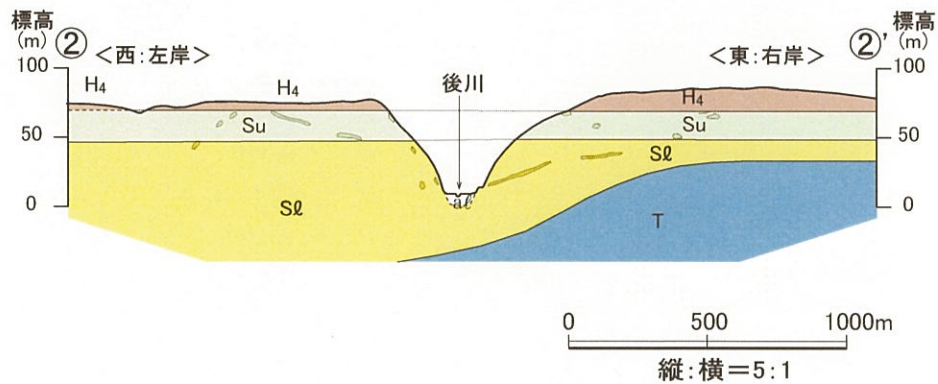
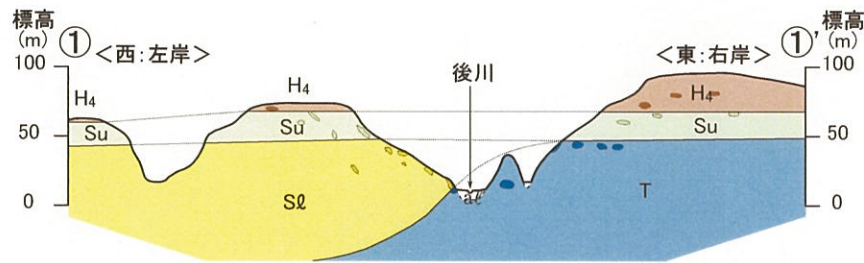


柵付近の詳細図 0 500m

地質凡例			
地質時代	地層名	記号	
第四紀	更新世	沖積低地堆積層	al
	中期	高位段丘堆積層	H4
		前期	砂子又層 上部
	鮮新世	砂子又層 下部	S2
新第三紀	中新世	鷹架層	T

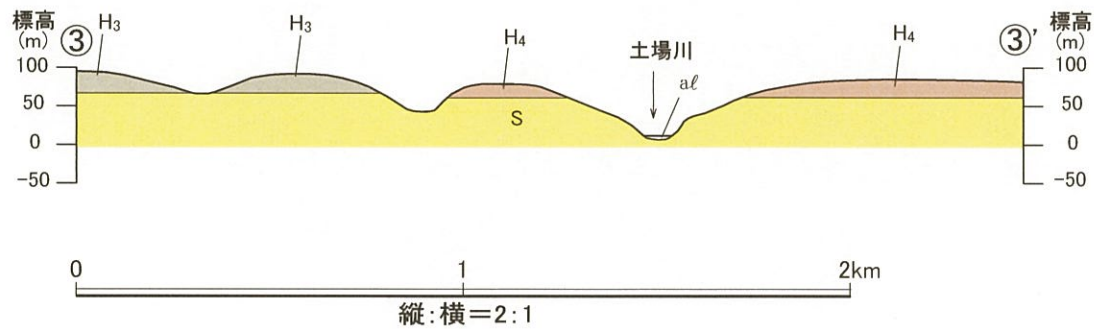
添3-ロ(ロ)第52図 後川-土場川断層周辺の地質平面図





**地質凡例 (①-①' 断面, ②-②' 断面)**

地質時代	地層名	記号	
第四紀 更新世	沖積低地堆積層	al	—— 地層境界線
	中期 高位段丘堆積層	H4	⌒ 露頭
	前期 砂子又層 上部	Su	
	鮮新世 砂子又層 下部	Sl	
中新世	鷹架層	T	



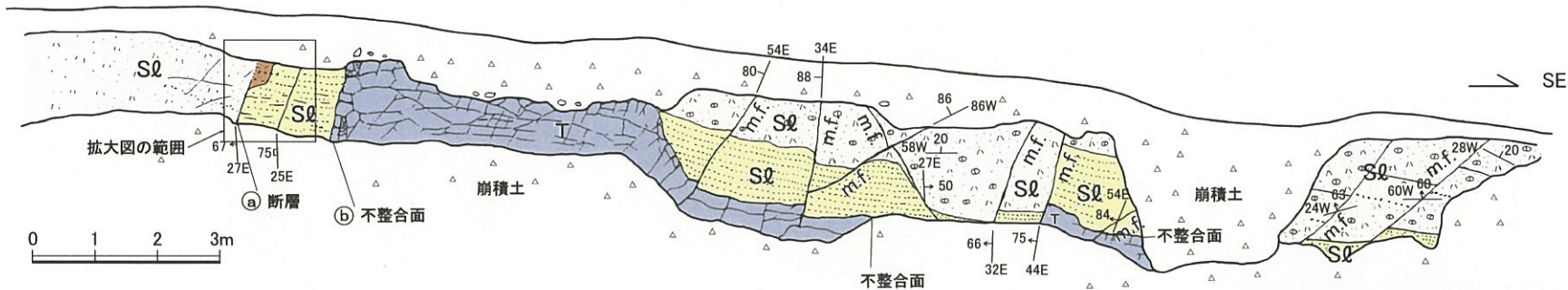
**地質凡例 (③-③' 断面)**

地質時代	地層名	記号	
完新世	沖積低地堆積層	al	—— 地層境界線
第四紀 更新世	中期 高位段丘堆積層	H4	
		H3	
前期	砂子又層	S	
鮮新世			
中新世	鷹架層	T	

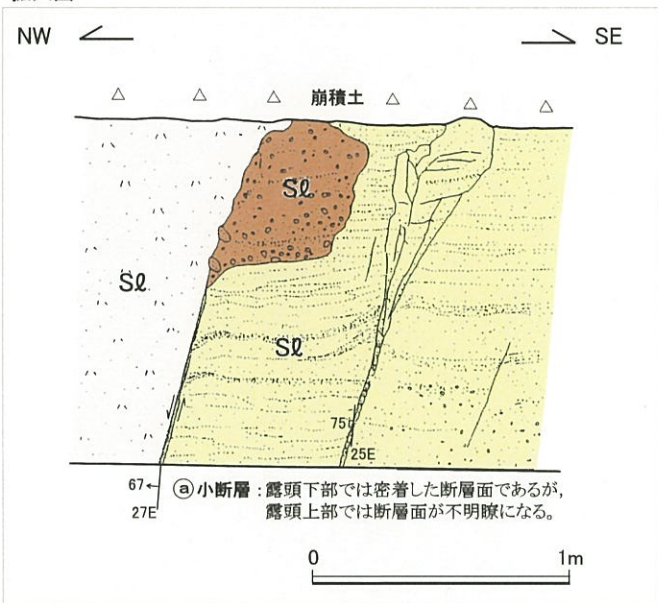
添3-口(口) 第53図 後川-土場川断層周辺の地質断面図  
3-口-283



NW ↙



拡大図



- ㉑ 露頭下部では断層面は明瞭で幅1cmの固結した褐鉄鉱が付着しているのに対し、露頭上部では、断層面は密着して不明瞭となっており、断層面に鏡肌及び条線が認められない。  
上盤は、砂子又層下部の砂質凝灰岩であり、下盤は同・細粒砂岩である。
- ㉒ 鷹架層と砂子又層下部を境する不整合面。
- ※ ㉑のほかにも露頭には9条の断層が認められるが、いずれも幅4cm以下の小断層であり、固結した褐鉄鉱を伴う。鏡肌及び条線が認められない。

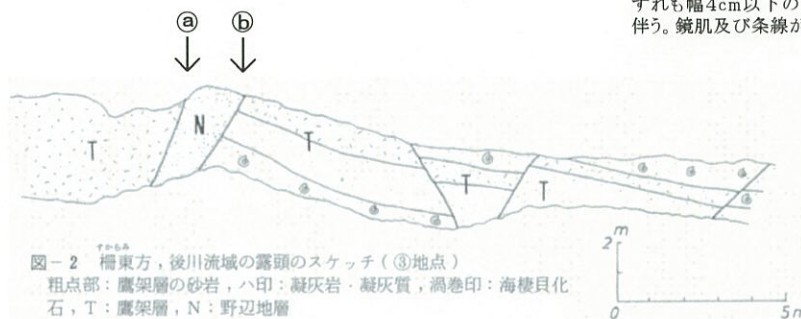
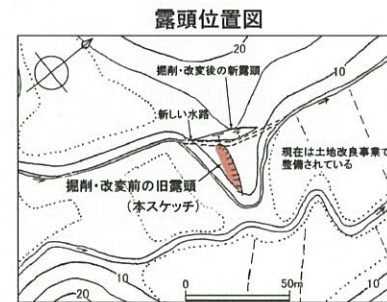
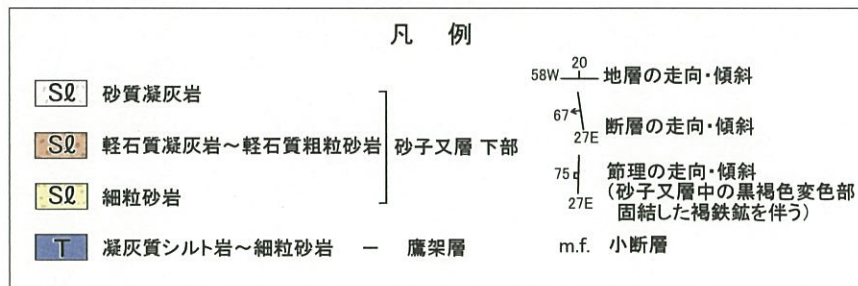
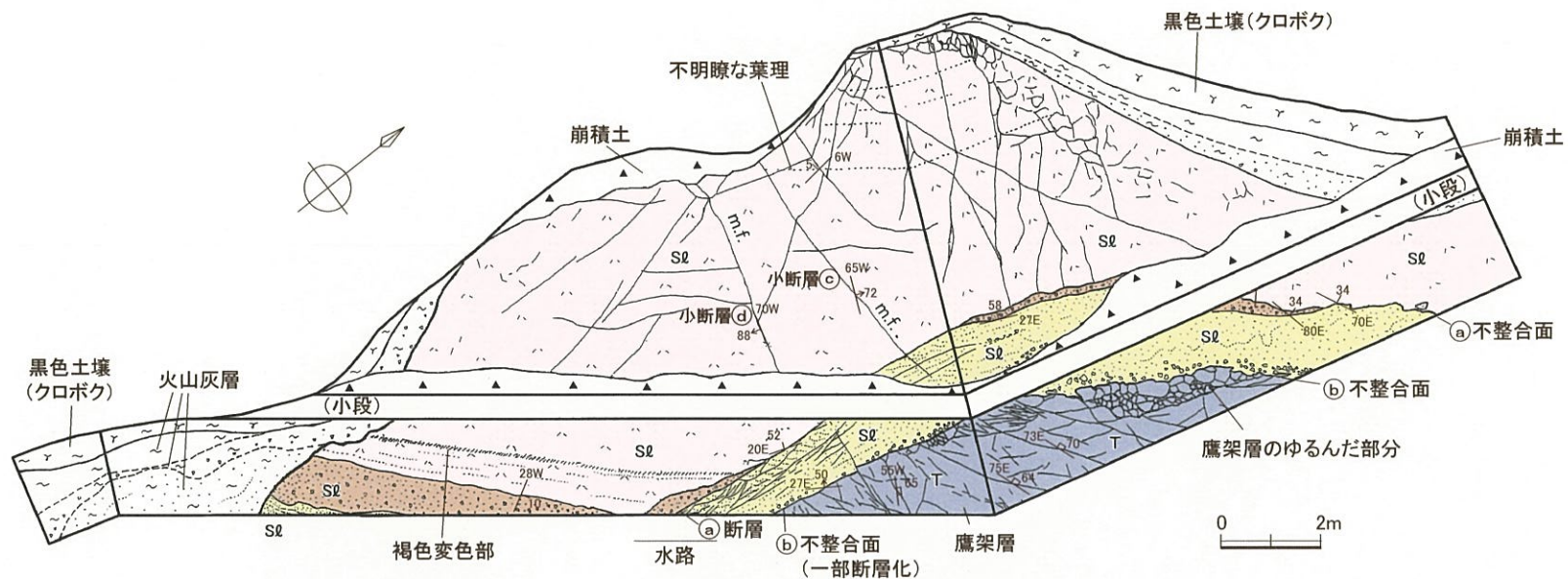


図-2 榑東方、後川流域の露頭のスケッチ(③地点)  
粗点部：鷹架層の砂岩、ハ印：凝灰岩・凝灰質、渦巻印：海棲貝化石、T：鷹架層、N：野辺地層

藤田ほか(1980)による露頭スケッチ



添3-ロ(口)第54図(1) 東北町榑東方の後川流域の露頭スケッチ図

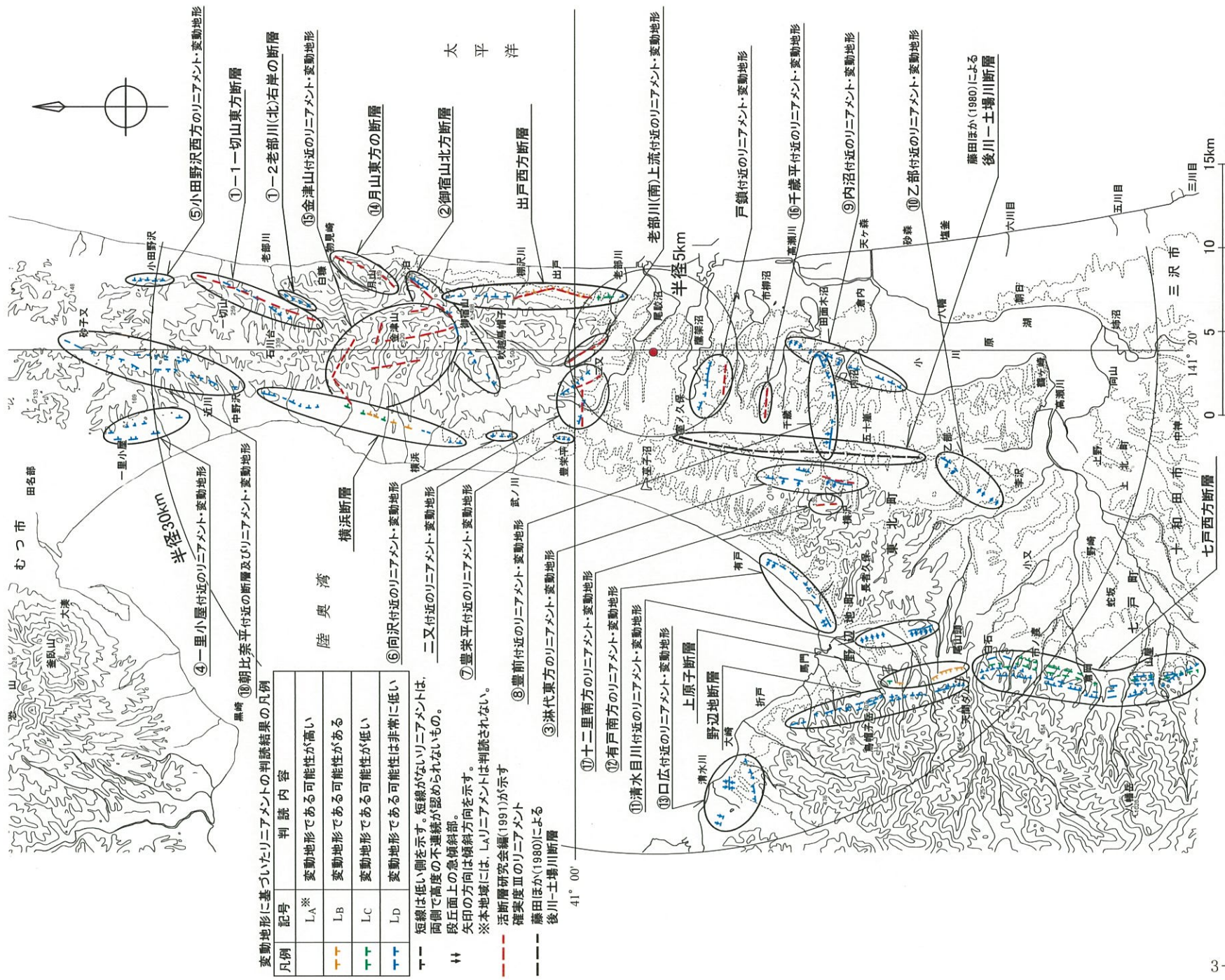


- ① 露頭の南部では、砂子又層下部の細粒砂岩と砂質凝灰岩を境する断層。断層面が明瞭であるのに対し、露頭の北部では、軽微な不整合境界となり、断層面は認められない。
- ② 鷹架層と砂子又層下部の不整合面。砂子又層下部の細粒砂岩には、堆積時又は堆積直後の重力すべりによると考えられるせん断面が確認される。
- ③ 幅0.1cmの密着した小断層。鏡肌・条線は認められない。
- ④ 幅0.1cmの密着した小断層。鏡肌・条線は認められない。鷹架層の上面を約15cm変位させている。

凡 例			
	粗粒砂質凝灰岩		地層の走向・傾斜
	礫混り粗粒砂岩		断層の走向・傾斜
	細粒砂岩		節理の走向・傾斜
	凝灰質シルト岩～細粒砂岩 - 鷹架層		小断層
	砂子又層 下部		







変動地形に基づいたリニアメントの判読結果の凡例

凡例	記号	判読内容
	L <sub>A</sub> ※	変動地形である可能性が高い
	L <sub>B</sub>	変動地形である可能性がある
	L <sub>C</sub>	変動地形である可能性が低い
	L <sub>D</sub>	変動地形である可能性は非常に低い

- 短線は低い側を示す。短線がないリニアメントは、両側で高度の不連続が認められないもの。矢印の方向は急傾斜部。
- ※本地域には、L<sub>A</sub>リニアメントは判読されない。
- ※活断層研究全編(1991)が示す確実度のリニアメント
- 藤田ほか(1980)による後川-土場川断層

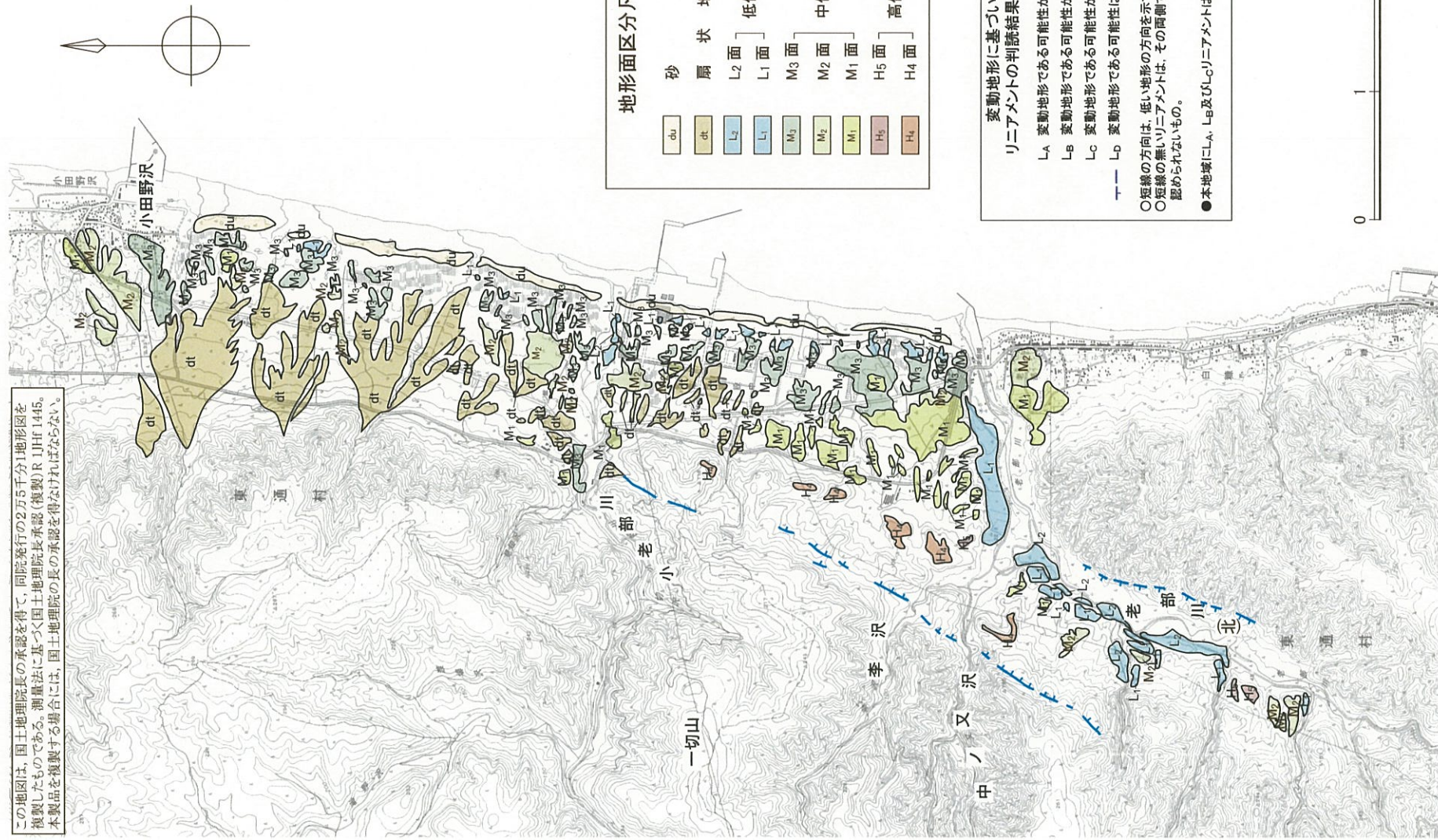
- ① 一里小屋付近のリニアメント・変動地形
- ② 朝比奈平付近の断層及びリニアメント・変動地形
- ③ 一里小野沢西方のリニアメント・変動地形
- ④ 一切山東方断層
- ⑤ 老部川(北)右岸の断層
- ⑥ 金津山付近のリニアメント・変動地形
- ⑦ 月山東方の断層
- ⑧ 御宿山北方断層
- ⑨ 出戸西方断層
- ⑩ 豊栄平付近のリニアメント・変動地形
- ⑪ 武ノ川
- ⑫ 豊前付近のリニアメント・変動地形
- ⑬ 淋代東方のリニアメント・変動地形
- ⑭ 十二里南方のリニアメント・変動地形
- ⑮ 戸南方のリニアメント・変動地形
- ⑯ 清水目川付近のリニアメント・変動地形
- ⑰ 口広付近のリニアメント・変動地形
- ⑱ 上原子断層
- ⑲ 野辺地断層
- ⑳ 折戸
- ㉑ 戸銀付近のリニアメント・変動地形
- ㉒ 老部川(南)上流付近のリニアメント・変動地形
- ㉓ 戸銀川
- ㉔ 市井沼
- ㉕ 千歳
- ㉖ 五十嵐
- ㉗ 内沼付近のリニアメント・変動地形
- ㉘ 乙部付近のリニアメント・変動地形
- ㉙ 藤田ほか(1980)による後川-土場川断層

添 3-10 (ロ) 第55図 敷地周辺陸域の活断層及びリニアメント・変動地形の分布図

・等高線(100m間隔)は、国土地理院発行の20万分の1の地勢図による。  
 ・①~⑩は、ロ(ロ)②④b.で記載している断層及びリニアメント・変動地形。



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院長発行の2万5千分の地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R11H1445。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。



**地形面区分凡例**

du	丘
dt	扇状地面
L <sub>2</sub>	低位面
L <sub>1</sub>	
M <sub>3</sub>	中位面
M <sub>2</sub>	
M <sub>1</sub>	
H <sub>5</sub>	高位面
H <sub>4</sub>	

**変動地形に基づいたリニアメントの判断結果の凡例**

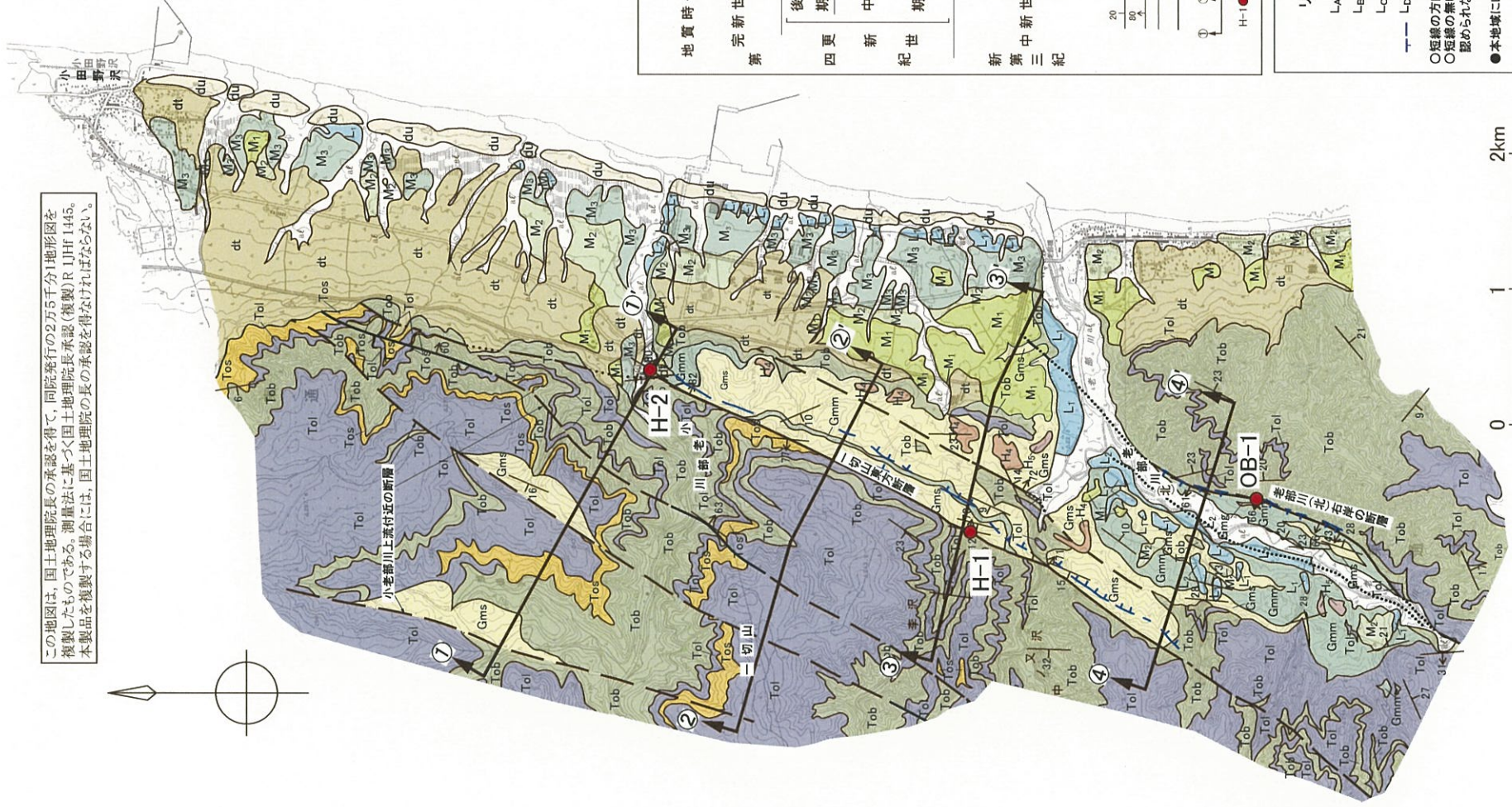
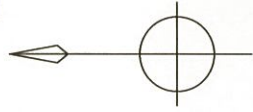
L<sub>A</sub> 変動地形である可能性が高い  
L<sub>B</sub> 変動地形である可能性がある  
L<sub>C</sub> 変動地形である可能性が低い  
L<sub>D</sub> 変動地形である可能性は非常に低い

○短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
○短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。  
●本地域にL<sub>A</sub>、L<sub>B</sub>及びL<sub>C</sub>リニアメントは判断されない。

添3-1-0 (ロ) 第56図 一切山東方断層周辺の空中写真判読図



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R11HF1445。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならぬ。



地質時代	地層名	記号
完新世	砂丘砂層	du
	沖積低地堆積層	af
	塵埃堆積層	dt
第四紀	低位段丘堆積層	L <sub>2</sub> L <sub>1</sub>
	中位段丘堆積層	M <sub>3</sub> M <sub>2</sub> M <sub>1</sub>
	高位段丘堆積層	H <sub>3</sub> H <sub>2</sub> H <sub>1</sub>
新第三紀	蒲野沢層	Gmm Gms
	泥岩	Gms
	砂岩	Gm <sub>2</sub>
	礫岩	Tol
	安山岩溶岩	Tob
	凝灰角礫岩	Tos
	凝灰質砂岩	

地層の走向・傾斜	記号
断層の走向・傾斜	———
地層境界線・岩相境界線	———
断層線 (---部は推定部は伏在)	———
断面位置	①
露頭位置	H-1 ●

**変動地形に基づいたリニアメントの判読結果の凡例**

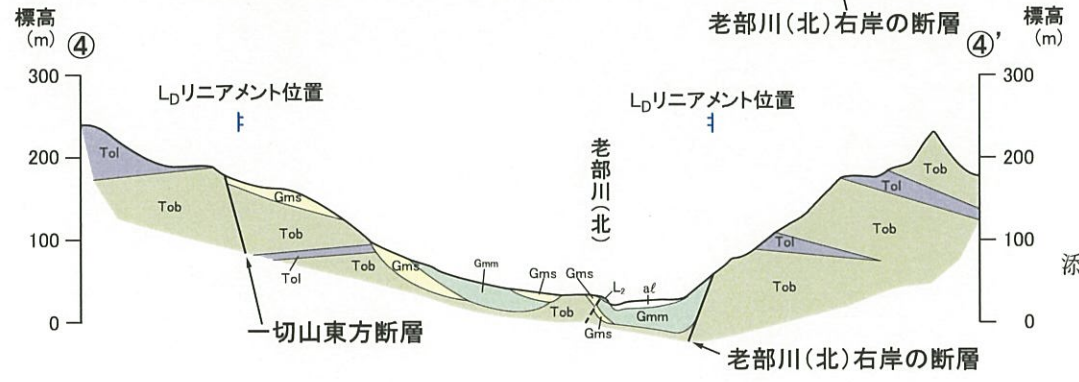
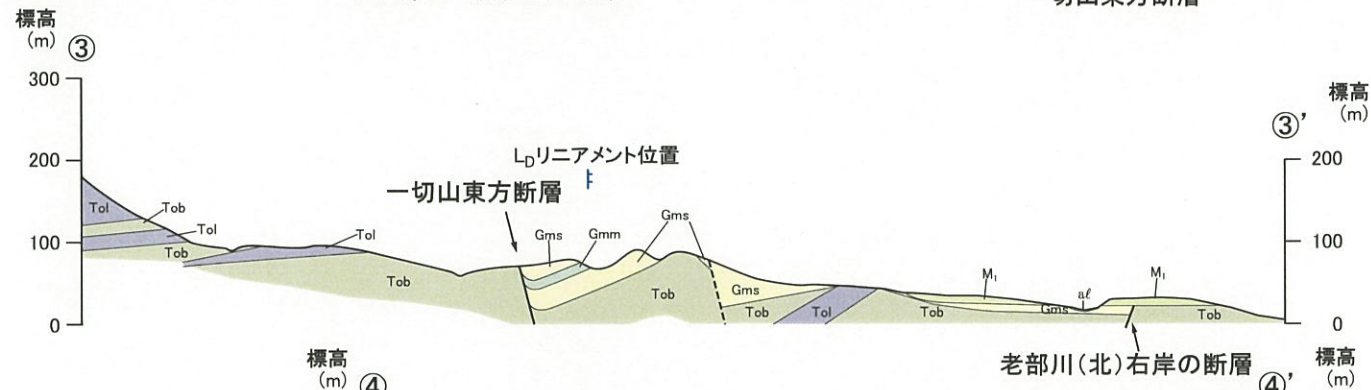
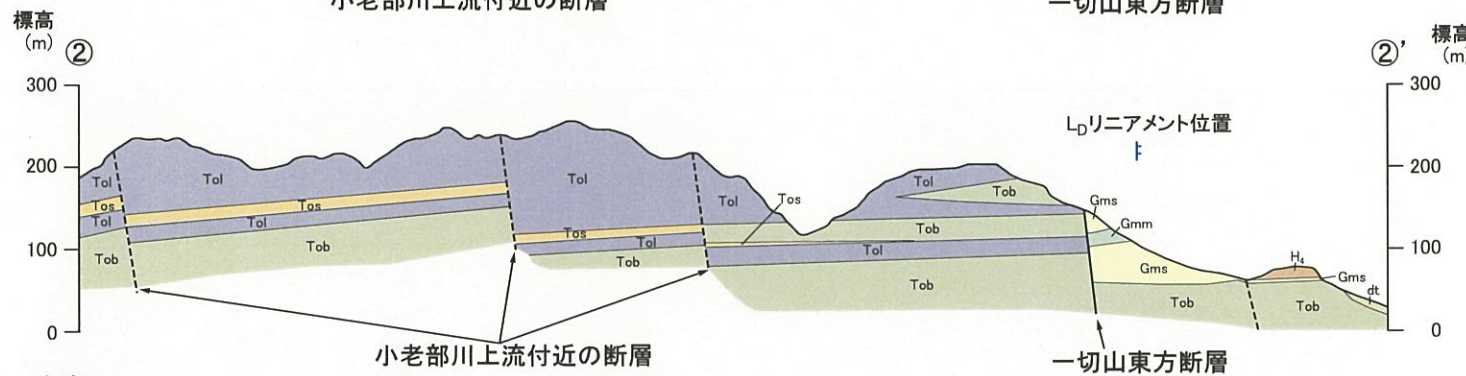
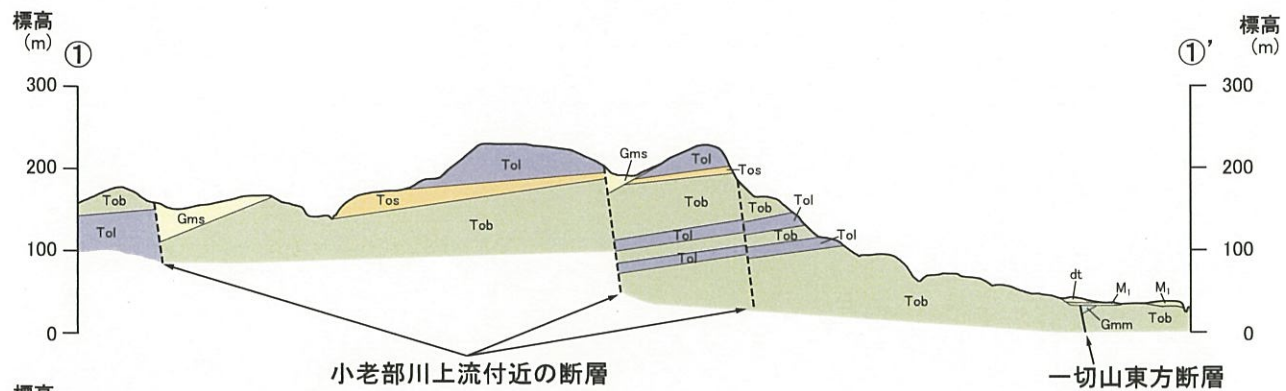
L-A 変動地形である可能性が高い  
 L-B 変動地形である可能性がある  
 L-C 変動地形である可能性が低い  
 L-D 変動地形である可能性は非常に低い

○短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
 ○短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。  
 ●本地域にL-A、L-B及びL-Cリニアメントは判読されない。



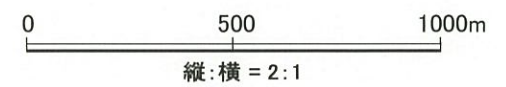
添3-1ロ (ロ) 第57図 一切山東方断層及び小老部川上流付近の断層周辺の地質平面図





地質凡例			
地質時代	地層名	記号	
完新世	沖積低地堆積層	a <sub>l</sub>	
	崖錐堆積層	dt	
第四紀	後期 低位段丘堆積層	L <sub>2</sub>	
	中期 中位段丘堆積層	M <sub>1</sub>	
	前期 高位段丘堆積層	H <sub>4</sub>	
新第三紀	中新世	蒲野沢層	Gmm 泥岩 Gms 砂岩
		漸新世	泊層

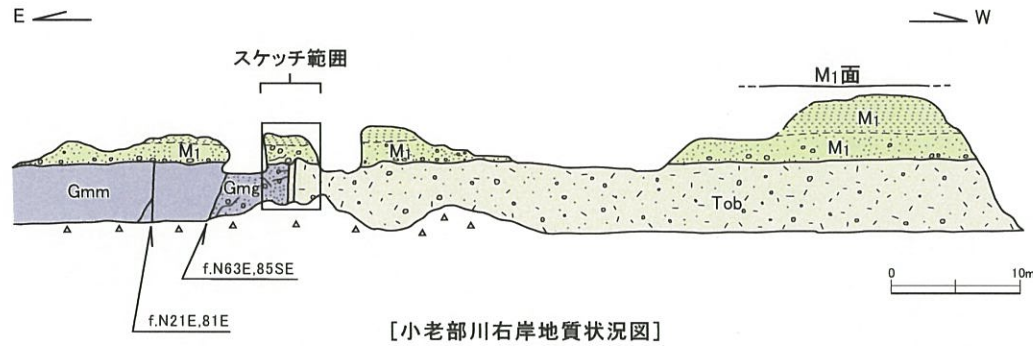
— 地層境界線・岩相境界線  
 - - - 断層線 (- - 部は推定)  
 f L<sub>D</sub>リニアメント



添3-ロ(口)第58図 一切山東方断層及び小老部川上流付近の断層周辺の地質断面図  
 3-ロ-289

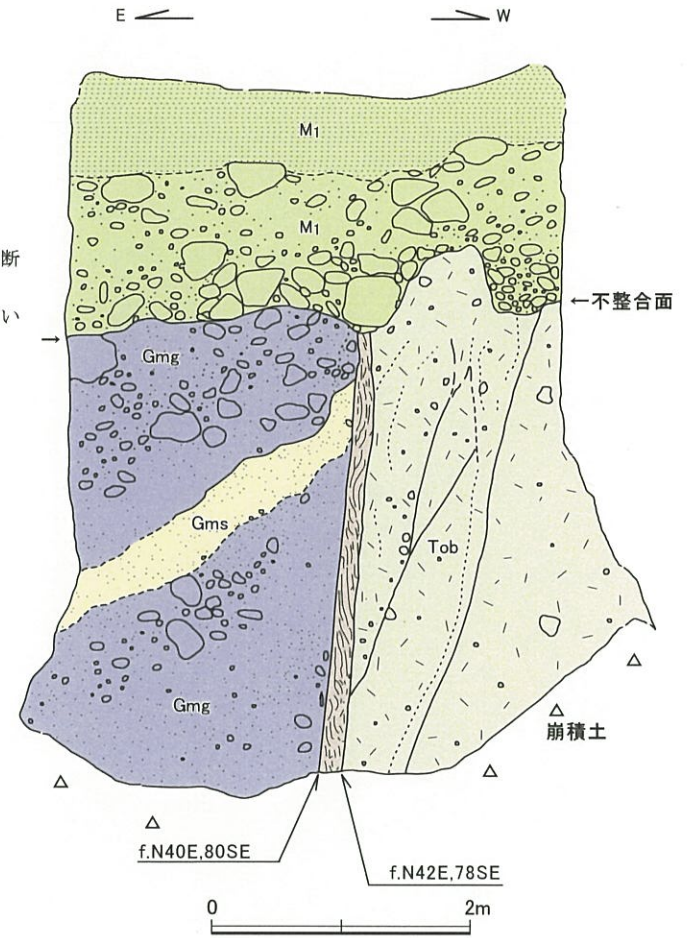
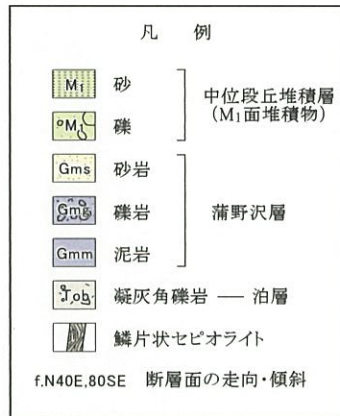






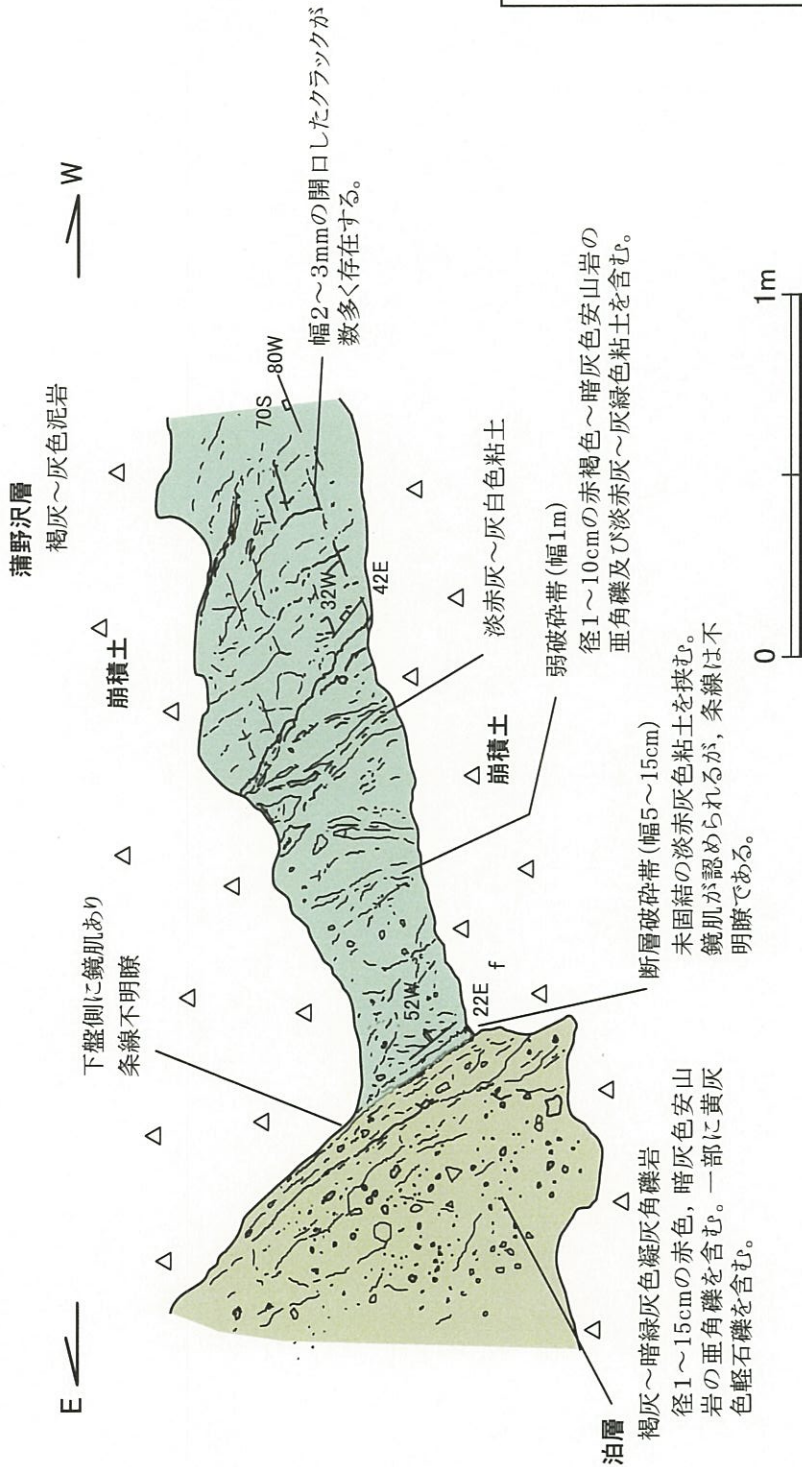
[小老部川右岸地質状況図]

蒲野沢層の礫岩及び砂岩と泊層の凝灰角礫岩を境する断層露頭。  
断層は中位段丘堆積層(M<sub>1</sub>面堆積物)に変位を与えていない。



添3-ロ(ロ)第60図 東通村小老部川右岸の断層露頭スケッチ図(H-2露頭)

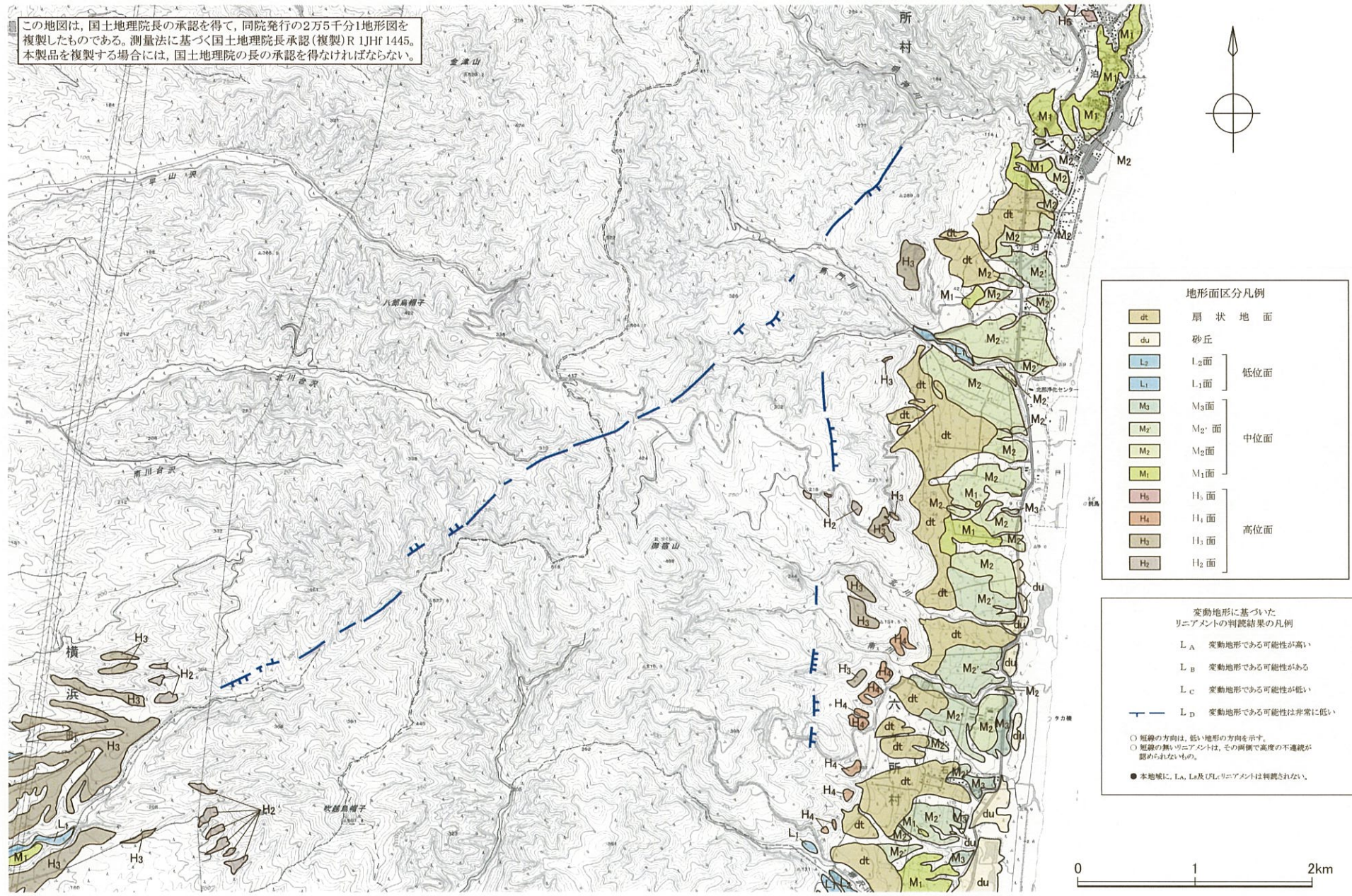




添3-一口(口) 第61図 東通村老部川(北) 右岸の断層露头スケッチ図(OB-1露头)

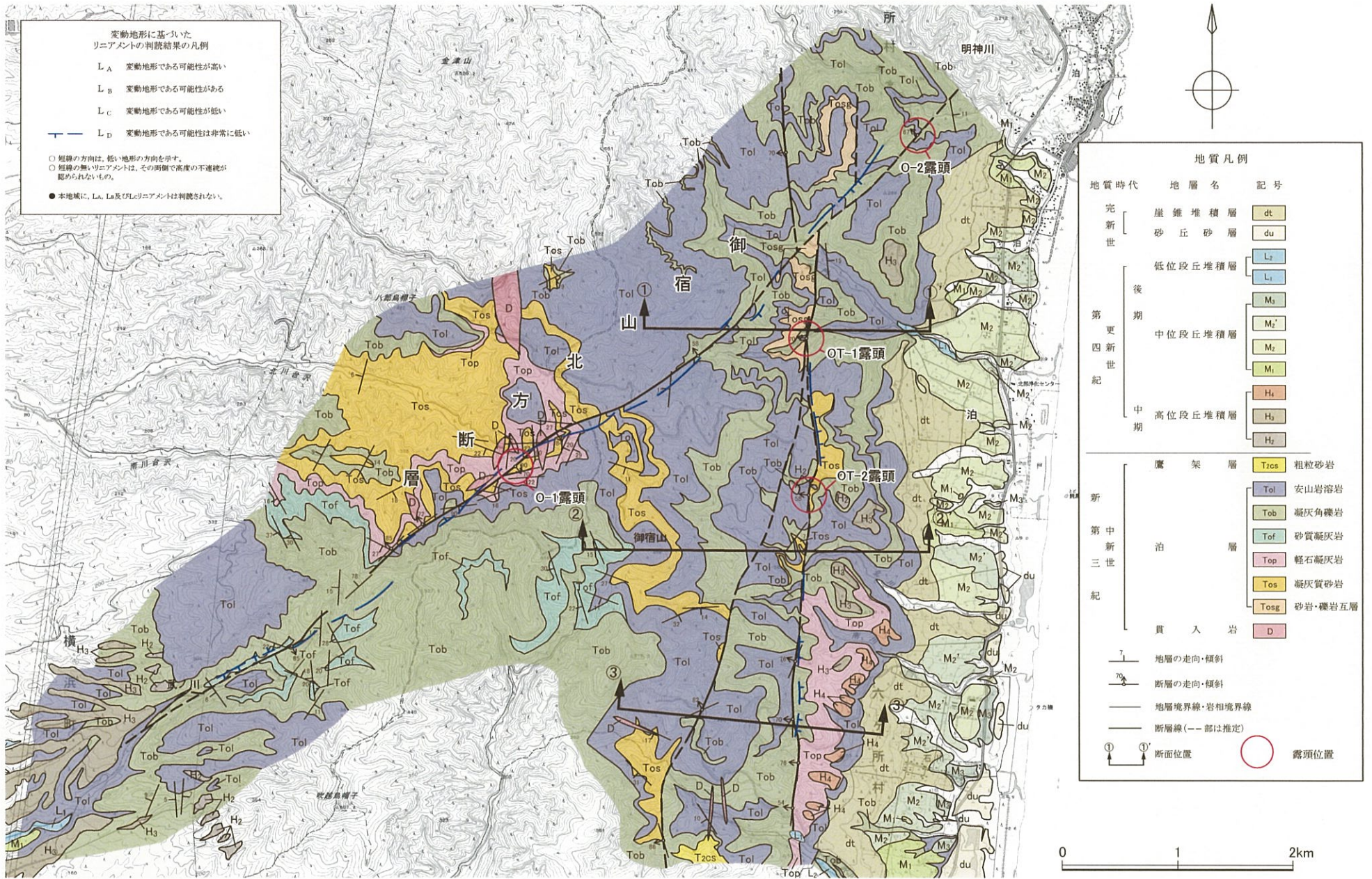


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHF1445。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。



添3-口(口)第62図 御宿山周辺の空中写真判読図  
3-口-293

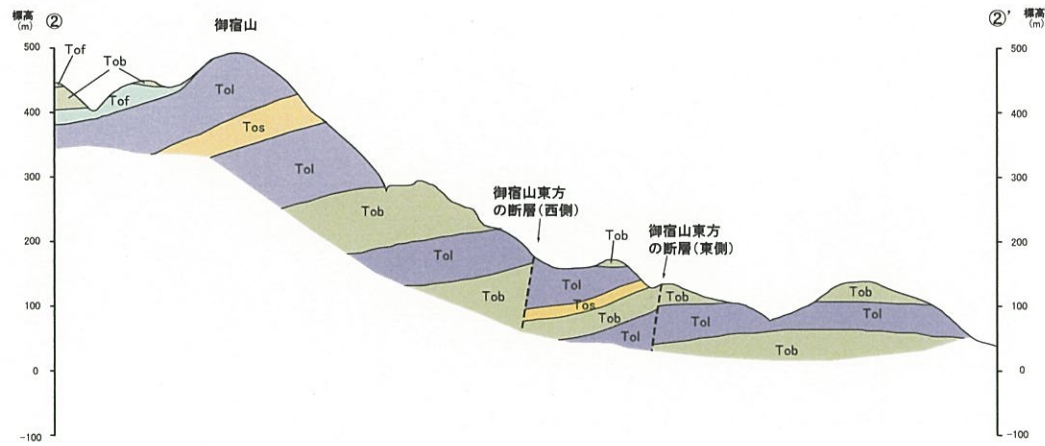
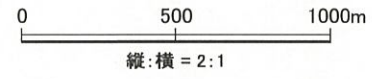
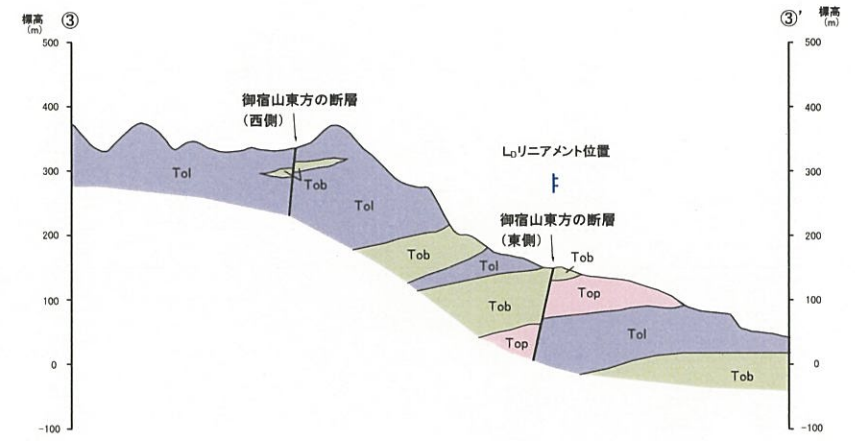
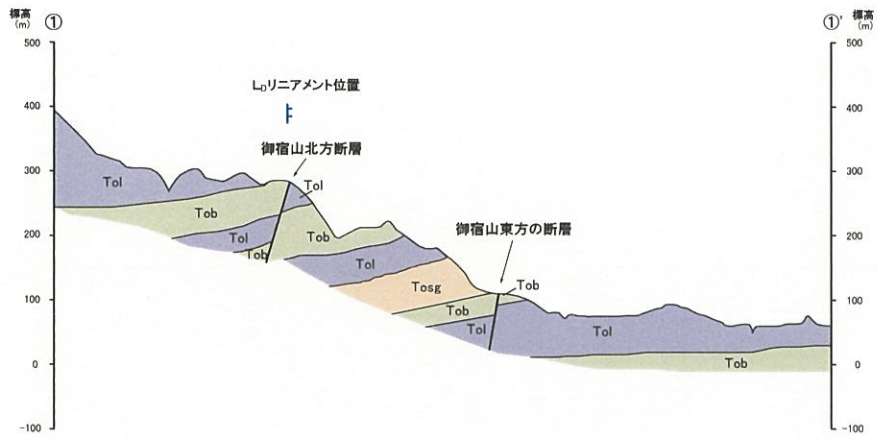




この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHF1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

添3-口(口)第63図 御宿山周辺の地質平面図  
3-口-294

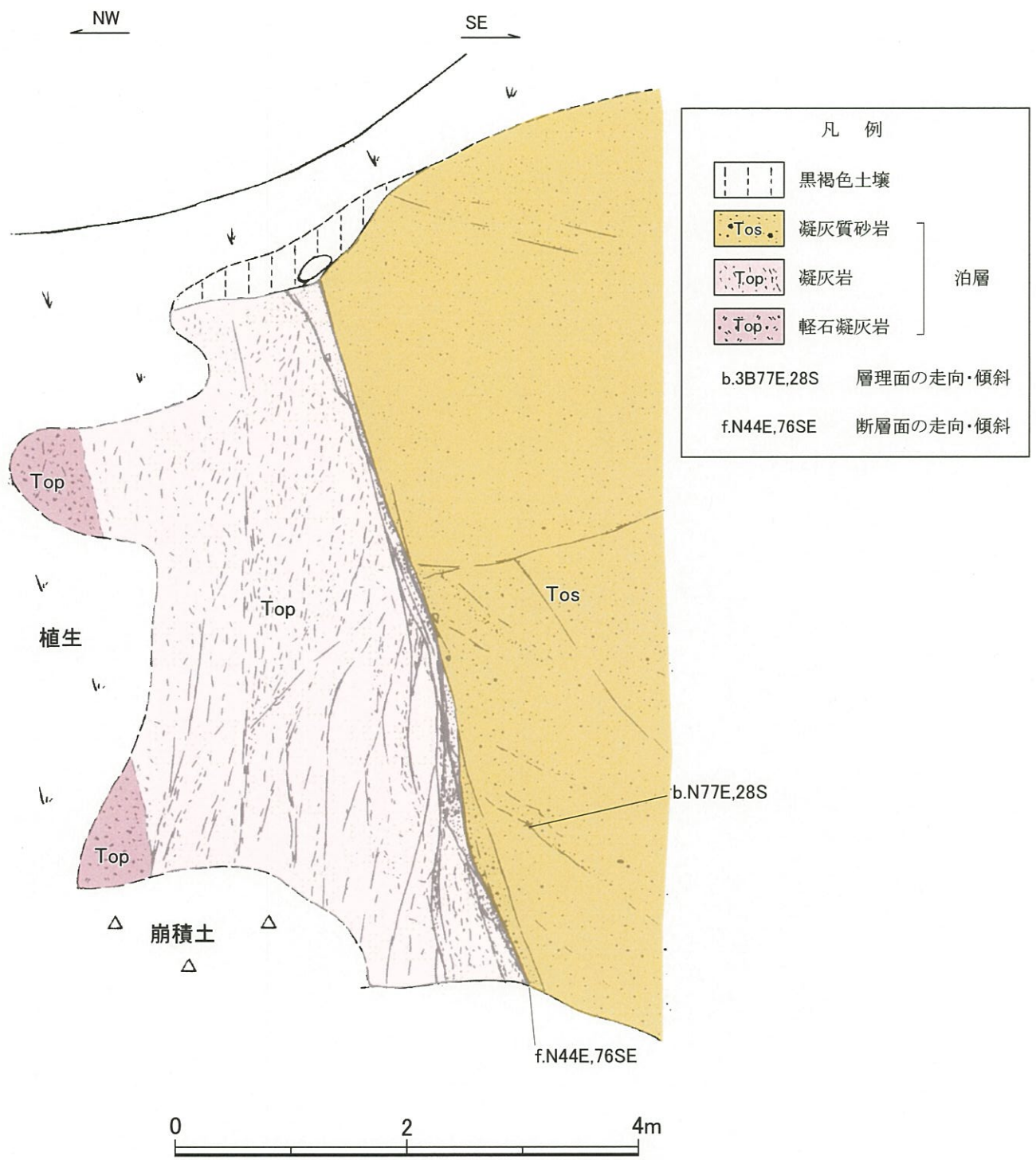




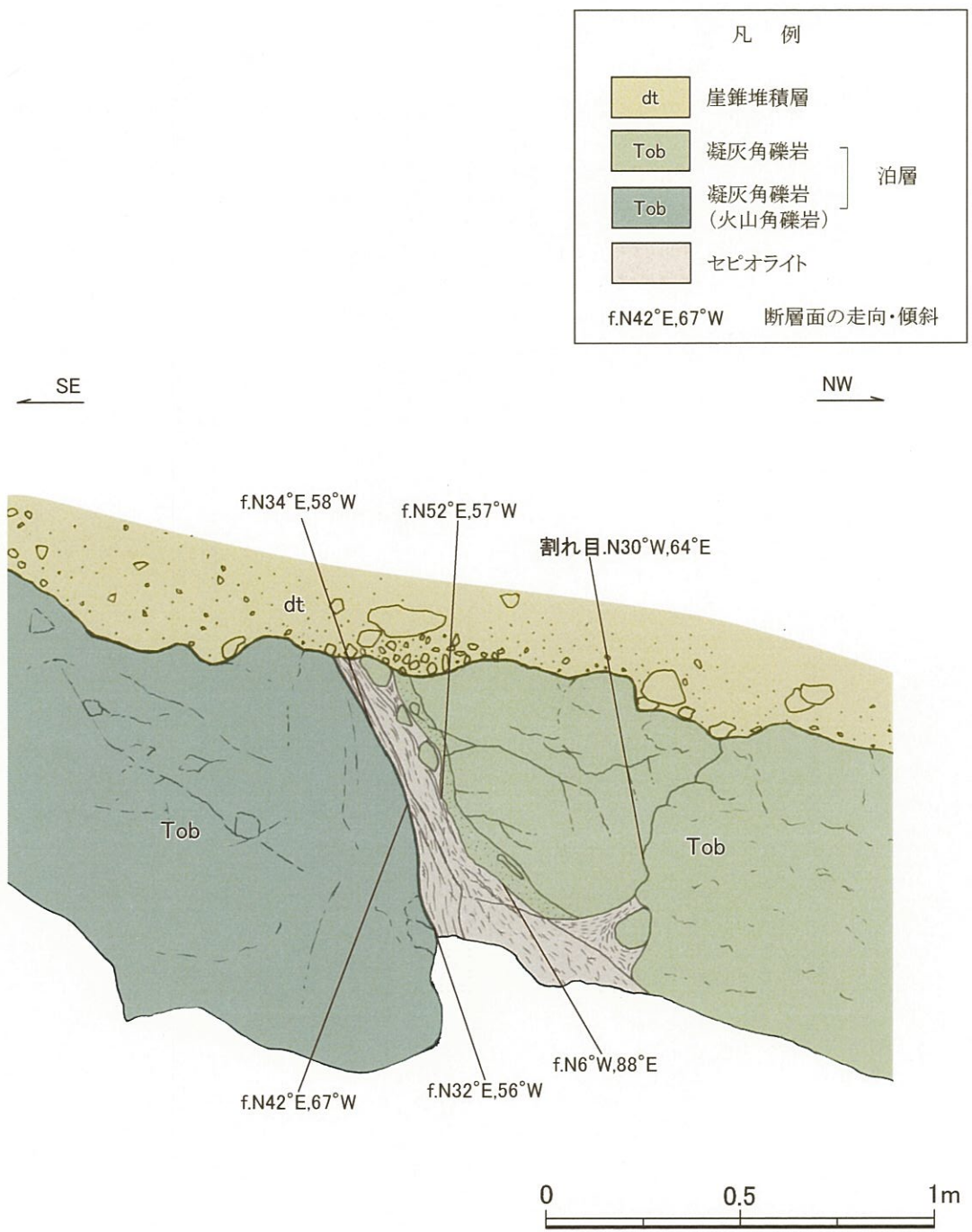
地質凡例			
地質時代	地層名	記号	
新 第 三 世 紀	泊 層	Tol	安山岩溶岩
		Tob	凝灰角礫岩
		Tof	砂質凝灰岩
		Top	軽石凝灰岩
		Tos	凝灰質砂岩
		Tosg	砂岩・礫岩互層
— — —		断層線 (一部は推定)	
— — —		岩相境界線	
— — —		L0リニアメント	

添3-ロ (ロ) 第64図 御宿山周辺の地質断面図  
3-ロ-295



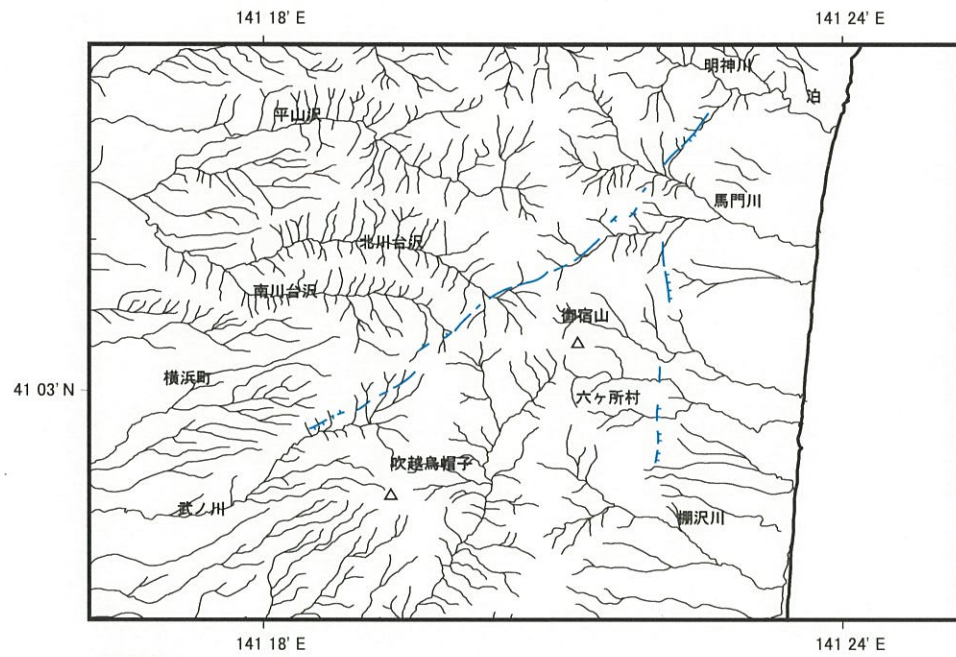


添3-ロ(口) 第65図(1) 御宿山北方の断層露頭スケッチ図 (O-1露頭)

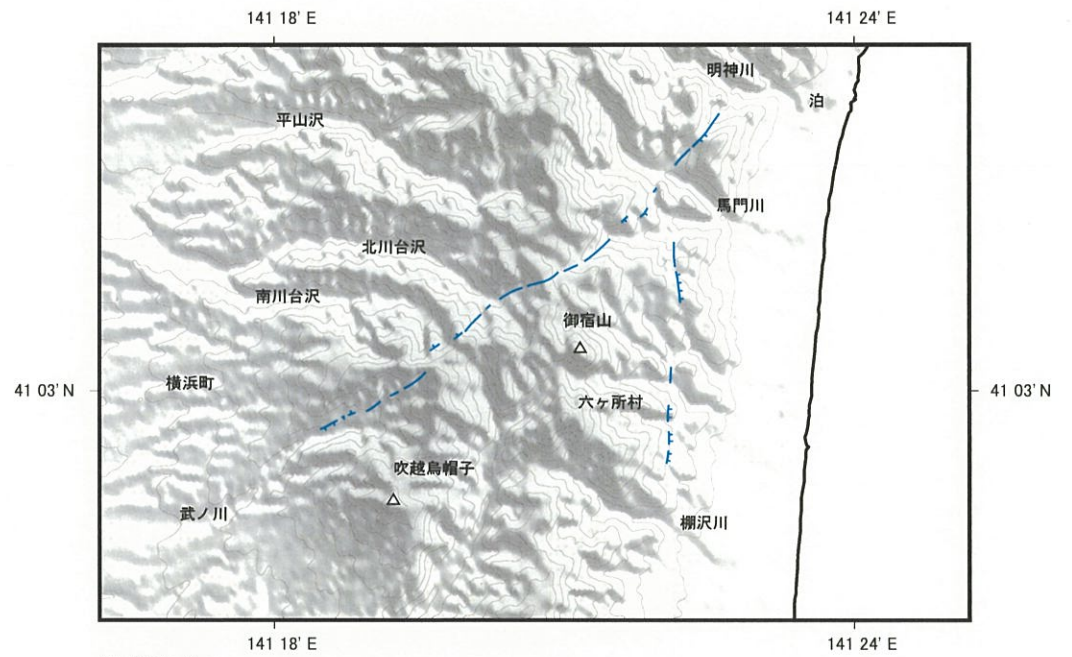


添3-ロ(口) 第65図(2) 御宿山北方の断層露頭スケッチ図 (O-2露頭)





水系図



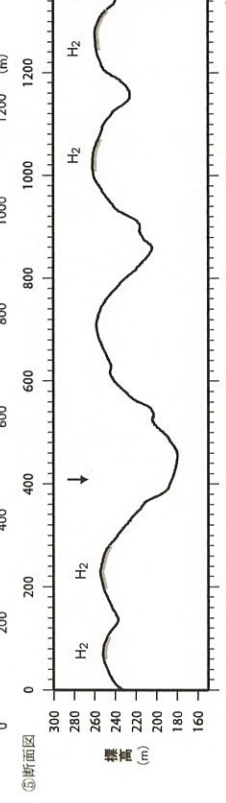
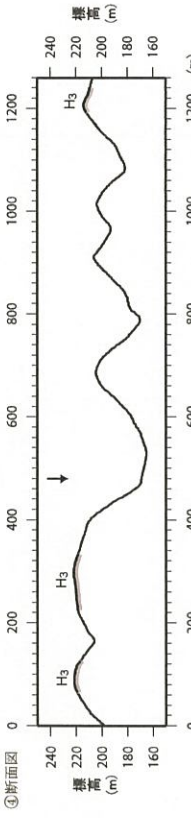
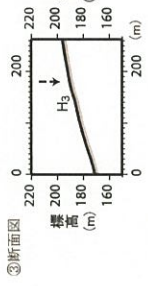
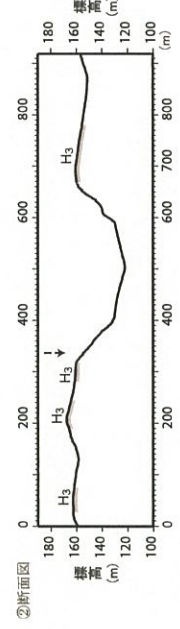
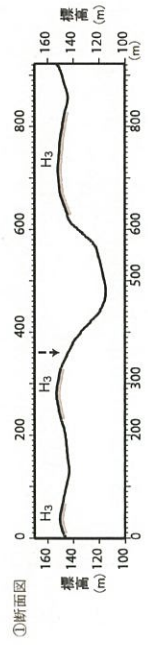
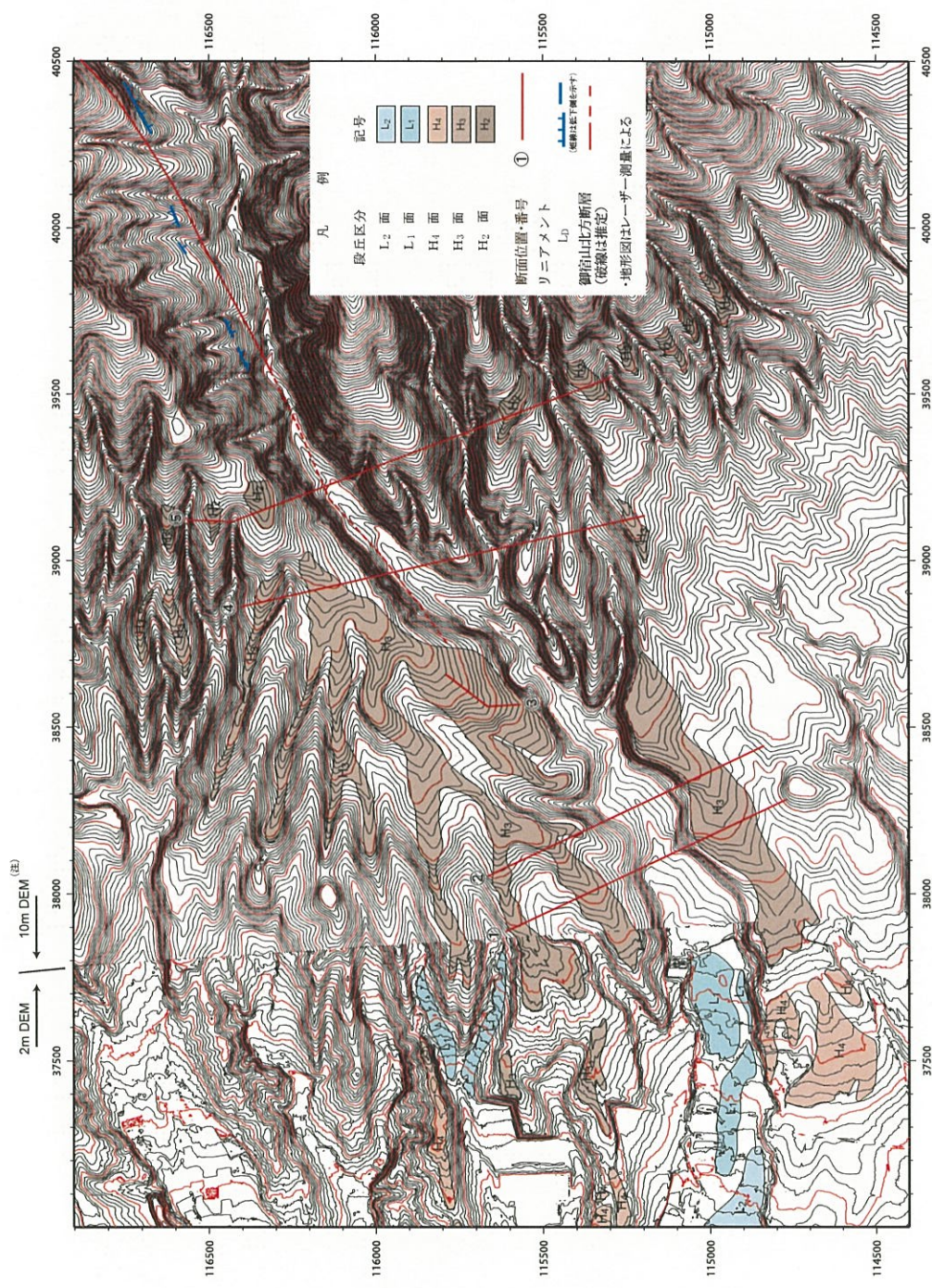
接峰面図

※本陰影図は国土地理院発行の数値地図50mメッシュ(標高)を用いて作成した。



— — — L<sub>D</sub>リニアメント





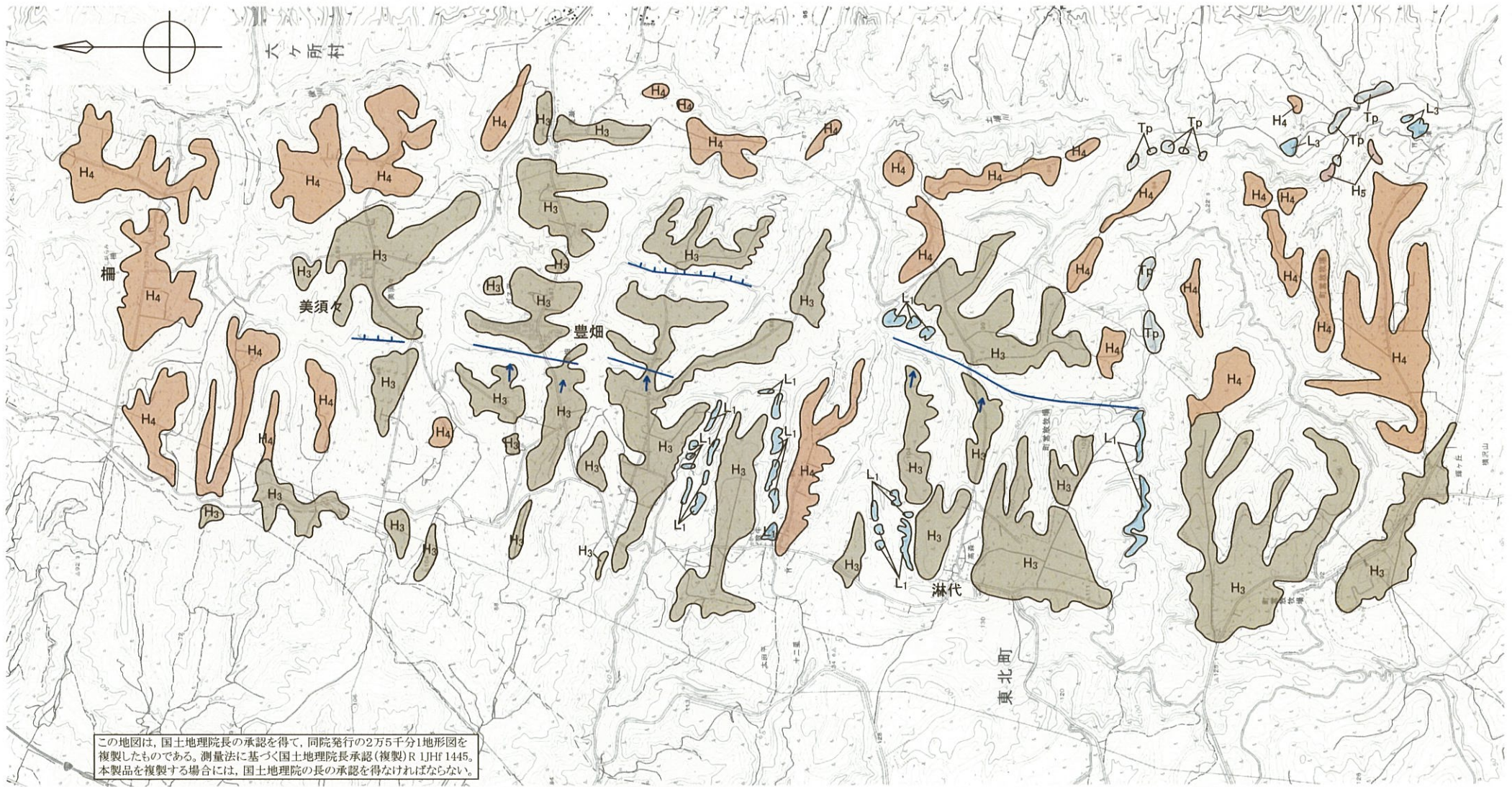
凡例

↓ 御宿山北方断層延長位置  
 ↓ 御宿山北方断層延長位置付近

全ての断面図において、H<sub>1</sub>:V<sub>1</sub>=1:2.5

添3-1口(口) 第67図 御宿山北方断層南西延長部に分布する高位段丘面図





**地形面区分凡例**

Tp	十和田火山軽石流堆積物の堆積面
L3	L3面
L1	L1面
} 低位面	
H5	H5面
H4	H4面
H3	H3面
} 高位面	

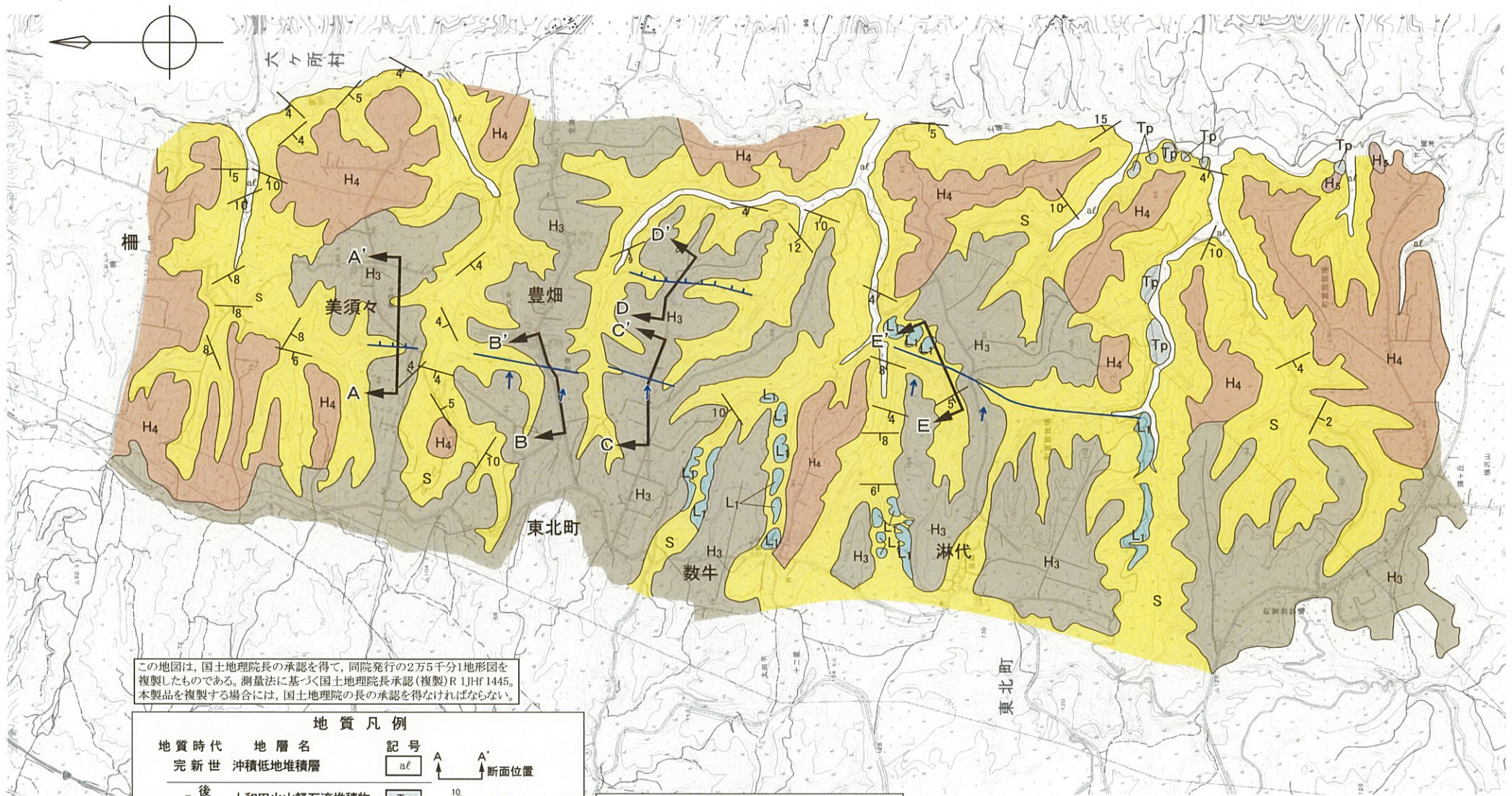
**変動地形に基づいた  
リニアメントの判読結果の凡例**

L<sub>A</sub> 変動地形である可能性が高い  
 L<sub>B</sub> 変動地形である可能性がある  
 L<sub>C</sub> 変動地形である可能性が低い  
 L<sub>D</sub> 変動地形である可能性は非常に低い

○ 短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
 ○ 短線の無いリニアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。  
 ↓ ↓ 段丘面上の急傾斜部。矢印の方向は傾斜方向を示す。  
 ● 本地域に、L<sub>A</sub>、L<sub>B</sub> 及びL<sub>C</sub>リニアメントは判読されない。

添3-口(口)第68図 東北町淋代東方周辺の空中写真判読図  
3-口-300





この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHF1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

地質凡例		
地質時代	地層名	記号
完新世	沖積低地堆積層	al
第 更 期	後 十和田火山軽石流堆積物	Tp
	低位段丘堆積層	L <sub>1</sub>
	中 高位段丘堆積層	H <sub>5</sub> H <sub>4</sub> H <sub>3</sub>
新 鮮 世	前期 砂子又層	S

**変動地形に基づいた  
リアメントの判読結果の凡例**

- L<sub>A</sub> 変動地形である可能性が高い
- L<sub>B</sub> 変動地形である可能性がある
- L<sub>C</sub> 変動地形である可能性が低い
- L<sub>D</sub> 変動地形である可能性は非常に低い

○ 短線の方向は、低い地形の方向を示す。  
○ 短線の無いリアメントは、その両側で高度の不連続が認められないもの。

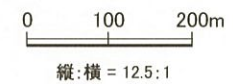
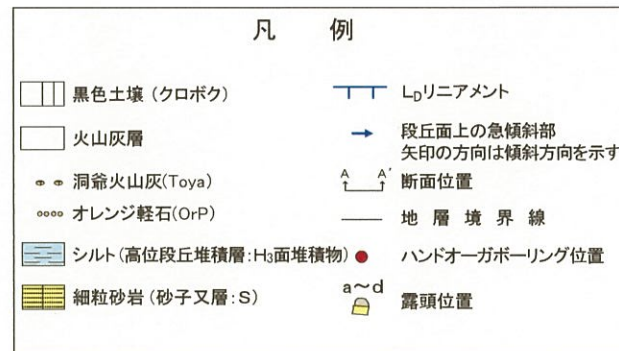
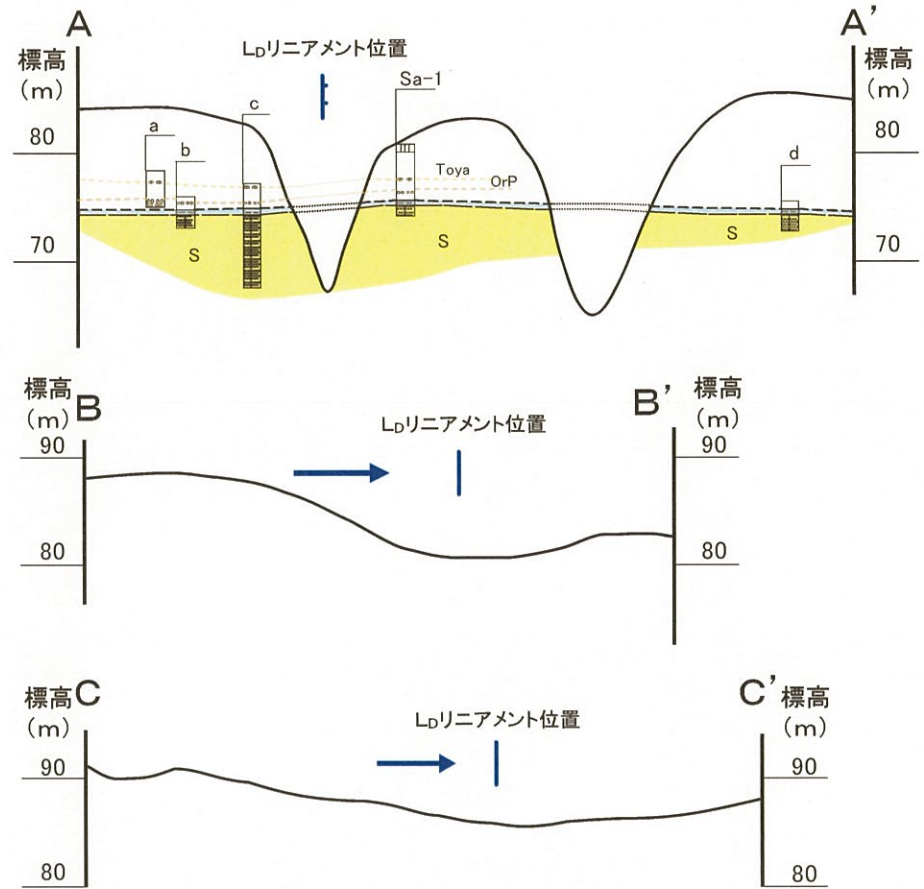
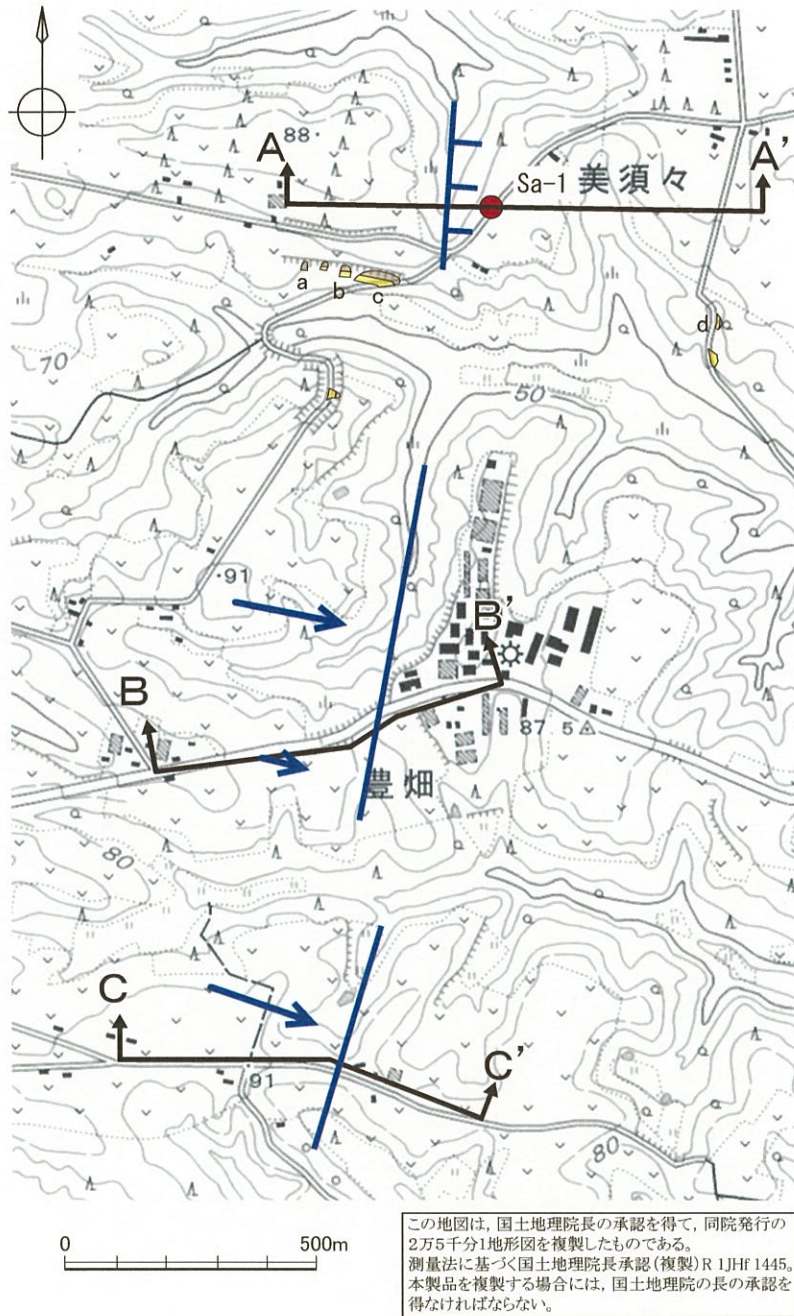
↓ ↓ 段丘面上の急傾斜部。矢印の方向は傾斜方向を示す。

● 本地域に、L<sub>A</sub>、L<sub>B</sub> 及び L<sub>C</sub> リアメントは判読されない。

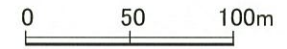
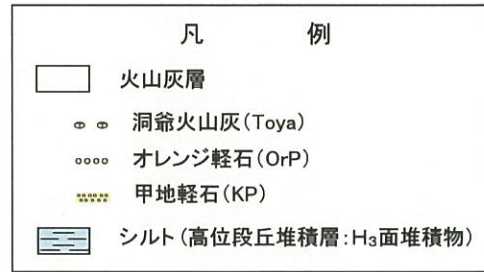
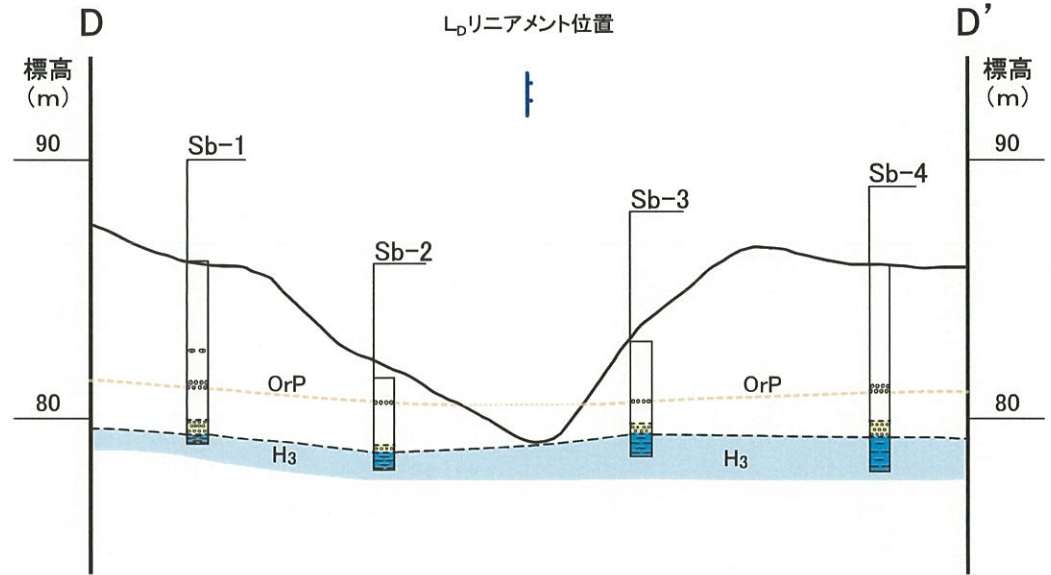
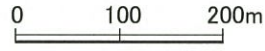
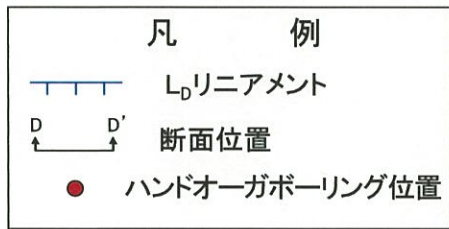
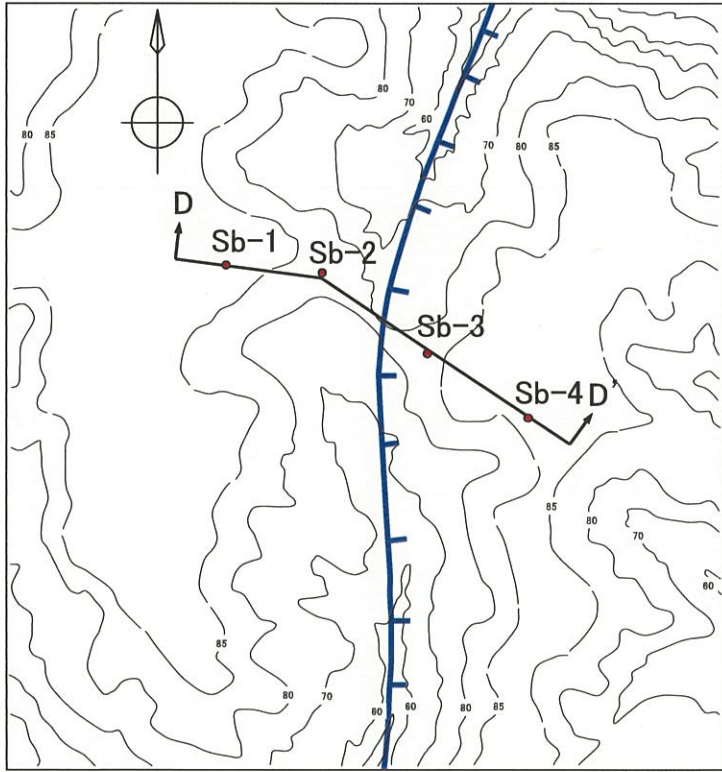


添3-ロ(口)第69図 東北町淋代東方周辺の地質平面図





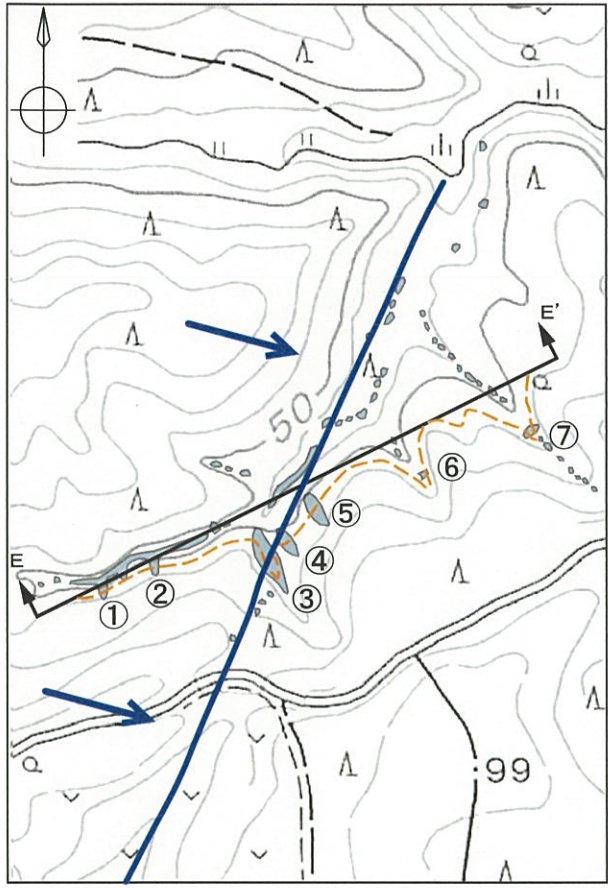
添3-ロ(口)第70図 東北町美須々周辺の柱状対比図  
3-ロ-302



縦:横 = 12.5:1



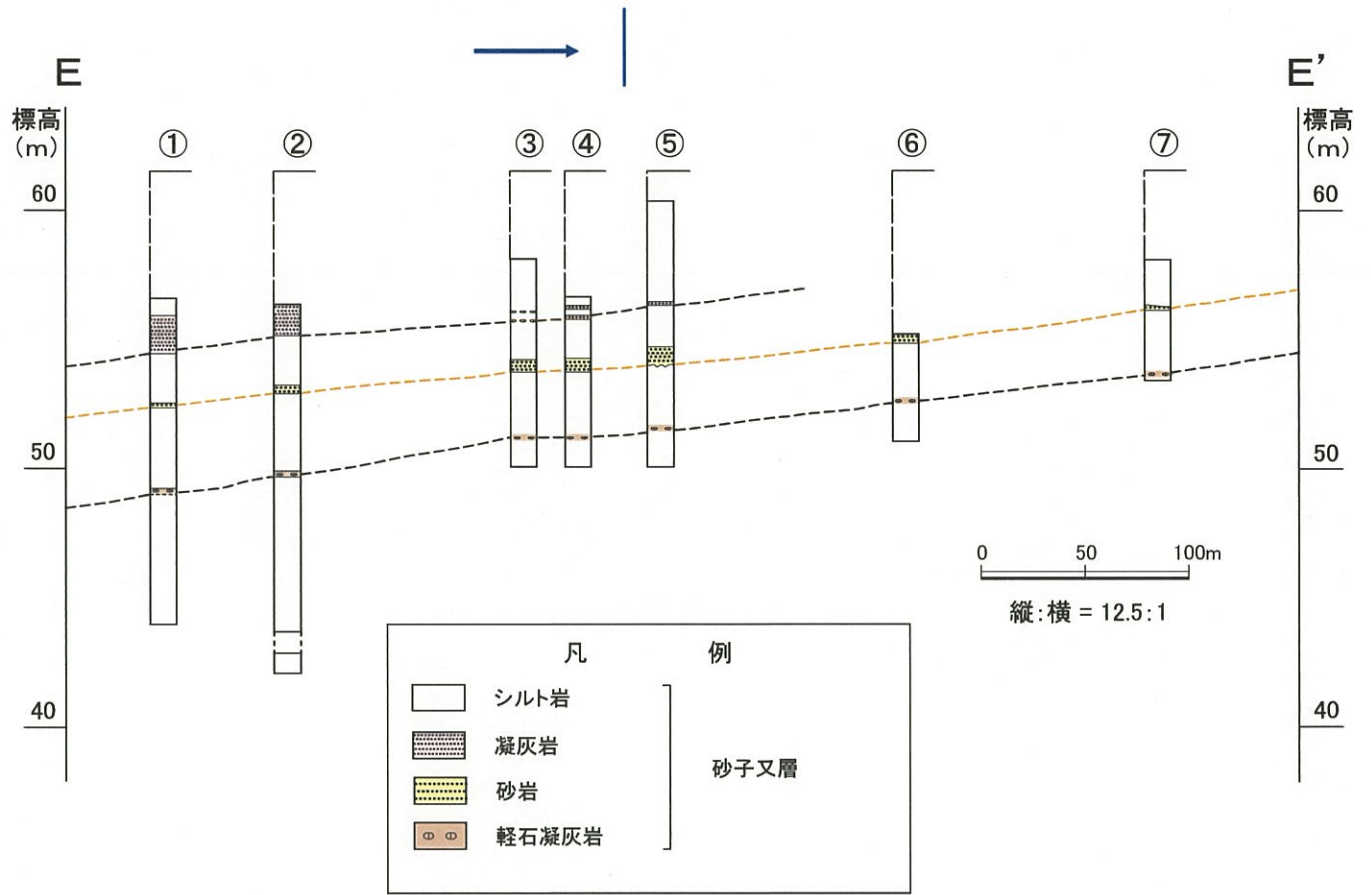
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHf1445。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。



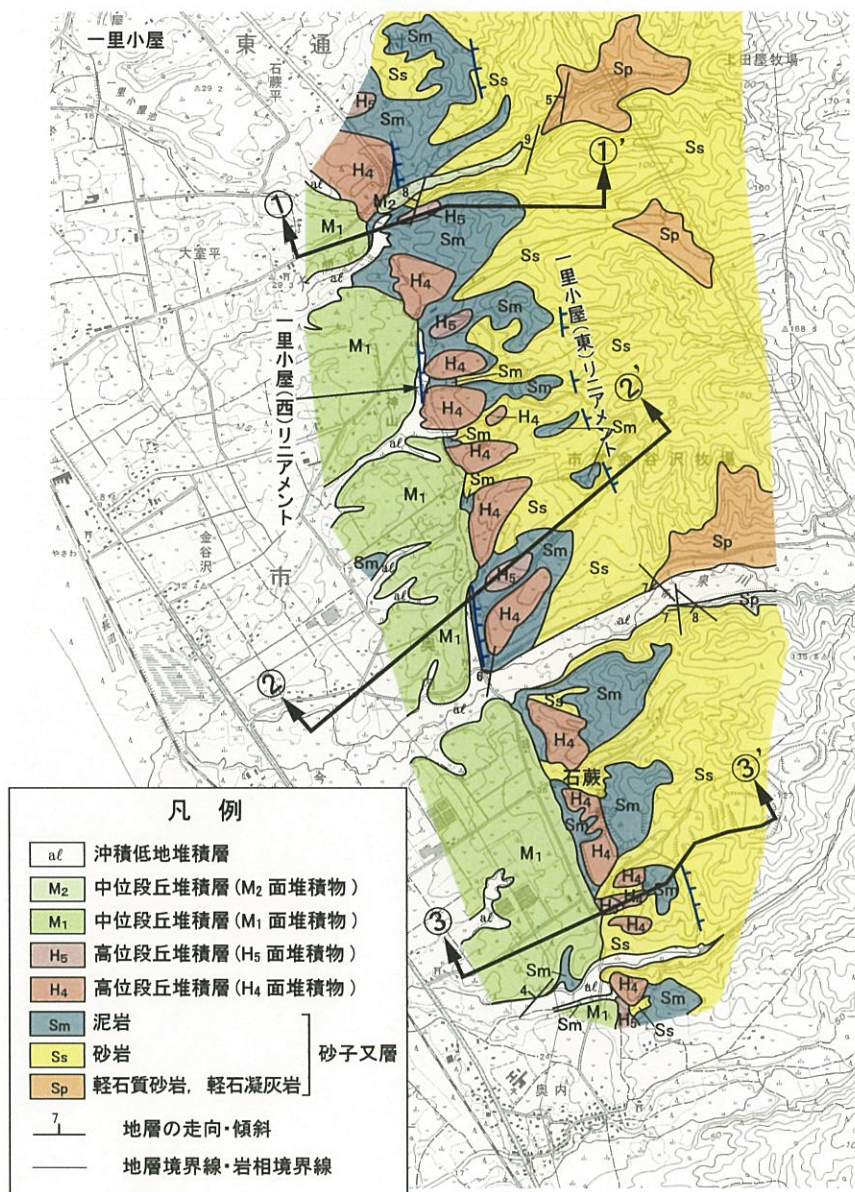
凡例  
 — Lpリニアメント  
 ↓ ↓ 段丘面上の急傾斜部  
 矢印の方向は傾斜方向を示す。  
 E E' 断面位置  
 ① 露頭位置  
 --- 砂岩の下面

0 100 200m

Lpリニアメント位置



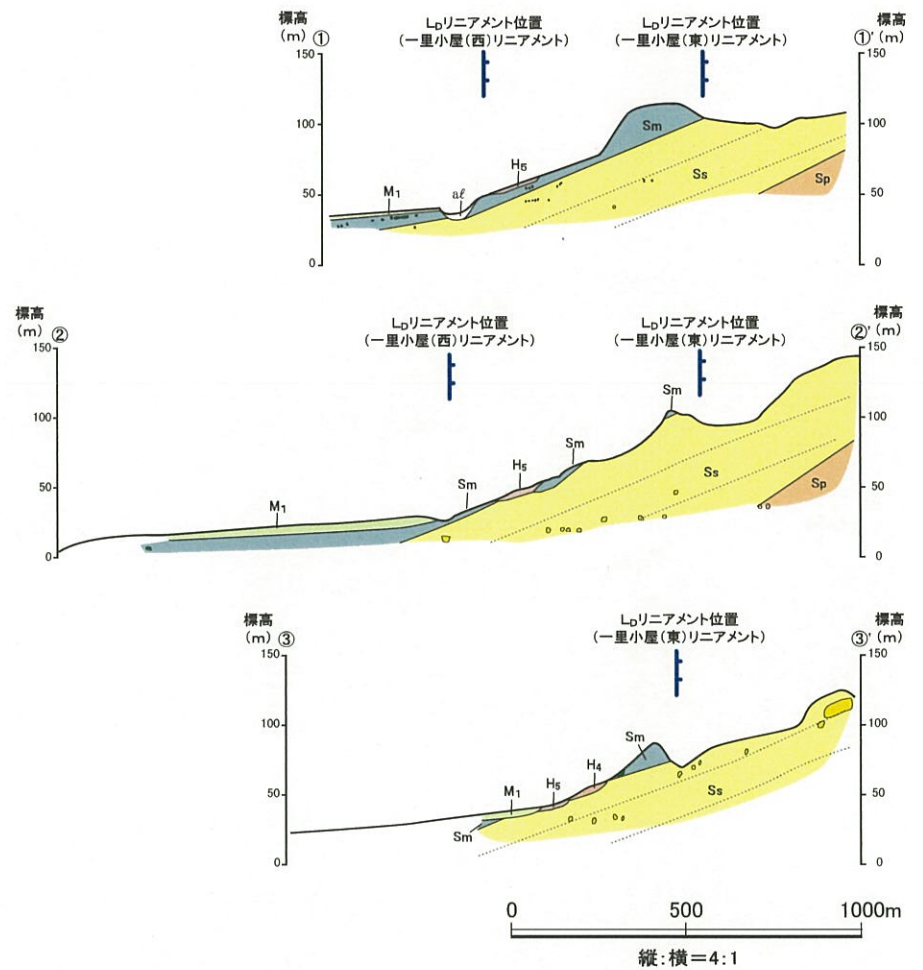
添3-ロ(口)第72図 東北町淋代東方の露頭柱状対比図  
 3-ロ-304



凡例

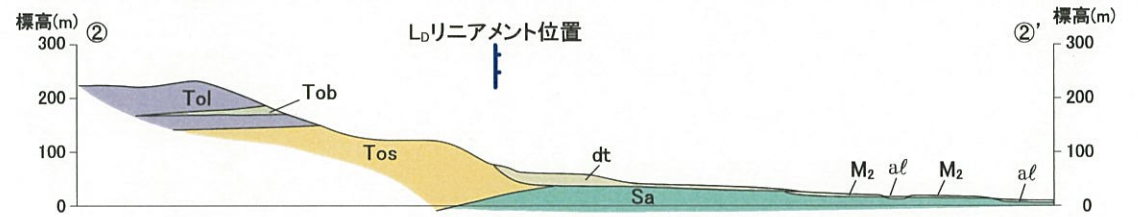
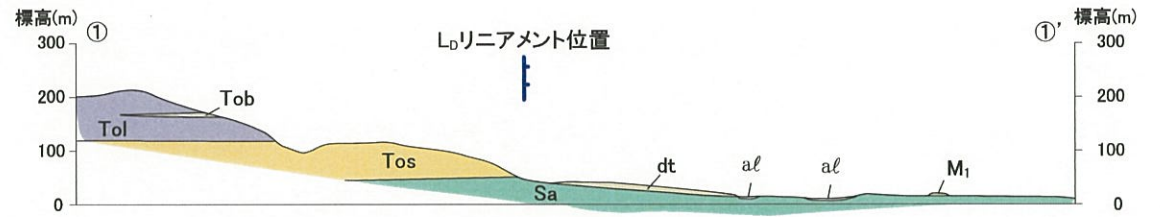
al	沖積低地堆積層	
M <sub>2</sub>	中位段丘堆積層 (M <sub>2</sub> 面堆積物)	
M <sub>1</sub>	中位段丘堆積層 (M <sub>1</sub> 面堆積物)	
H <sub>5</sub>	高位段丘堆積層 (H <sub>5</sub> 面堆積物)	
H <sub>4</sub>	高位段丘堆積層 (H <sub>4</sub> 面堆積物)	
Sm	泥岩	砂子又層
Ss	砂岩	
Sp	軽石質砂岩, 軽石凝灰岩	
7	地層の走向・傾斜	
—	地層境界線・岩相境界線	
.....	層理	
① ①'	断面位置	
—	L <sub>D</sub> リニアメント	
○	露頭	

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHf1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



添3-ロ(口)第73図 東通村一里小屋周辺の地質平面図及び地質断面図  
3-ロ-305





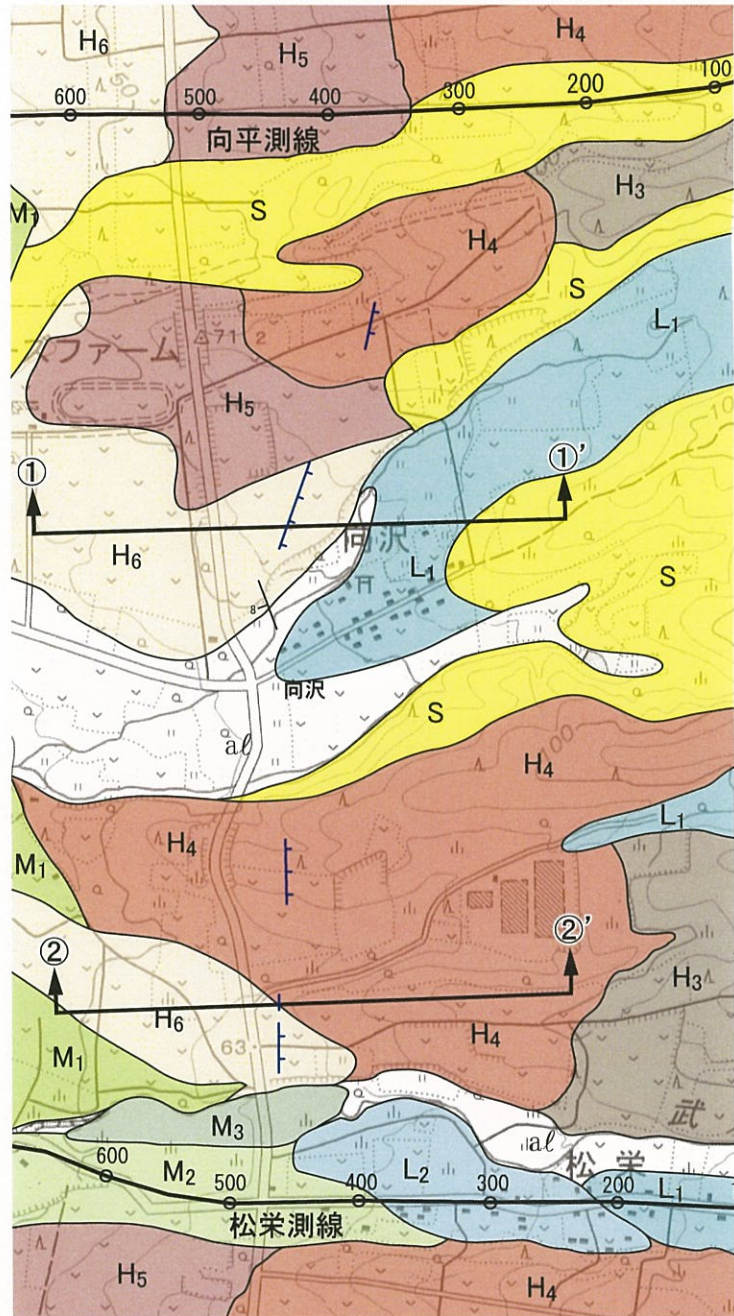
0 500m  
縦:横=1:1

0 1 2km

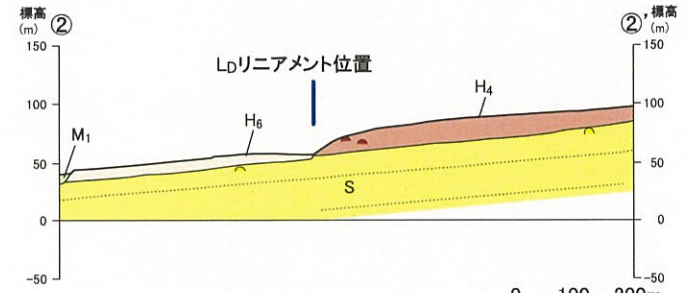
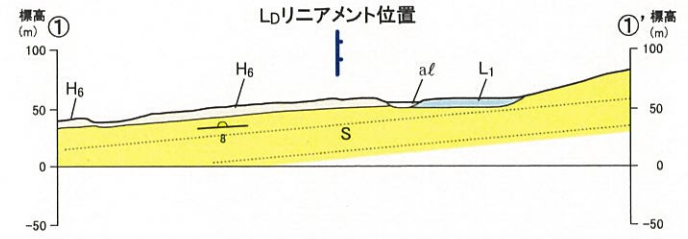
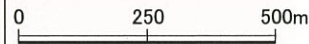
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHf 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

凡 例			
al	沖積低地堆積層	5	地層の走向・傾斜
dt	崖錐堆積層	—	地層境界線・岩相境界線
M3	中位段丘堆積層(M3面堆積物)	① ①	断面位置
M2	中位段丘堆積層(M2面堆積物)	—	L0リニアメント
M1	中位段丘堆積層(M1面堆積物)		
Tol	安山岩溶岩(自破砕部を含む)		
Tob	凝灰角礫岩		
Tos	凝灰質砂岩		
Sa	泥岩・砂岩		
D	貫入岩		
			泊層
			猿ヶ森層

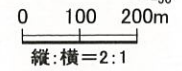
添3-ロ(口)第74図 東通村小田野沢西方周辺の地質平面図及び地質断面図  
3-ロ-306



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



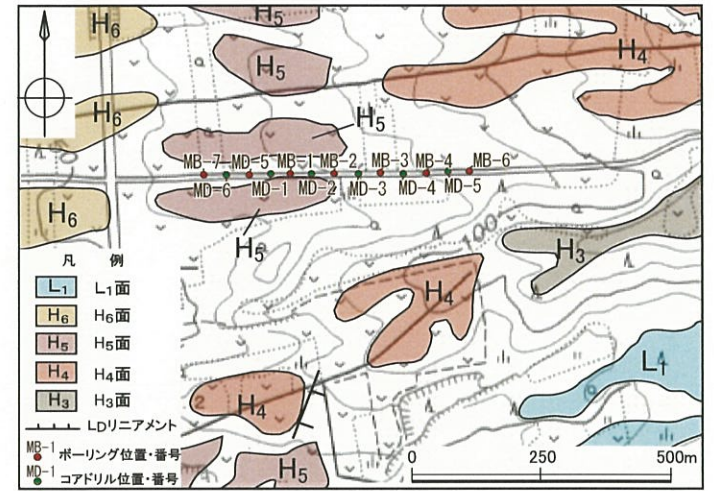
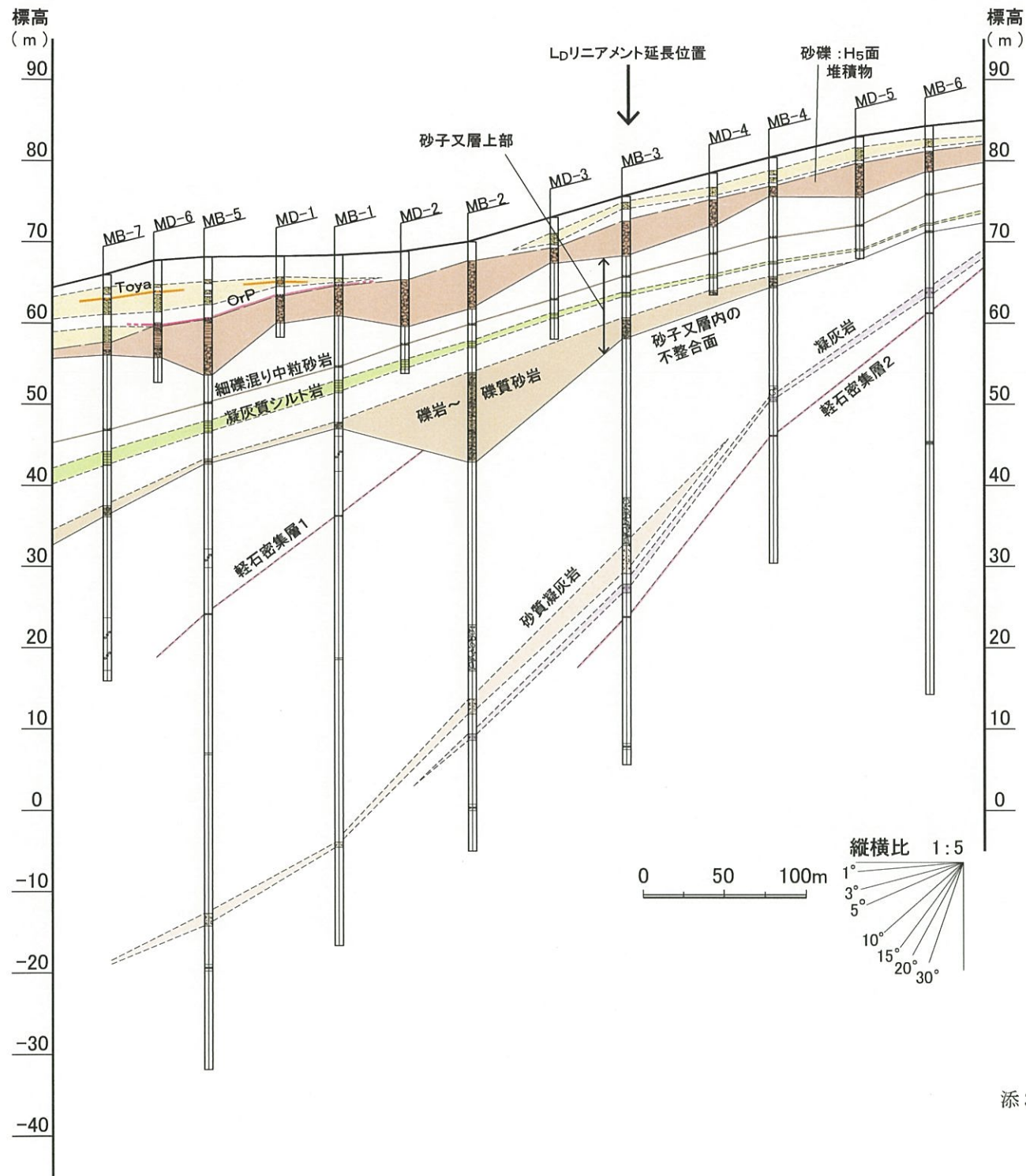
傾斜の数値は測定値  
傾斜の表示は偽傾斜表示



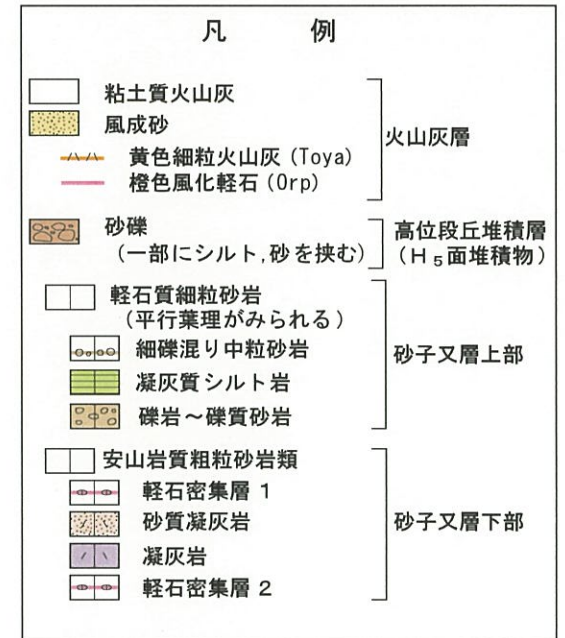
凡 例			
	沖積低地堆積層		地層の走向・傾斜
	低位段丘堆積層(L <sub>2</sub> 面堆積物)		地層境界線
	低位段丘堆積層(L <sub>1</sub> 面堆積物)		層理
	中位段丘堆積層(M <sub>3</sub> 面堆積物)		断面位置
	中位段丘堆積層(M <sub>2</sub> 面堆積物)		LDリニアメント
	中位段丘堆積層(M <sub>1</sub> 面堆積物)		露頭
	高位段丘堆積層(H <sub>6</sub> 面堆積物)		500 反射法地震探査測線 (数字はCMP NO)
	高位段丘堆積層(H <sub>5</sub> 面堆積物)		
	高位段丘堆積層(H <sub>4</sub> 面堆積物)		
	高位段丘堆積層(H <sub>3</sub> 面堆積物)		
	砂子又層		

添3-ロ(ロ)第75図 横浜町向沢周辺の地質平面図及び地質断面図

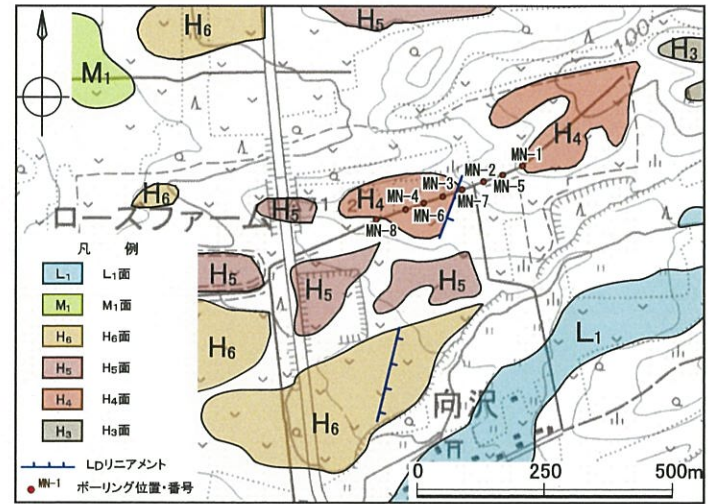
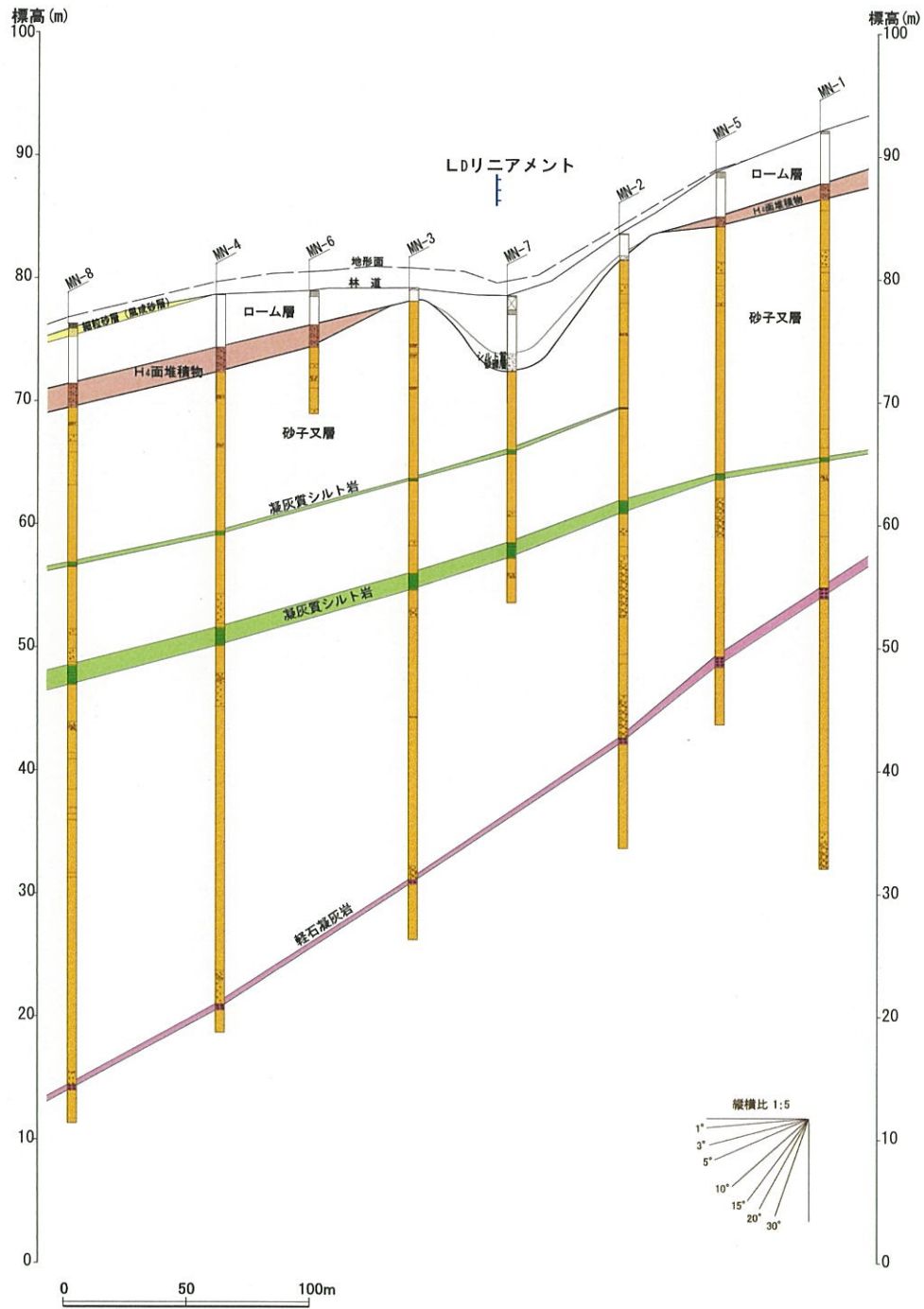




この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



添3-ロ(口)第76図 横浜町向平のボーリング調査結果  
3-ロ-308

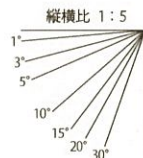
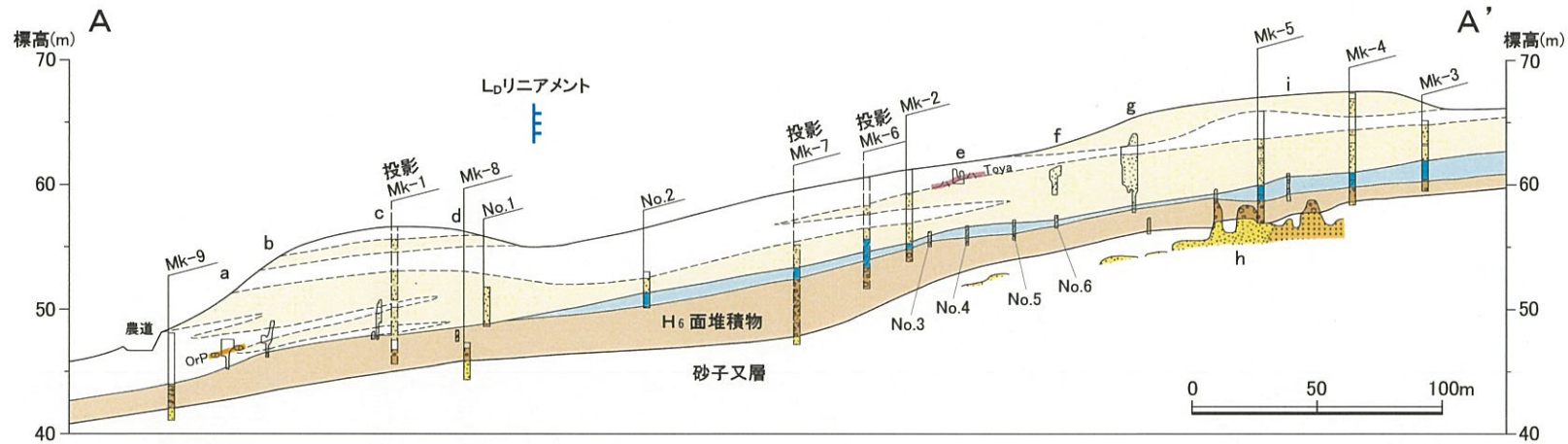








この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 13HF 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

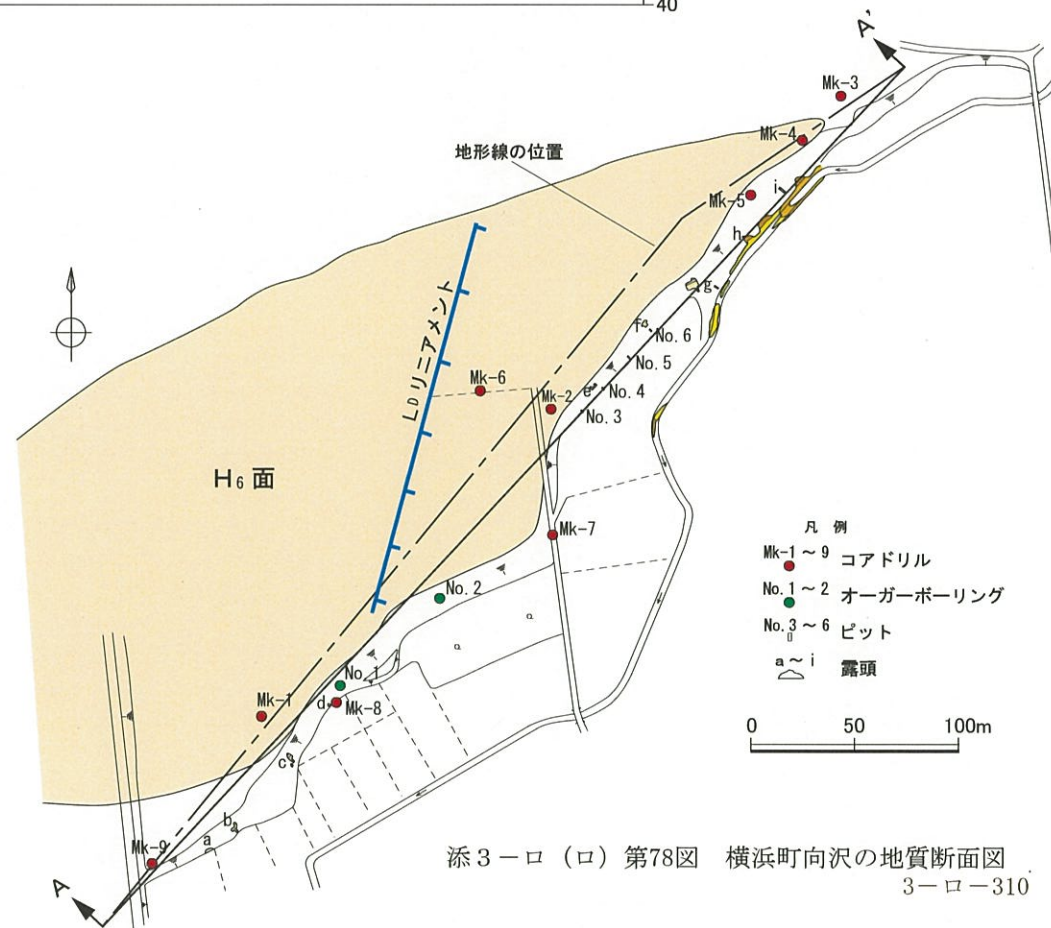
- 柱状図凡例**
- 黑色土壌
  - 細粒砂層 (風成砂層)
  - ローム層, ローム質シルト層
  - シルト質砂礫層
  - 礫層 (H4面堆積物)
  - 細粒砂岩 (砂子又層)
  - 粗粒~中粒砂岩 (砂子又層)
  - 含礫砂岩 (砂子又層)
  - 礫岩 (砂子又層)
  - 凝灰質シルト岩 (砂子又層)
  - 軽石凝灰岩 (砂子又層)

添3-ロ(ロ)第77図 横浜町向沢北方のボーリング調査結果  
3-ロ-309



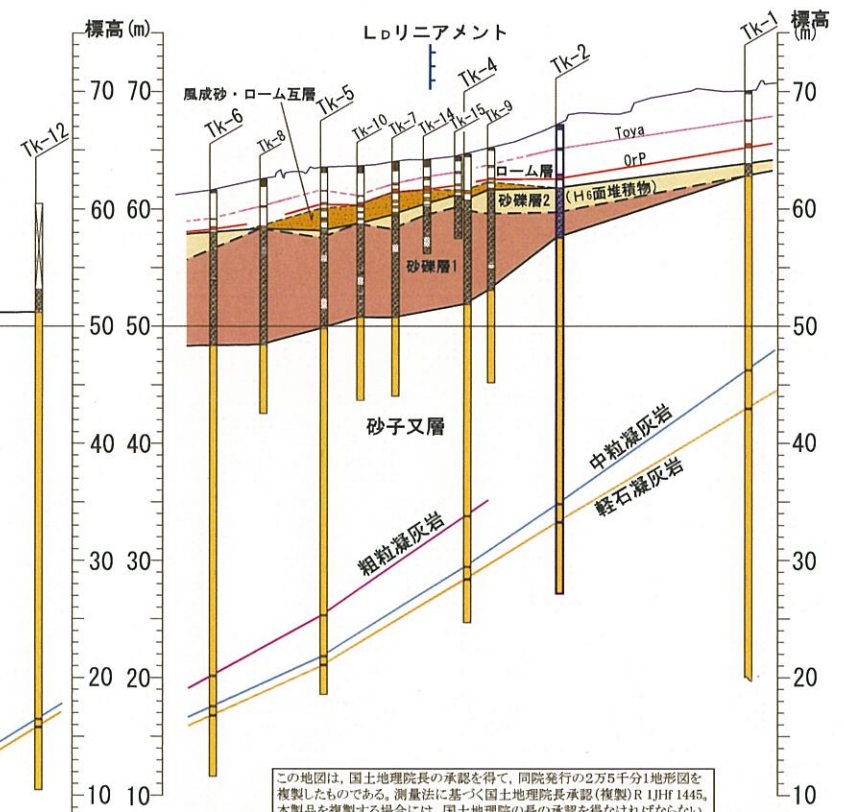
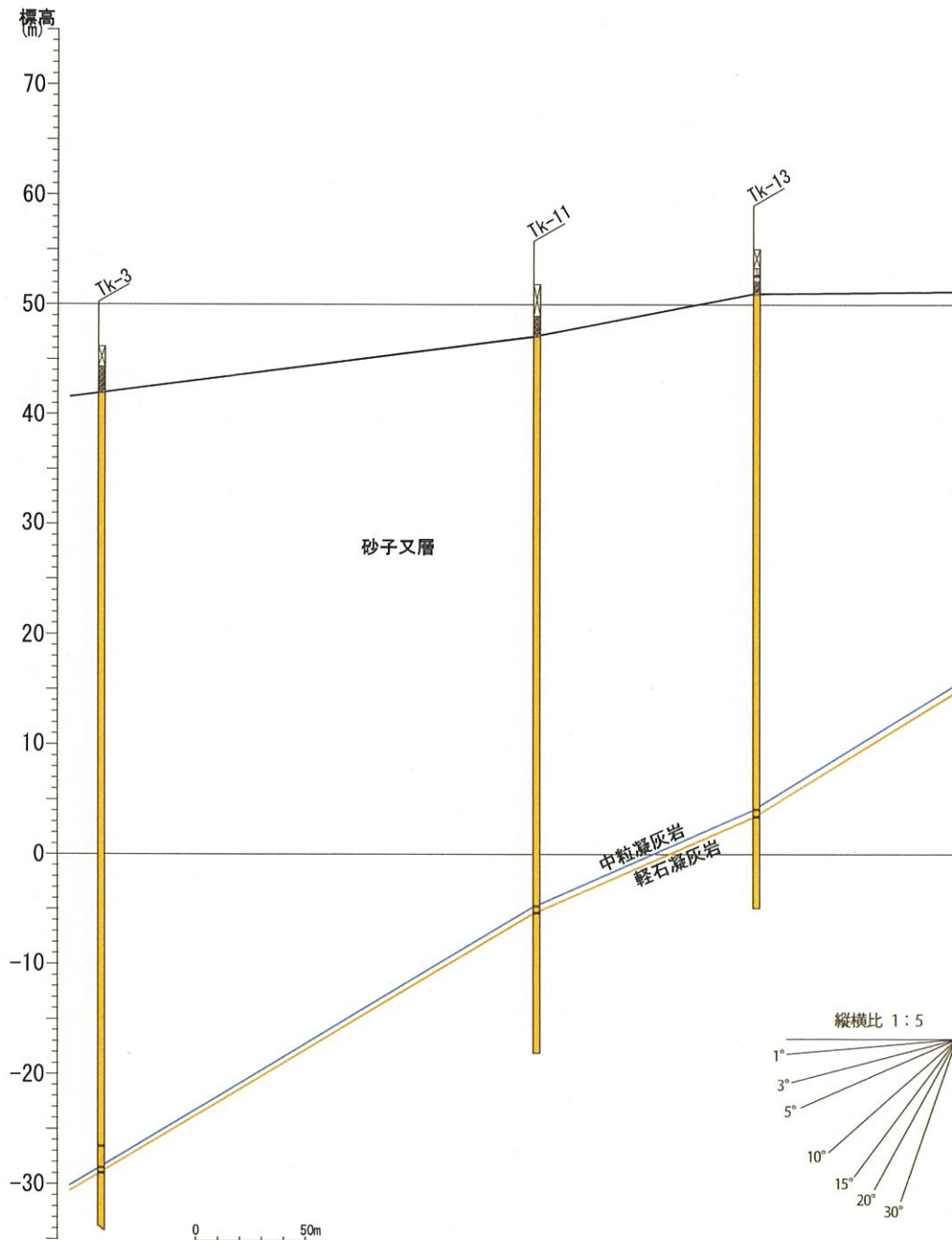


-  ローム層
-  風成砂層
-  ローム質含礫粘土層
-  砂礫層(H6面堆積物)
-  砂岩(砂子又層)
-  礫岩(砂子又層)

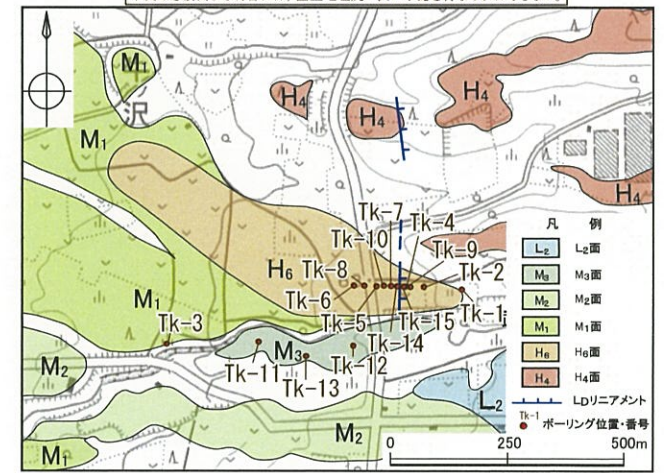


- 凡例
- Mk-1 ~ 9 コアドリル
  - No. 1 ~ 2 オーガーボーリング
  - No. 3 ~ 6 ピット
  - a ~ i 露頭

添3-ロ(ロ)第78図 横浜町向沢の地質断面図  
3-ロ-310

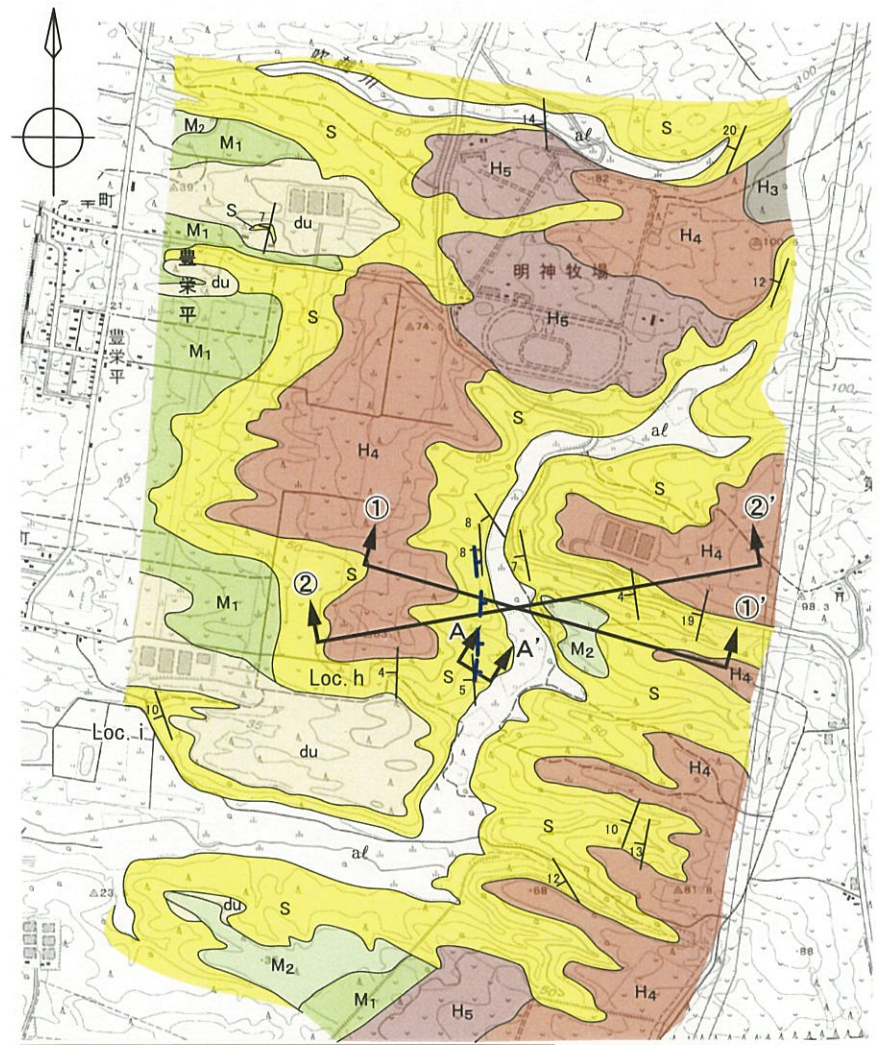


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHF1445。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。



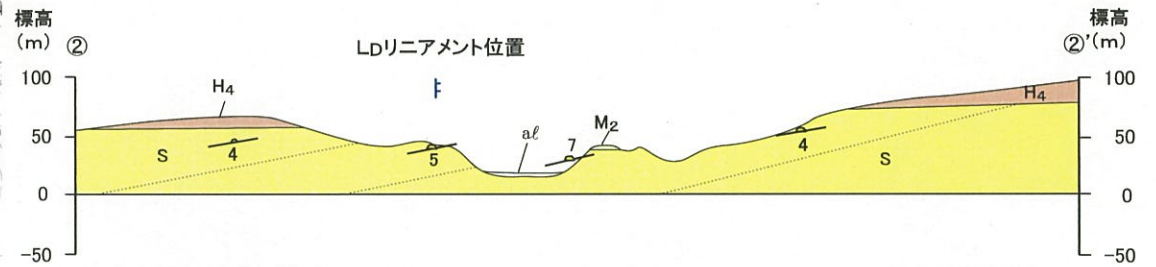
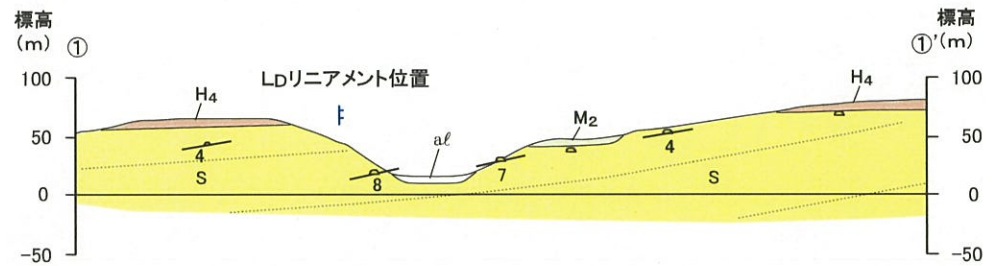
添3-ロ(ロ)第79図 横浜町武ノ川右岸のボーリング調査結果  
3-ロー311





この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R1JHF1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

0 500 1000m

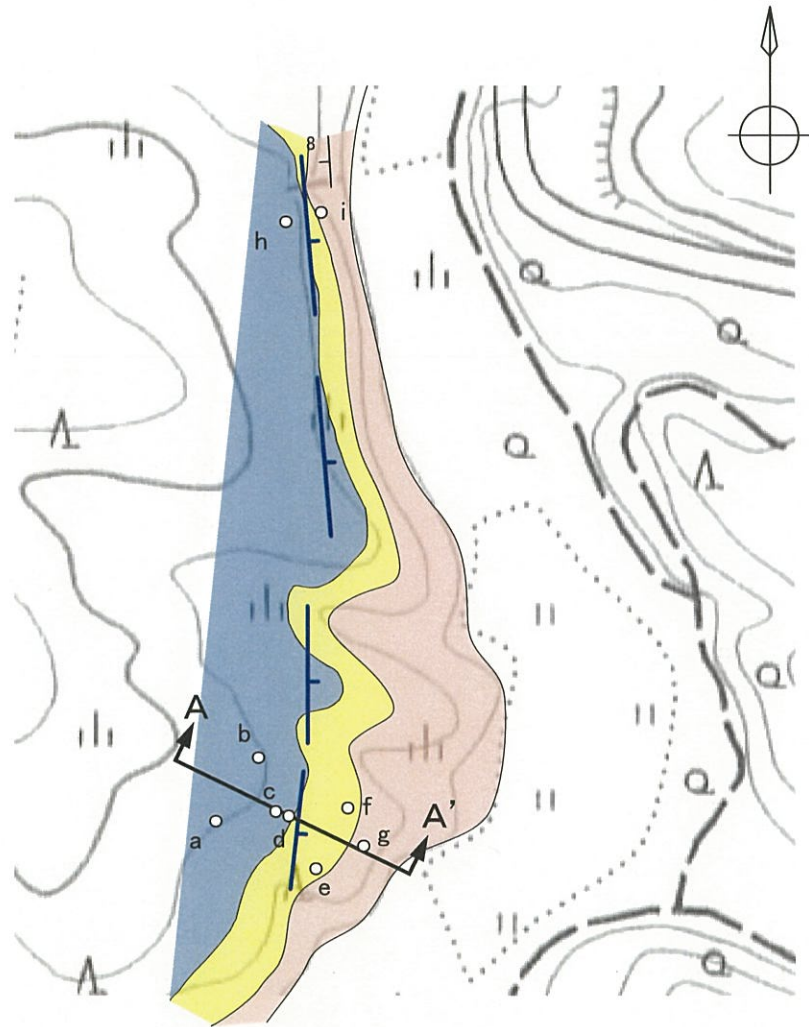


傾斜の数値は測定値  
傾斜の表示は偽傾斜表示

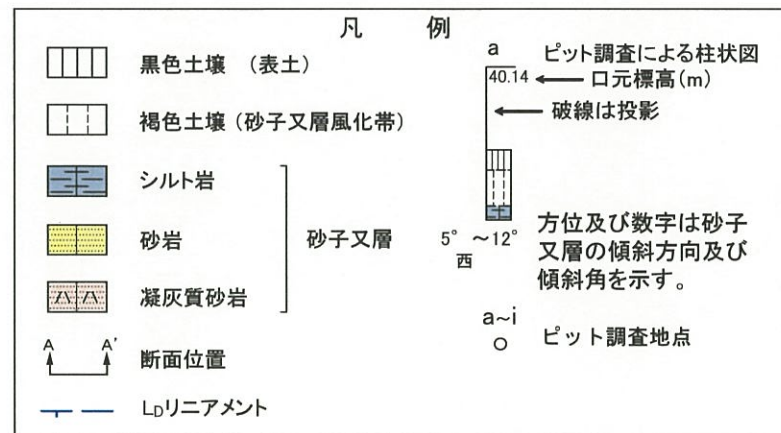
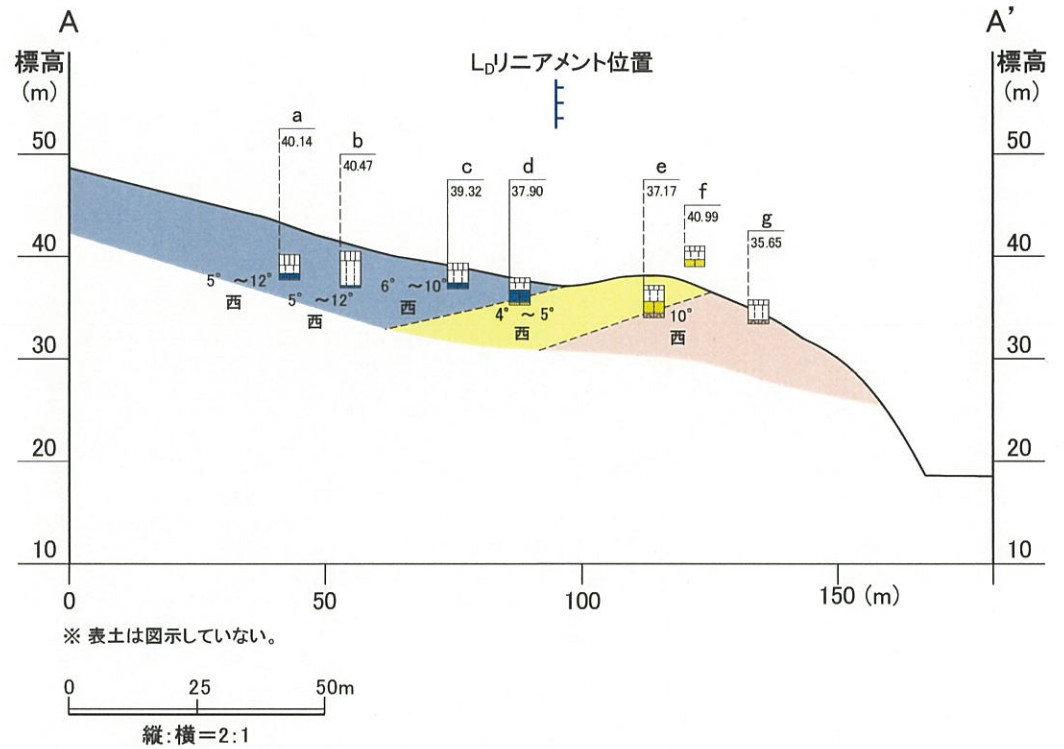
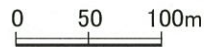
0 100 200m  
縦:横=2:1

凡	例		
al	沖積低地堆積層	141	地層の走向・傾斜
du	砂丘砂層	—	地層境界線
M <sub>2</sub>	中位段丘堆積層(M <sub>2</sub> 面堆積物)	.....	層理
M <sub>1</sub>	中位段丘堆積層(M <sub>1</sub> 面堆積物)	① ①'	断面位置
H <sub>5</sub>	高位段丘堆積層(H <sub>5</sub> 面堆積物)	—	LDリニアメント
H <sub>4</sub>	高位段丘堆積層(H <sub>4</sub> 面堆積物)		露頭
H <sub>3</sub>	高位段丘堆積層(H <sub>3</sub> 面堆積物)		
S	砂子又層		

添3-口(口)第80図 横浜町豊栄平周辺の地質平面図及び地質断面図  
3-口-312



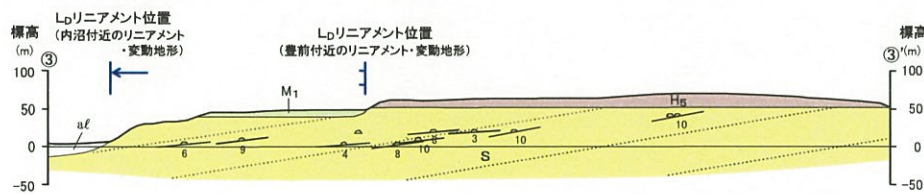
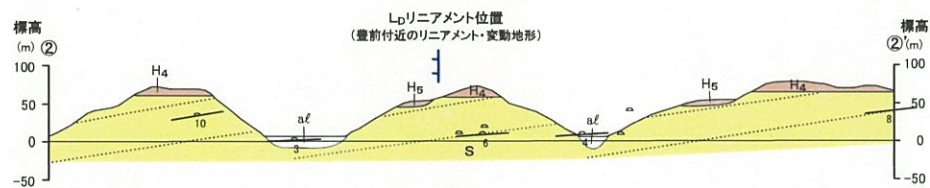
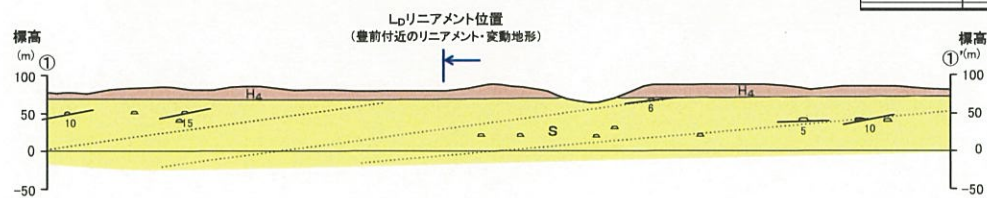
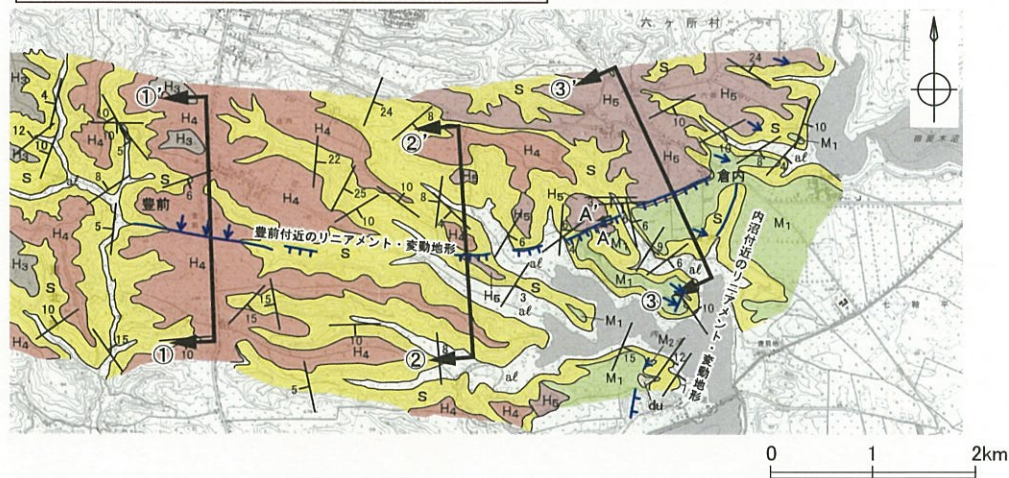
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



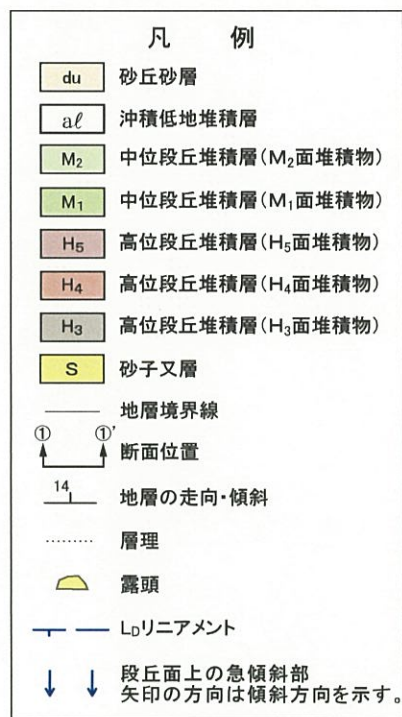
添3-ロ(ロ)第81図 横浜町豊栄平東方のピット調査結果図  
3-ロ-313



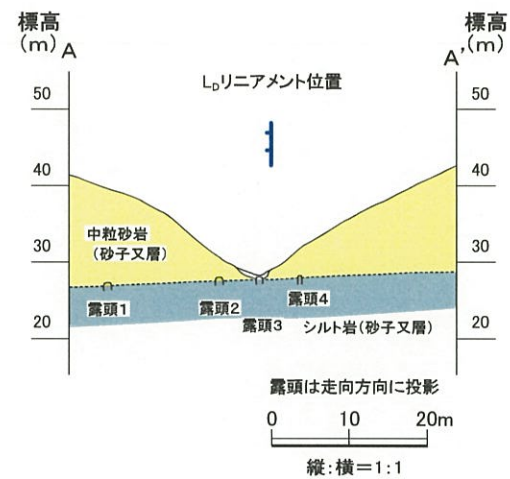
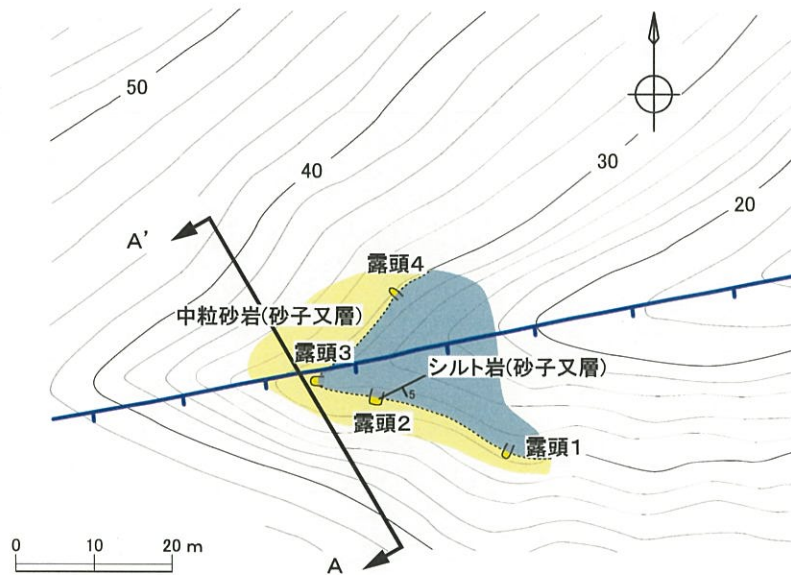
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。



0 500m  
縦:横=2:1

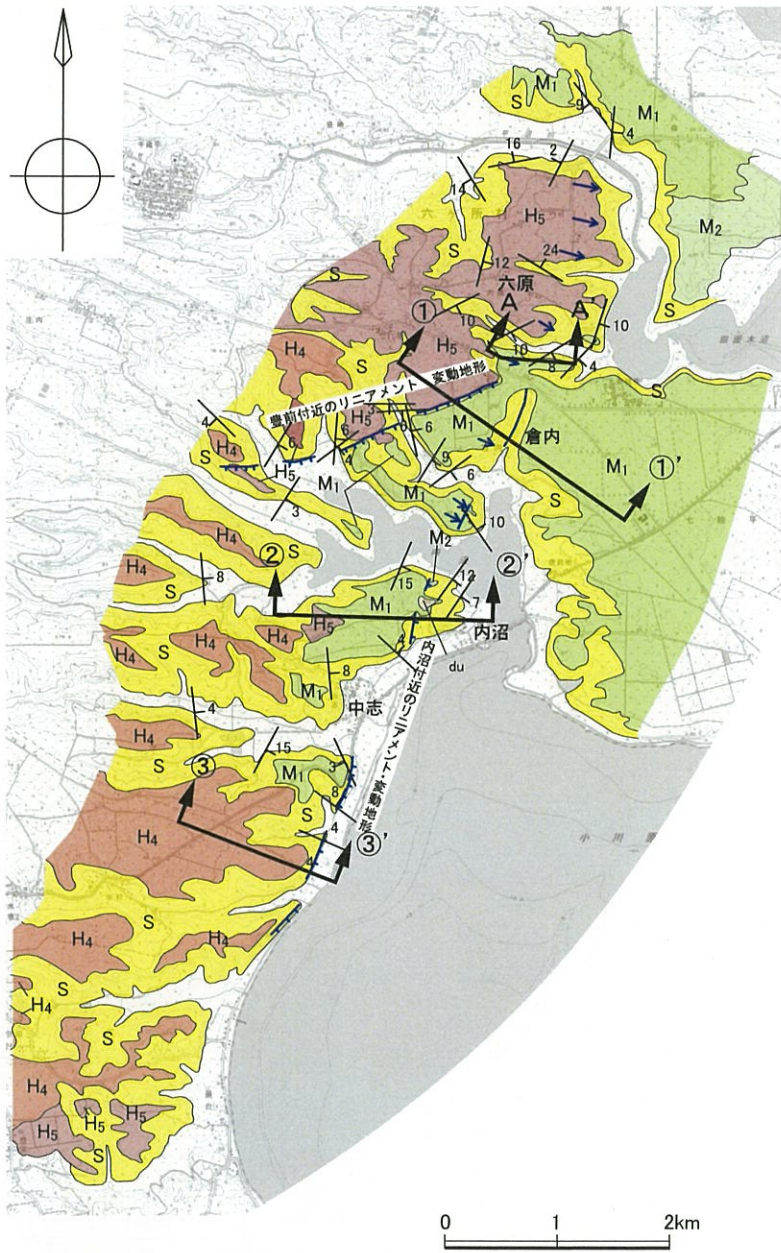


添3-ロ(口)第82図 東北町豊前周辺の地質平面図及び地質断面図

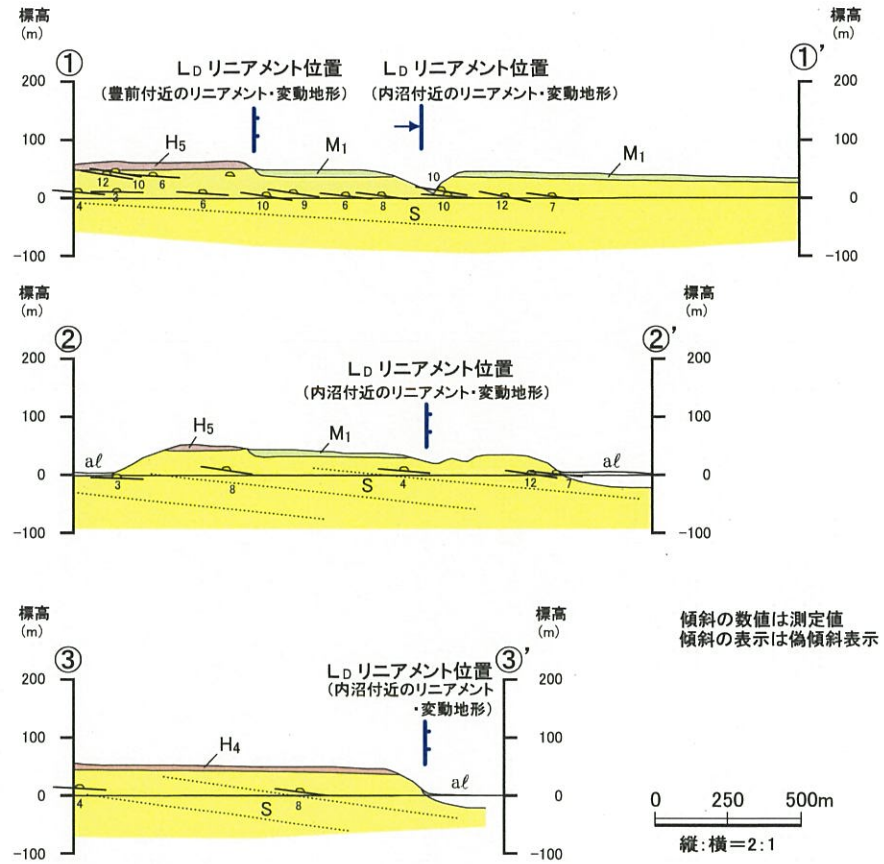


添3-ロ(ロ)第83図 六ヶ所村倉内西方の露頭対比図  
3-ロ-315



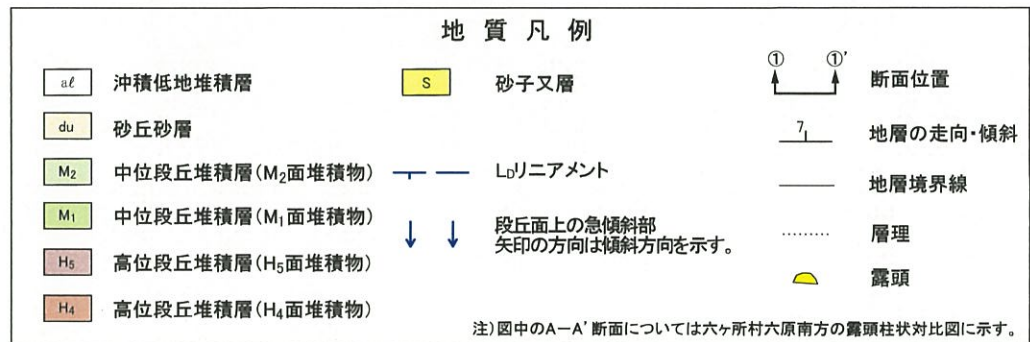


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。



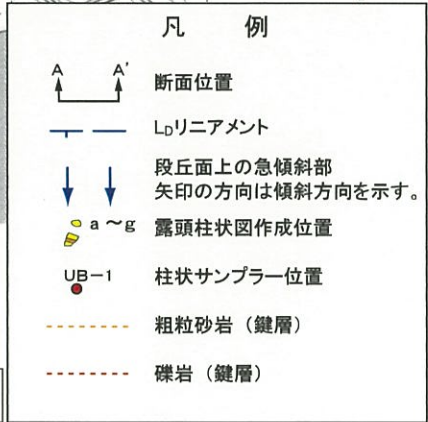
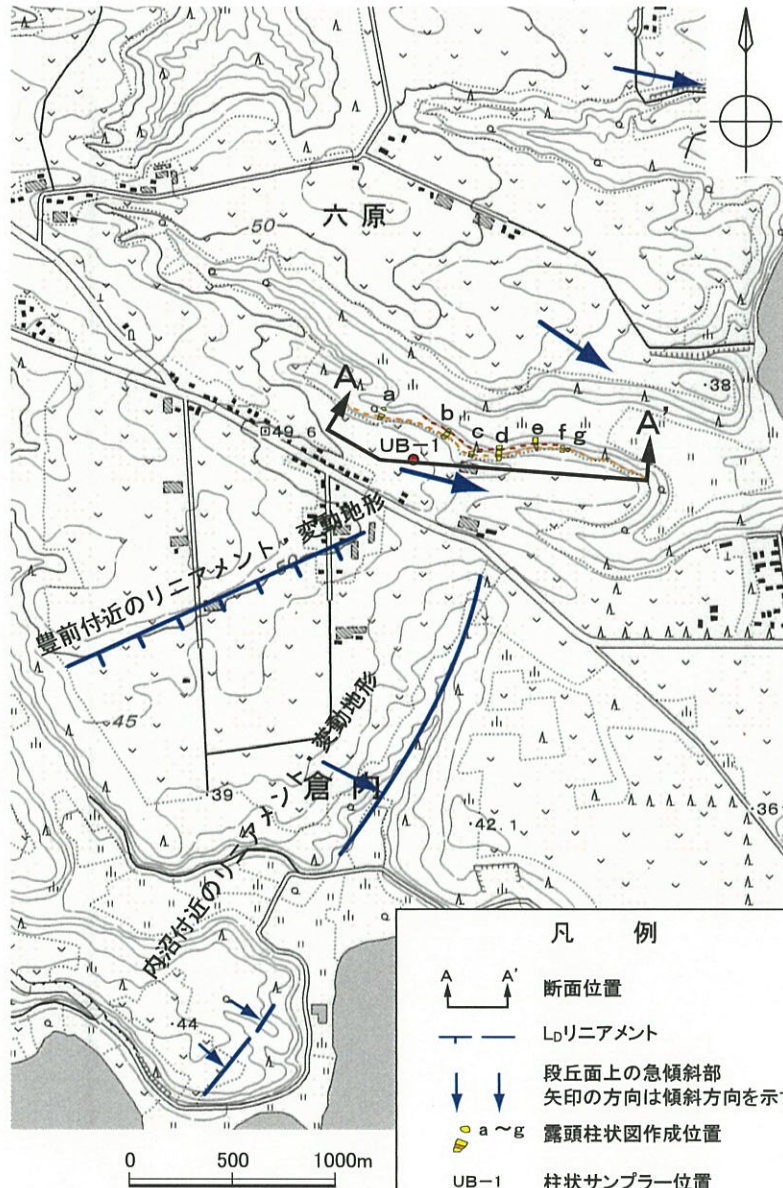
傾斜の数値は測定値  
傾斜の表示は偽傾斜表示

0 250 500m  
縦:横=2:1

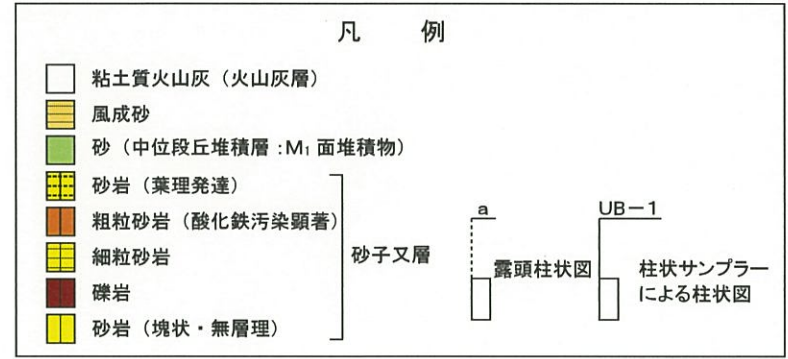
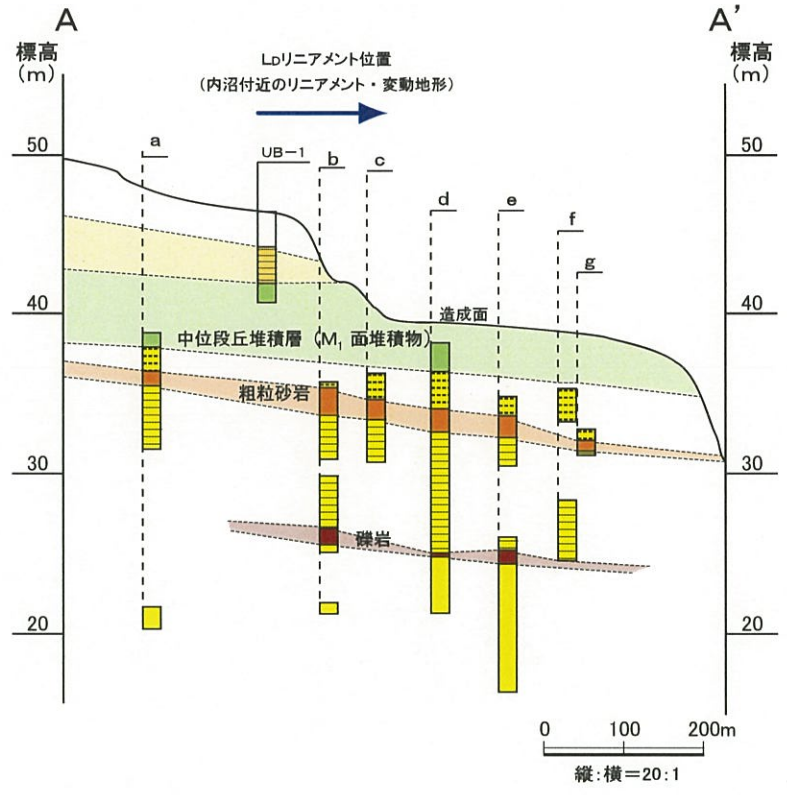


添3-ロ(口)第84図 六ヶ所村内沼周辺の地質平面図及び地質断面図



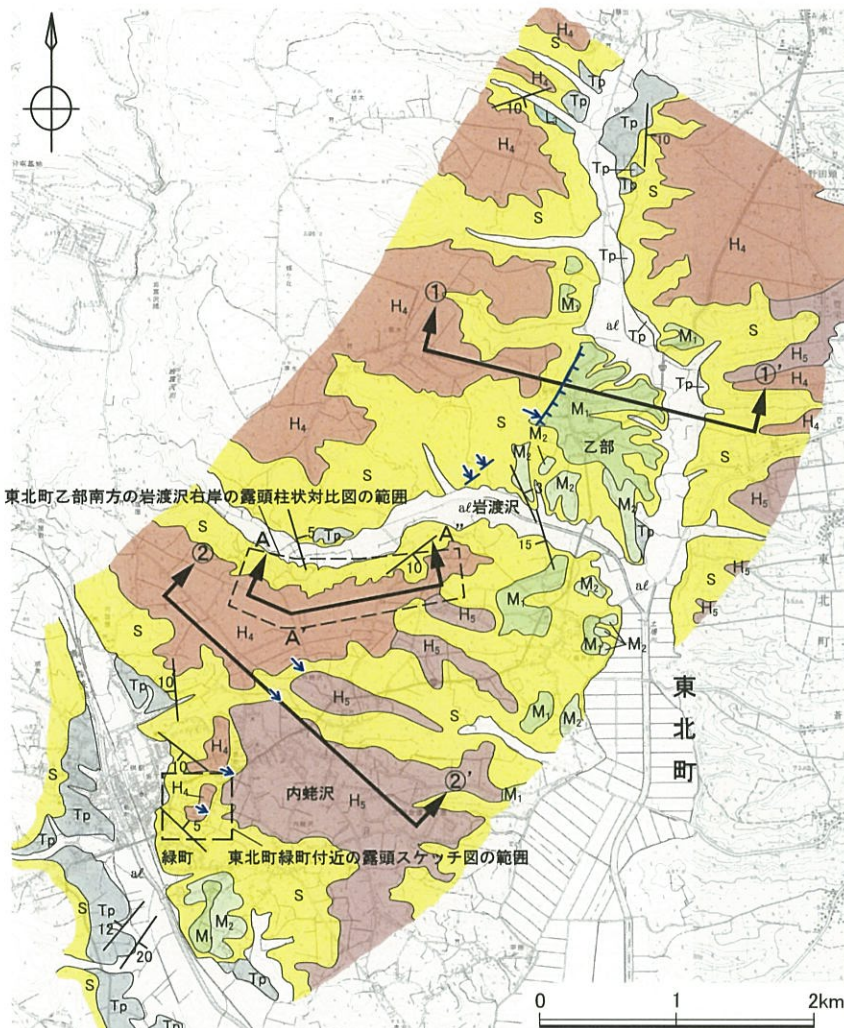


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 1JHF 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



添3-ロ(口)第85図 六ヶ所村六原南方の露頭柱状対比図  
3-ロ-317

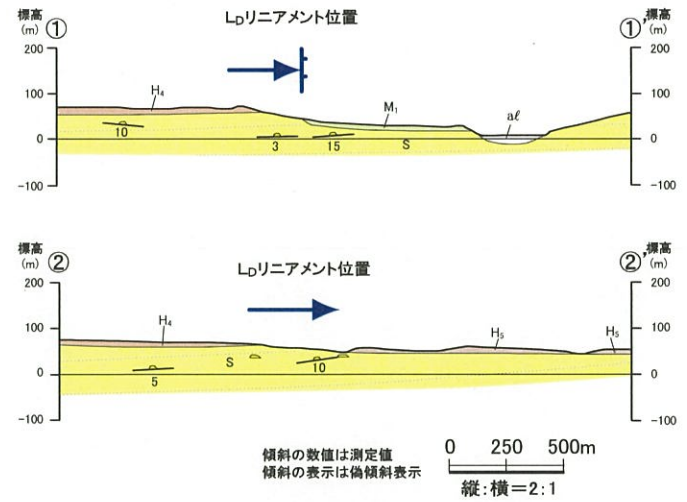




東北町乙部南方の岩渡沢右岸の露頭柱状対比図の範囲

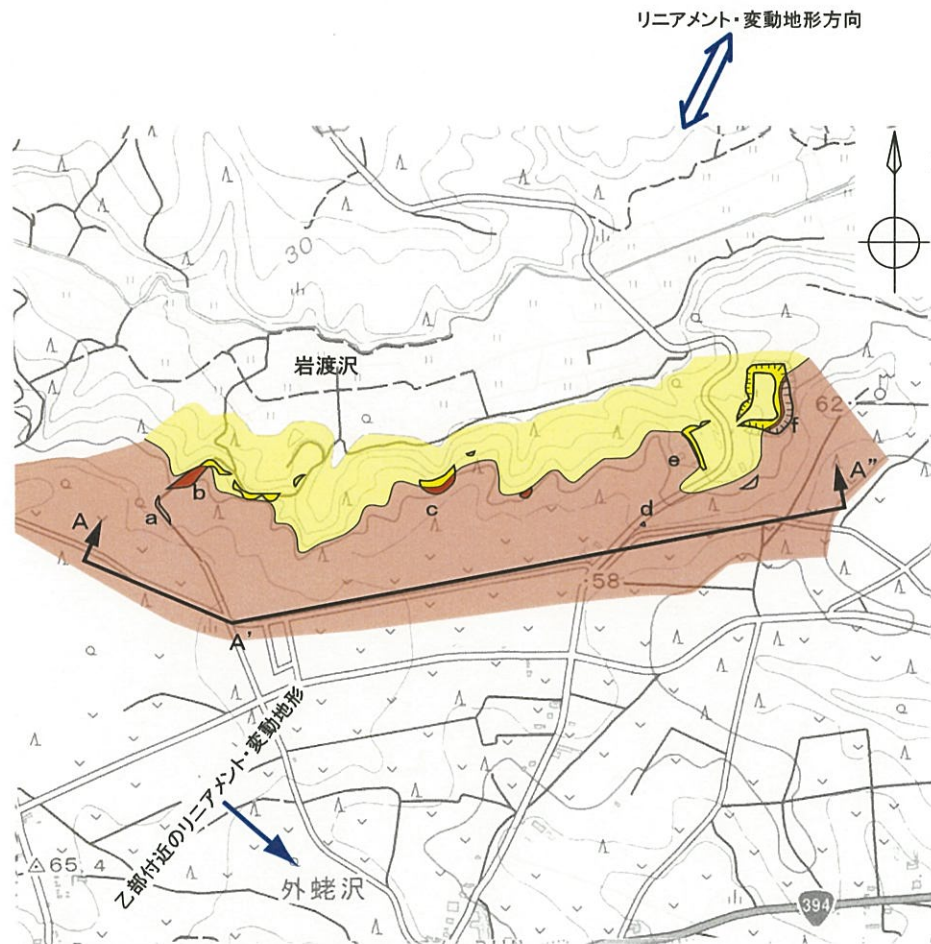
東北町緑町付近の露頭スケッチ図の範囲

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

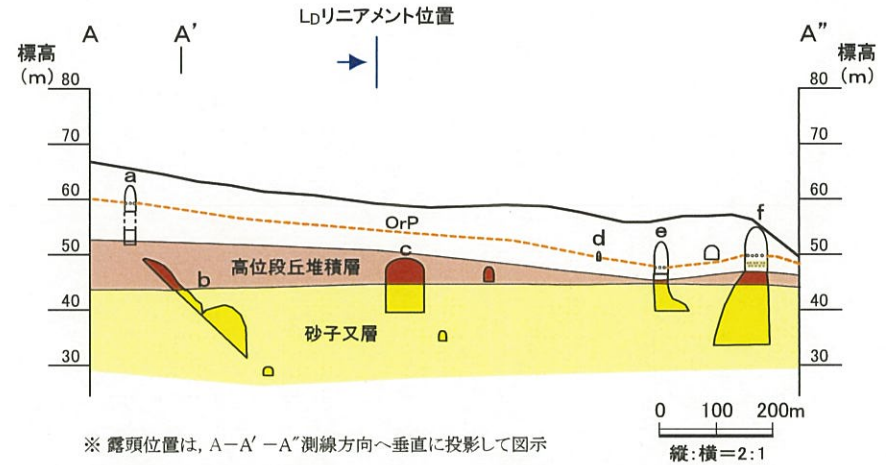
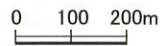


凡 例	
	沖積低地堆積層
	十和田火山軽石流堆積物
	低位段丘堆積層(L3面堆積物)
	中位段丘堆積層(M2面堆積物)
	中位段丘堆積層(M1面堆積物)
	高位段丘堆積層(H5面堆積物)
	高位段丘堆積層(H4面堆積物)
	砂子又層
	地層の走向・傾斜
	地層境界線
	層理
	断面位置
	Lpリニアメント
	段丘面上の急傾斜部 矢印の方向は傾斜方向を示す。
	露頭

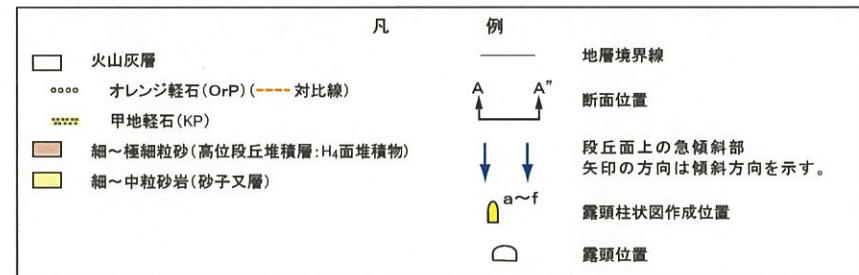
添3-ロ(ロ)第86図 東北町乙部周辺の地質平面図及び地質断面図  
3-ロ-318



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



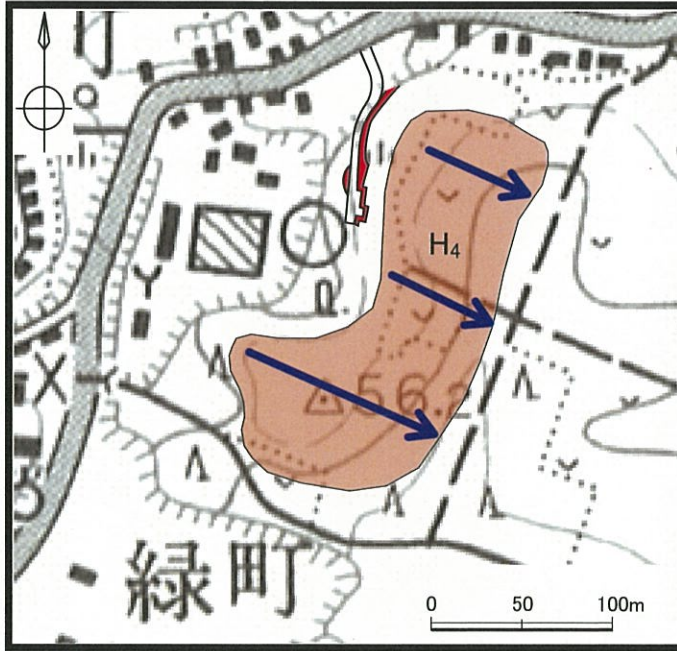
※ 露頭位置は、A-A'-A''測線方向へ垂直に投影して図示



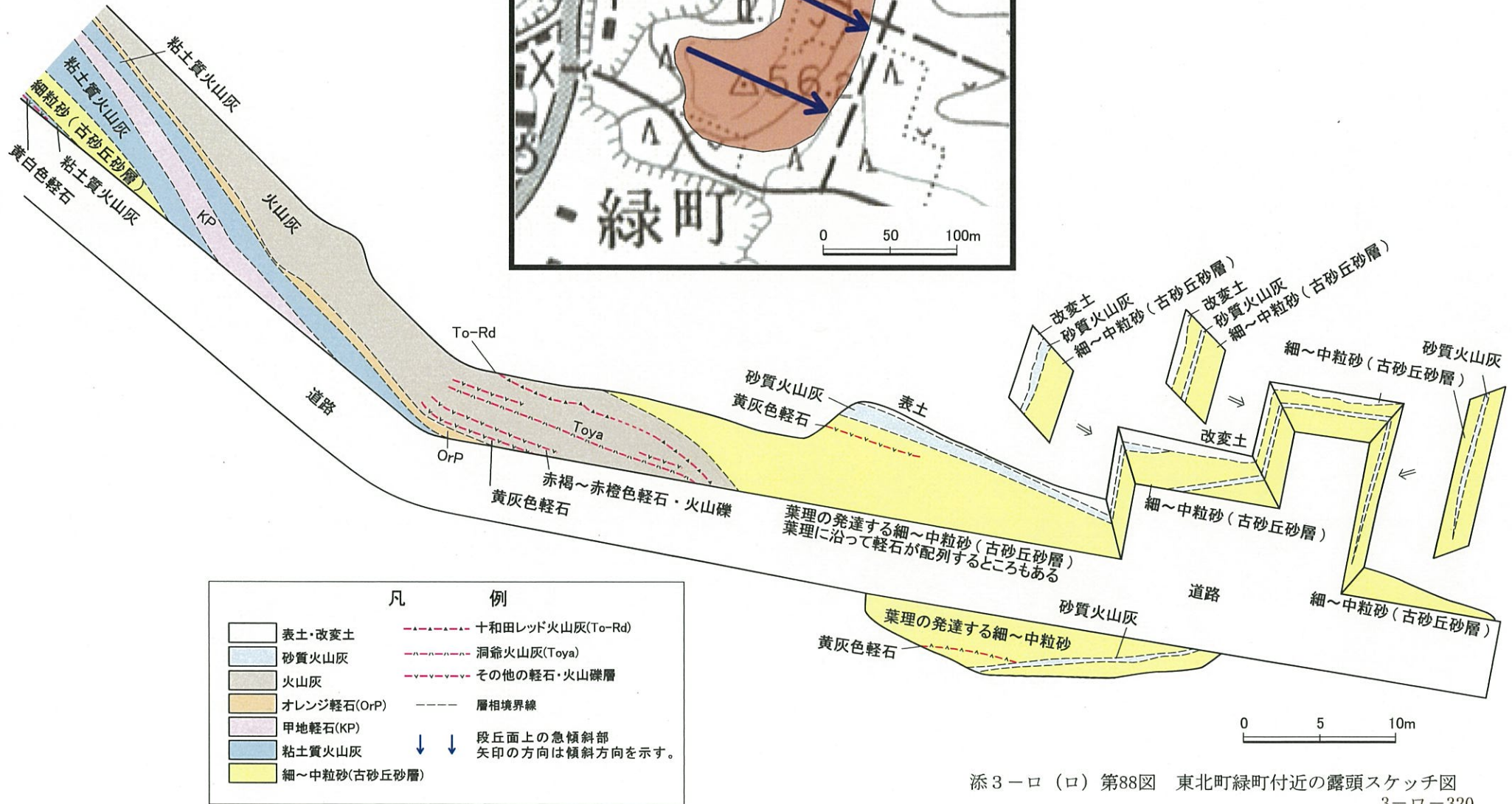
添3-ロ(ロ)第87図 東北町乙部南方の岩渡沢右岸の露頭柱状対比図  
3-ロ-319



露頭位置図

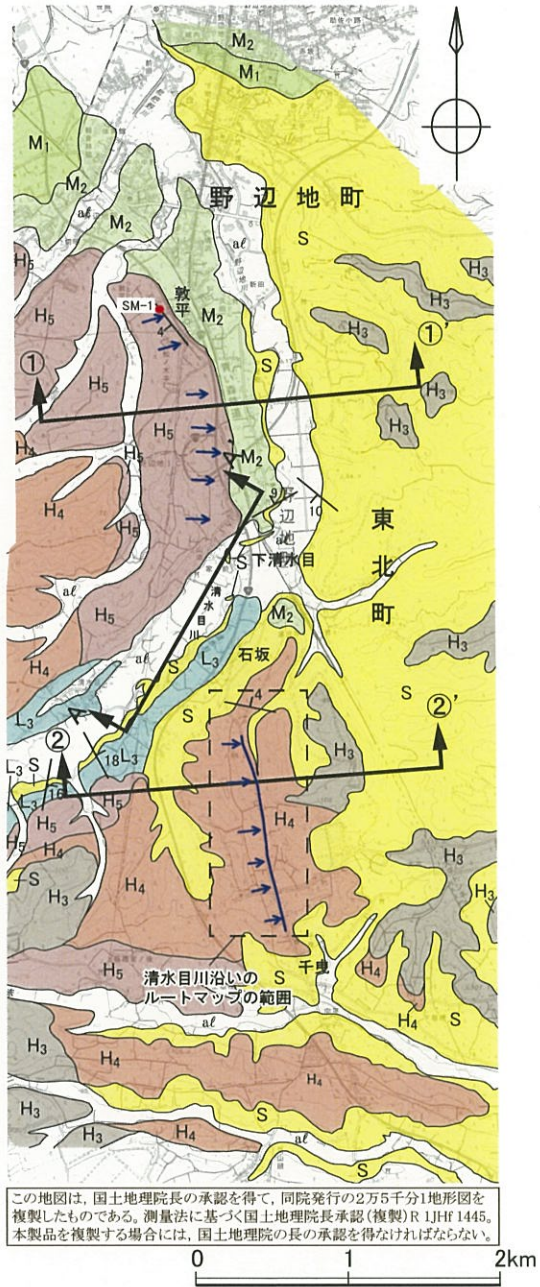


この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院長の承認を得なければならない。

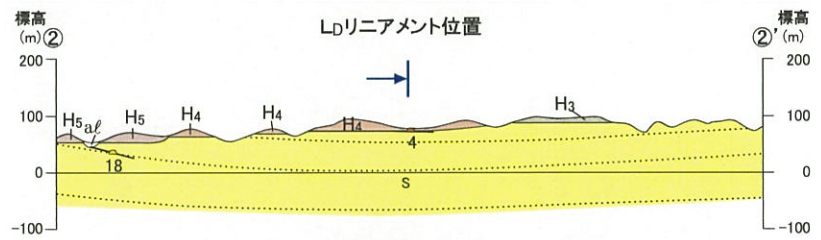
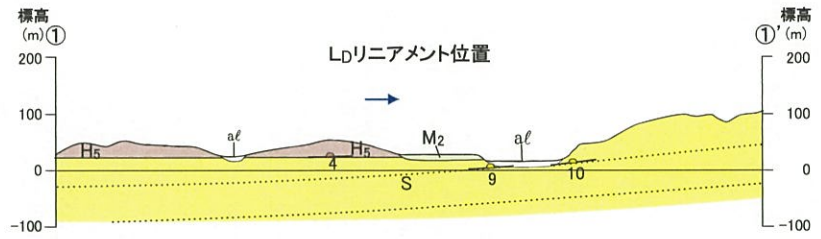


凡 例	
	表土・改善土
	砂質火山灰
	火山灰
	オレンジ軽石(OrP)
	甲地軽石(KP)
	粘土質火山灰
	細～中粒砂(古砂丘砂層)
	十和田レッド火山灰(To-Rd)
	洞爺火山灰(Toya)
	その他の軽石・火山礫層
	層相境界線
	段丘面上の急傾斜部 矢印の方向は傾斜方向を示す。

添3-ロ(口)第88図 東北町緑町付近の露頭スケッチ図  
3-ロー320



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

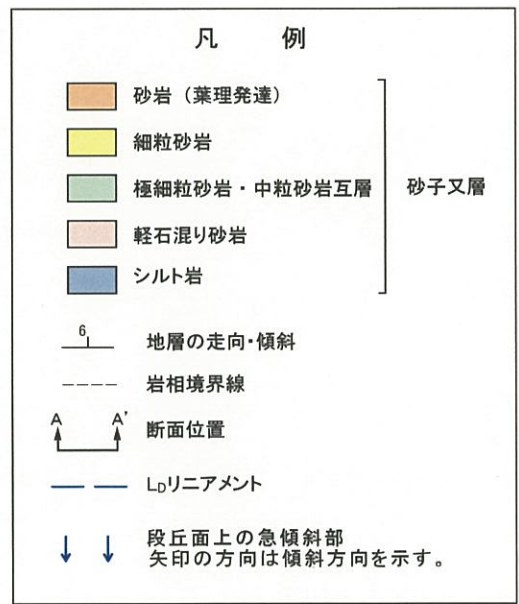
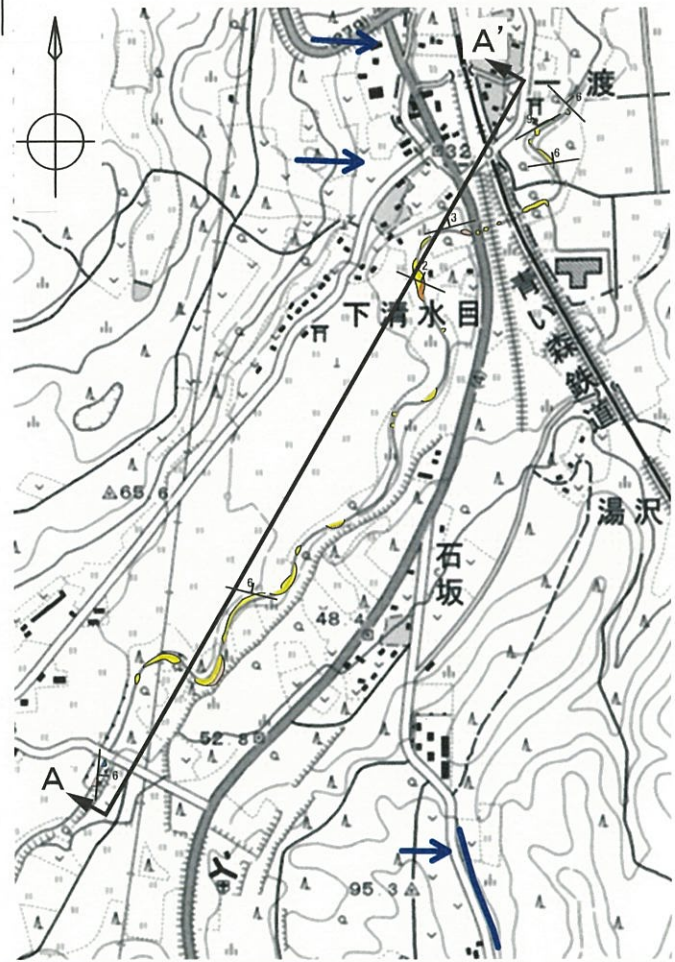
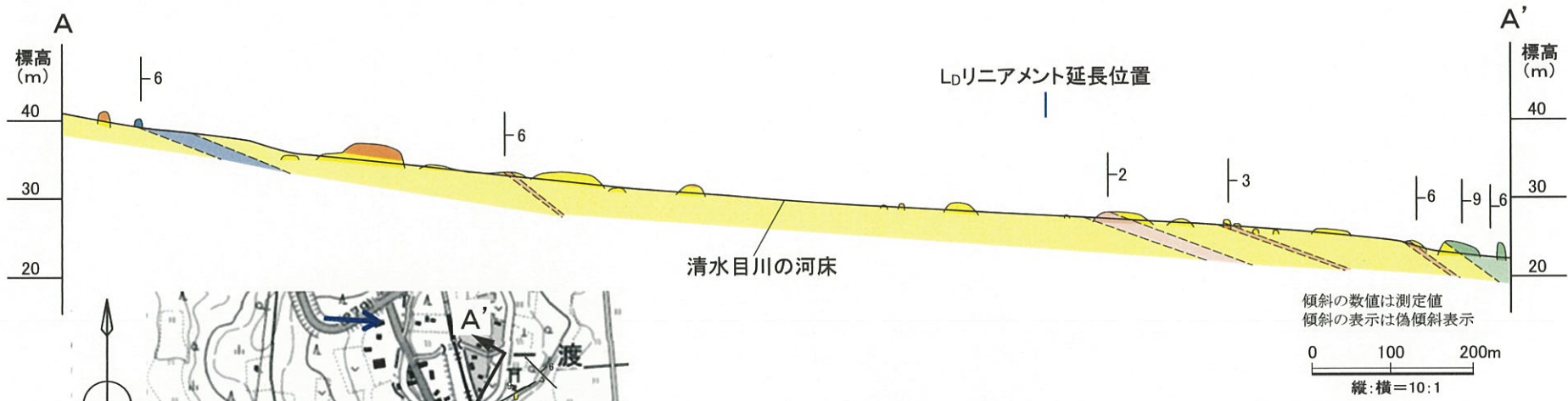


傾斜の数値は測定値  
傾斜の表示は偽傾斜表示  
縦:横=2:1

凡 例	
沖積低地堆積層	地層の走向・傾斜
低位段丘堆積層(L <sub>3</sub> 面堆積物)	地層境界線
中位段丘堆積層(M <sub>2</sub> 面堆積物)	層理
中位段丘堆積層(M <sub>1</sub> 面堆積物)	断面位置
高位段丘堆積層(H <sub>5</sub> 面堆積物)	LDリニアメント
高位段丘堆積層(H <sub>4</sub> 面堆積物)	段丘面上の急傾斜部 矢印の方向は傾斜方向を示す。
高位段丘堆積層(H <sub>3</sub> 面堆積物)	露頭位置
砂子又層	露頭スケッチ位置

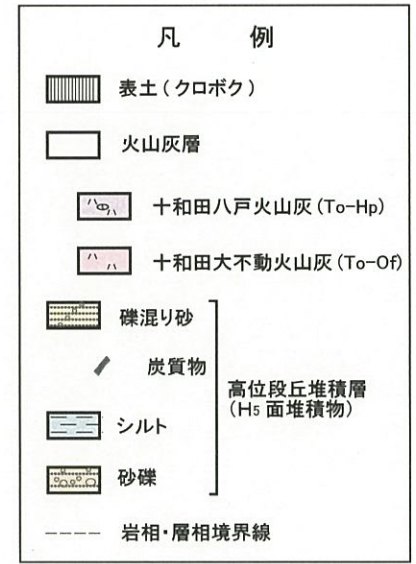
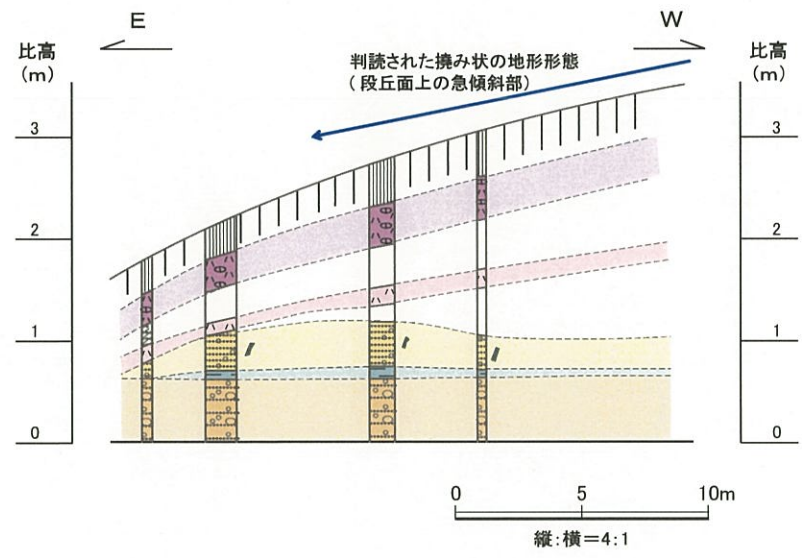
添3-ロ(口)第89図 東北町清水目川周辺の地質平面図及び地質断面図  
3-ロ-321





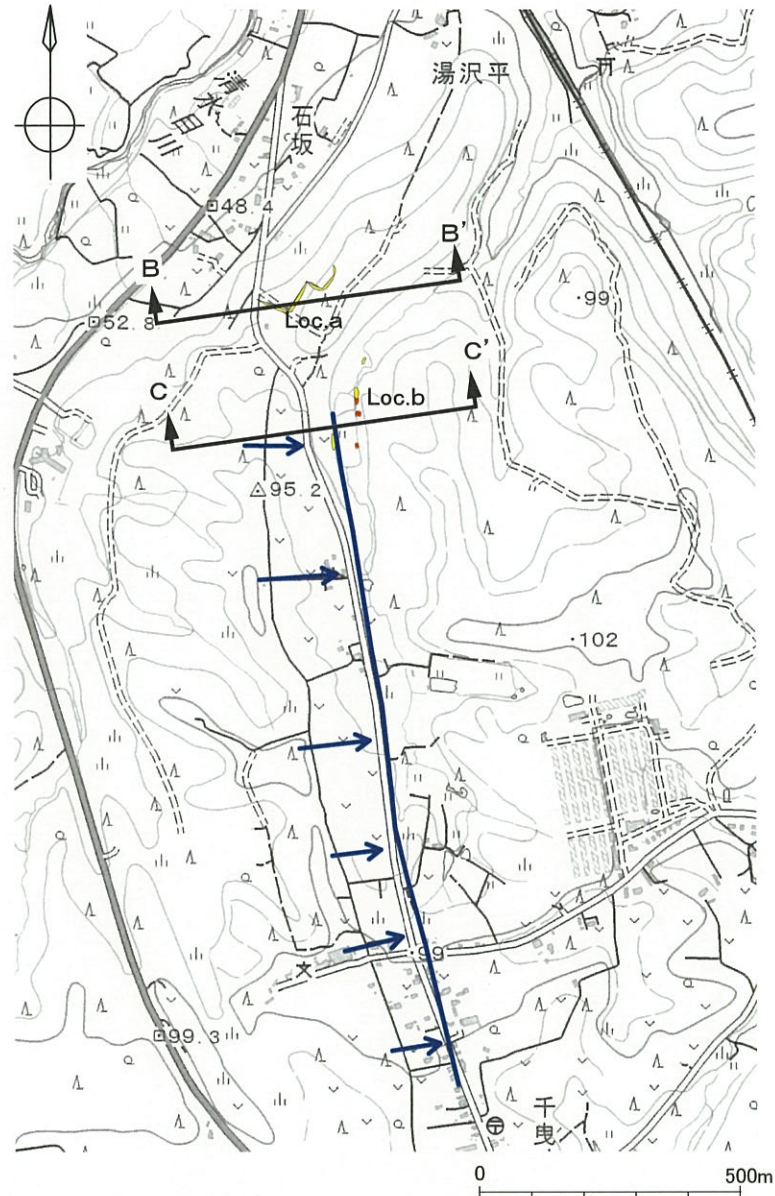
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1445、木製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

添3-ロ(ロ)第90図 東北町下清水目の清水目川沿いのルートマップ  
3-ロ-322

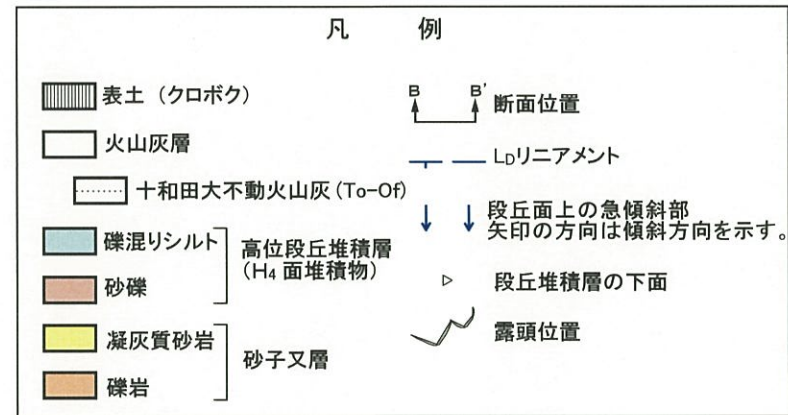
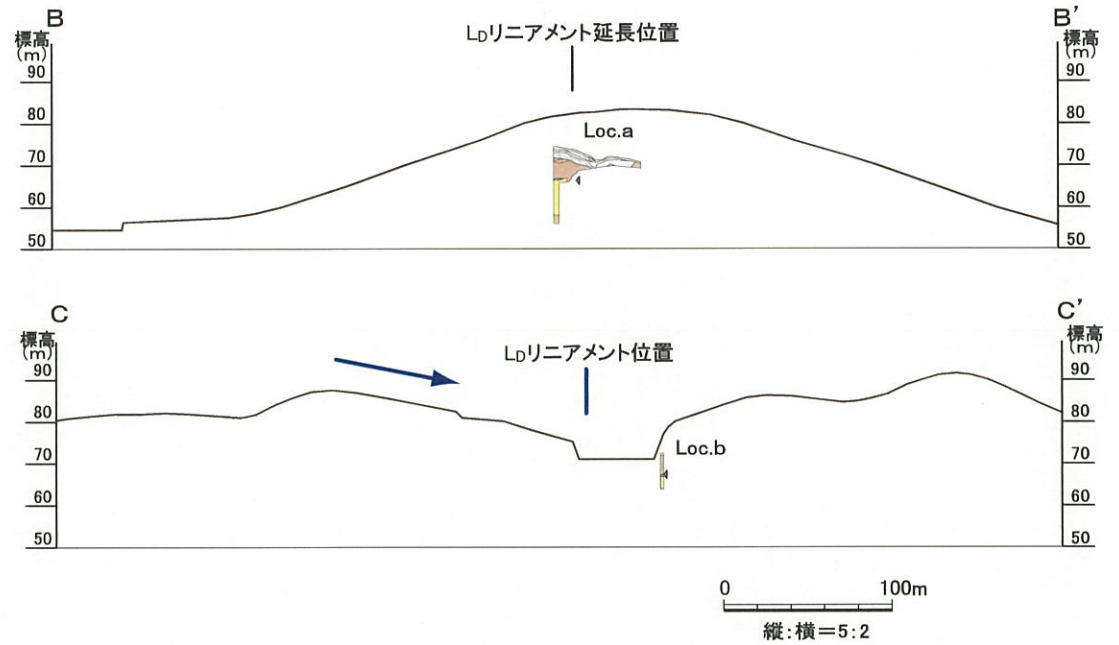


添3-ロ (ロ) 第91図 野辺地町敦平付近の露頭スケッチ図 (SM-1露頭)  
3-ロ-323

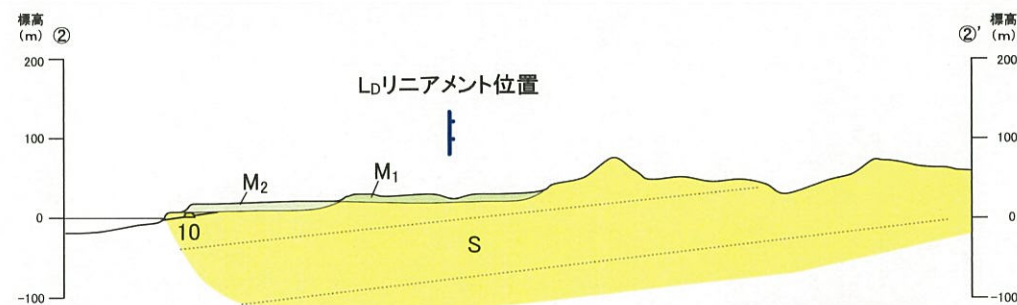
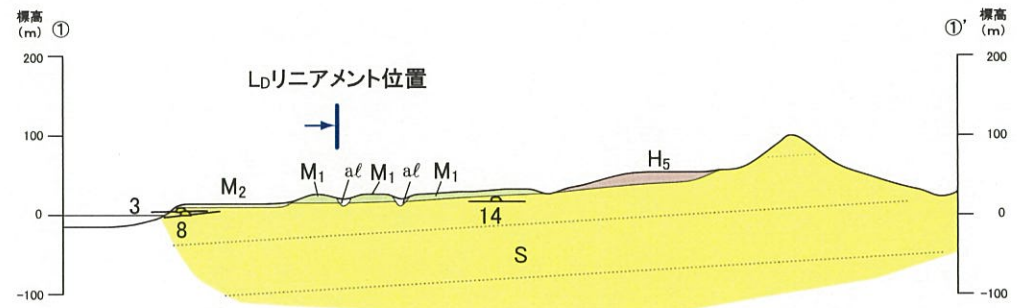
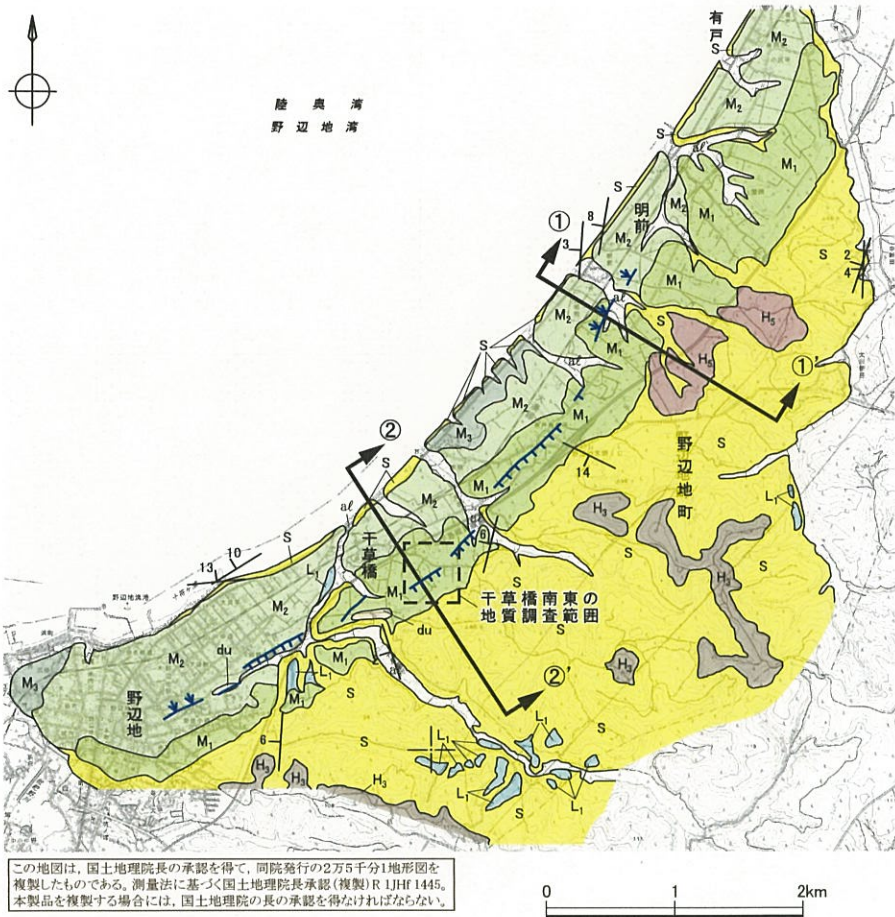




この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHF 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



添3-ロ(ロ)第92図 東北町石坂付近の露頭対比図



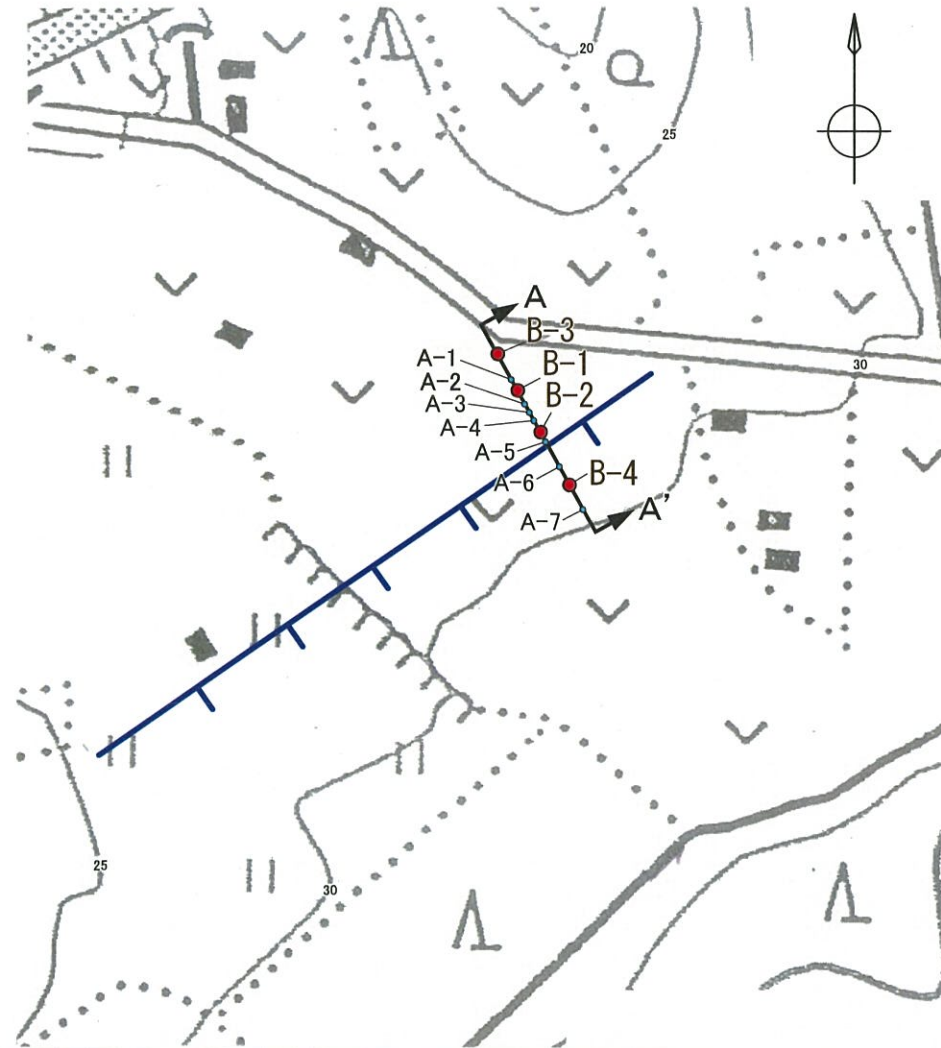
傾斜の数値は測定値  
傾斜の表示は偽傾斜表示



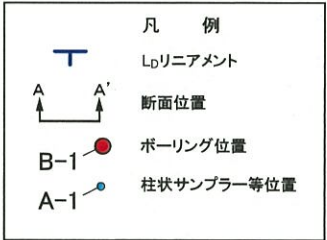
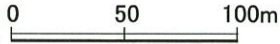
凡 例			
al	沖積低地堆積層	10	地層の走向・傾斜
du	砂丘砂層	—	地層境界線
L <sub>1</sub>	低位段丘堆積層(L <sub>1</sub> 面堆積物)	.....	層理
M <sub>3</sub>	中位段丘堆積層(M <sub>3</sub> 面堆積物)	① ①'	断面位置
M <sub>2</sub>	中位段丘堆積層(M <sub>2</sub> 面堆積物)	—	L <sub>D</sub> リニアメント
M <sub>1</sub>	中位段丘堆積層(M <sub>1</sub> 面堆積物)	↓	段丘面上の急傾斜部 矢印の方向は傾斜方向を示す。
H <sub>5</sub>	高位段丘堆積層(H <sub>5</sub> 面堆積物)	▲	露頭
H <sub>3</sub>	高位段丘堆積層(H <sub>3</sub> 面堆積物)		
S	砂子又層		

添3-ロ(口)第93図 野辺地町有戸南方周辺の地質平面図及び地質断面図





この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分1地形図を複製したものである。測量法に基づく国土地理院長承認(複製)R 1JHf 1445。本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。



添3-ロ(口)第94図 野辺地町干草橋南東の地質調査位置図

